

米に関するマンスリーレポート

(平成27年3月6日公表)

農林水産省

【お知らせ】

- 農林水産省では、米に関する各種情報を皆さまにお伝えできるよう「米に関するメールマガジン」を発刊しております。

当該メールマガジンにご登録いただくことにより、農林水産省が毎月公表している「相対取引価格・数量」「契約・販売状況」「民間在庫の推移」などの情報に加え、米に係る各種資料について、公表後、直ちにメールでお知らせいたします。

当該メールマガジンの配信につきましては、農林水産省ホームページからご登録ください。

【メールマガジン配信登録】

農林水産省ホーム>報道広報>メールマガジン

(URL) <http://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/index.html>

【本資料の目的】

本レポートは、米に関する価格動向や需給動向に係るデータを集約・整理し、毎月定期的に公表することによって、需給動向を適切に反映した米取引に資することを目的としています。

【利用上の注意】

1. 本レポートは、原則として公表2営業日前までの公表資料を反映しています。
2. 本レポートは、今後、必要に応じて項目の追加・削除などの内容を変更することがあります。

(本資料に関する問合せ先)

生産局農産部農産企画課

担当者：企画班 加藤

米穀需給班 佐々木、吉岡、川口

代表：03-3502-8111（内線4975）

ダイヤルイン：03-6738-8973

FAX：03-6738-8976

今月号のトピックス

【米取引関係者の判断（D1）

（平成27年2月）（米穀機構による調査）】

主食用米の需給及び価格動向（現状及び向こう3ヶ月の見通しの判断）は、いずれも前月からほぼ横ばい。

1
ページ

【相対取引価格・数量（平成27年1月）】

全銘柄平均価格は12,078円/60kgで、先月からほぼ横ばい。

相対取引数量は26.1万トで、前年同月より+2.1万ト。

6
ページ

【契約・販売状況（平成27年1月末）】

26年産米の集荷数量は330万ト。集荷数量に対する契約比率は62%、販売比率は27%。

13
ページ

【事前契約数量（平成27年1月末）】

集荷数量330万トに対する事前契約比率は30%。

15
ページ

【民間在庫の推移（平成27年1月末）】

民間在庫は、前年同期より▲11万ト。

1年古米(25年産)の在庫は、前年同期より▲2万ト。

16
ページ

【小売価格の推移（POSデータ）（平成27年1月分）】

平均価格は先月から▲2%。

29
ページ

【米の消費動向（平成27年1月分）

（米穀機構による調査）】

家庭内の米の消費量は10ヶ月連続で前年同月を上回っているが（+5%）、全体の1人1ヶ月当たり消費量はほぼ横ばい。

32
ページ

目 次

I	米取引関係者の判断（米穀機構による調査、平成27年2月）	1
II	集出荷・卸段階の動向	
1	価格情報	
(1)	相対取引価格・数量（速報）	6
①	相対取引価格・数量（平成26年産米、産地品種銘柄別、平成27年1月分）	
②	相対取引価格の推移（平成26年産米、主な産地品種銘柄）	
③	相対取引価格（年産別）	
(2)	米の先物取引価格の推移	10
(3)	業者間取引の状況	11
①	日本コメ市場（随時取引の結果）	
②	日本コメ市場・クリスタルライス（取引会の結果）	
(4)	㈱加工用米取引センターの取引結果	12
(5)	㈱日本農産情報の取引結果	12
2	契約・販売情報	
(1)	産地別契約・販売状況（速報）	13
(2)	産地別事前契約数量	15
3	在庫情報	
(1)	全国段階の民間在庫の推移 （うるち米、平成20年7月末～平成27年1月末）（速報）	16
(2)	産地別民間在庫の推移（うるち米、平成26年7月末から 平成27年1月末）（速報）	19
(3)	“ “ “ “ 平成26年2月末から6月末）（速報）	23
III	小売・消費段階の動向	
(1)	消費者物価指数の推移	27
(2)	小売物価統計の推移	28
(3)	小売価格の推移（POSデータ）	29
(4)	購入数量の推移（家計調査）	31
(5)	米の消費動向（米穀機構による調査）	32
IV	生産段階の動向	
(1)	平成26年産水稻の収穫量	35
(2)	平成26年産水稻玄米のふるい目幅別重量分布状況	36
(3)	水稻作付面積及び収穫量等の年次別推移（全国）	37
(4)	水稻玄米のふるい目幅別重量分布状況、 10a 当たり収量及び収穫量（子実用）の年次別推移	37

(5) 加工用米及び新規需要米の取組状況等	39
① 加工用米の生産量	
② 新規需要米の用途別認定状況	
③ 非主食用米の取組状況（平成25年産、都道府県別）	
(6) 水稲うるち玄米の検査結果	41
V 飼料用米の推進、飼料用米の需要量等	
(1) 飼料用米のマッチングの取組状況、 配合飼料メーカーへの飼料用の供給等	42
(2) 飼料用米の需要量について	43
VI 主食用米等の需給見通し（平成26年11月の米の基本指針）	
(1) 民間流通における6月末在庫の推移	46
(2) 主食用米等の需要実績の推移	46
(3) 平成26年7月から平成27年6月の主食用米等の需給見通し	47
(4) 政府備蓄米の在庫状況	47
(5) 平成27年産米の生産数量目標（全国）	47
・ 平成27年産米の都道府県別の生産数量目標等	48
VII 備蓄米及びMA米の動向	
(1) 国内産政府備蓄米の買入予定数量及び買入入札の結果	49
① 平成27年産政府備蓄米の都道府県別優先枠及び買入入札の結果	
② 国内産備蓄米の買入入札の結果（落札結果）（平成23～26年産）	
(2) MA米（一般・SBS）の動向	51
① MA米の輸入数量（輸入先国別及び輸入方式別）	
② 加工原材料用に係る政府所有MA米の見積合わせ結果（平成26年度）	
③ SBS輸入米の見積合わせ結果（平成26年度）	
（参考1）最近の米をめぐる状況（資料「米をめぐる状況について」（抜粋）	53
（参考2）ナラシ対策の情報	54
（参考3）麦・大豆の需要情報	55
(1) 27年産麦の産地別銘柄別入札結果	
(2) 26年産大豆の産地別銘柄別入札結果	

- 米穀機構が公表している米取引関係者の判断に関する調査によると、主食用米の需給動向については、現状及び見通し（向こう3ヶ月）とも前月からほぼ横ばい。
- また、米価水準の現状及び見通し（向こう3ヶ月）についても、前月からほぼ横ばい。

I 米取引関係者の判断(米穀機構による調査、平成27年2月)

〔 ○ 米取引関係者に対して、需給動向や価格水準などの取引動向に関するアンケートを実施し、その結果をDIとして算出したものである（詳細はP5）を参照。 〕

1. 国内の主食用米の需給及び価格動向に関する判断（全体）

①主食用米の需給動向

(ア) 現状判断DI

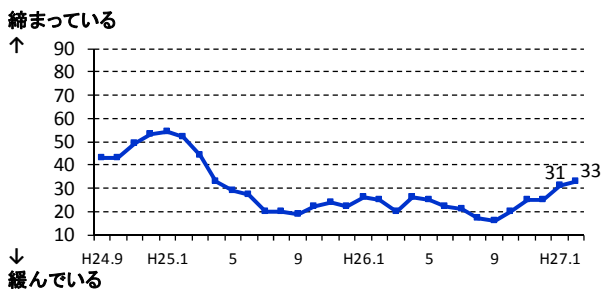
前月からの増減 +2 （今月の数値 33）

(イ) 見通し判断DI（向こう3ヶ月）

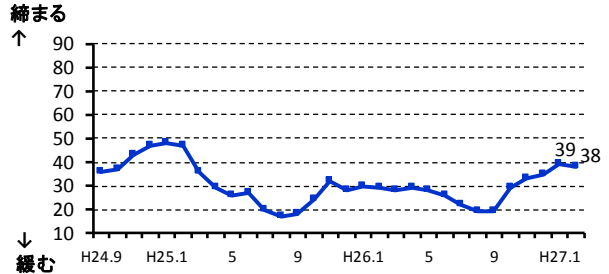
前月からの増減 -1 （今月の数値 38）

〔 ※ 当月の数値が前月と比較し100に近づけば、「締まっている」/「(将来)締まる」という見方が前月より強くなり、反対に0に近づけば、「緩んでいる」/「(将来)緩む」という見方が前月より強くなった傾向を示します。 〕

①-ア 国内の主食用米の”現在の需給動向”について、どう考えていますか。(全体)



①-イ 国内の主食用米の”向こう3ヶ月の需給動向”について、どうなると考えていますか。(全体)



②主食用米の米価水準

(ア) 現状判断DI

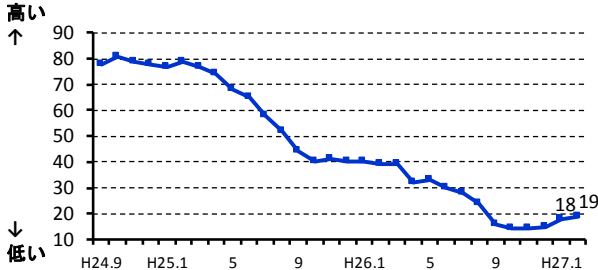
前月からの増減 +1 （今月の数値 19）

(イ) 見通し判断DI（向こう3ヶ月）

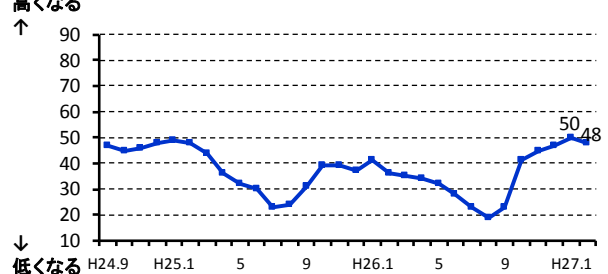
前月からの増減 -2 （今月の数値 48）

〔 ※ 当月の数値が前月と比較し100に近づけば、「米価水準が高い」/「米価水準が高くなる」という見方が前月より強くなり、反対に0に近づけば、「米価水準が低い」/「米価水準が低くなる」という見方が前月より強くなった傾向を示します。 〕

②-ア 国内の主食用米の”現在の米価水準”について、どう考えていますか。(全体)



②-イ 国内の主食用米の”向こう3ヶ月の米価水準”について、”現時点と比較”してどうなると考えていますか。(全体)



③ 取引関係者が①及び②の判断を行うに当たり、主に考慮した要因

	作柄	国内の在庫水準	国の政策	米穀の調達状況	消費者の動向	競合商品の販売動向	その他
H26.3	2%	36%	4%	36%	10%	8%	4%
H26.4	2%	33%	2%	37%	14%	10%	3%
H26.5	1%	36%	2%	35%	8%	13%	5%
H26.6	3%	34%	1%	37%	9%	14%	3%
H26.7	13%	38%	0%	34%	8%	6%	2%
H26.8	9%	35%	2%	38%	11%	3%	2%

	作柄	国内の在庫水準	国の政策	米穀の調達状況	消費者の動向	競合商品の販売動向	その他
H26.9	9%	34%	2%	35%	9%	10%	2%
H26.10	8%	29%	3%	39%	6%	12%	3%
H26.11	9%	31%	8%	34%	14%	3%	2%
H26.12	3%	30%	5%	39%	12%	10%	2%
H27.1	3%	25%	6%	41%	17%	7%	1%
H27.2	2%	31%	5%	38%	16%	8%	1%

2. 自社の取引状況に関する判断(業態ごと)

①主食用米の販売数量

※ 当月の数値が前月と比較し100に近づけば、「増えた」/「(将来)増える」という見方が前月より強くなり、反対に0に近づけば、「減った」/「(将来)減る」という見方が前月より強くなった傾向を示します。

(ア) 今月の販売数量に関する現状判断 D I

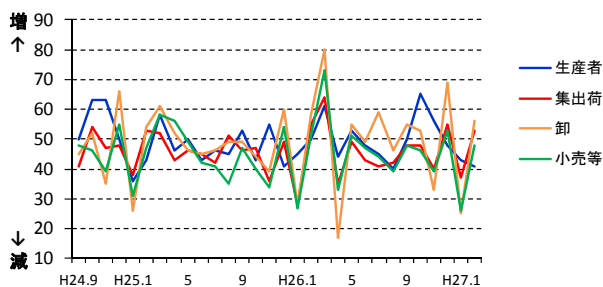
a. 先月との比較

生産者	： 前月からの増減	－ 2	(今月の数値	4 1)
集出荷	： 前月からの増減	＋16	(今月の数値	5 3)
卸	： 前月からの増減	＋31	(今月の数値	5 6)
小売等	： 前月からの増減	＋22	(今月の数値	4 8)

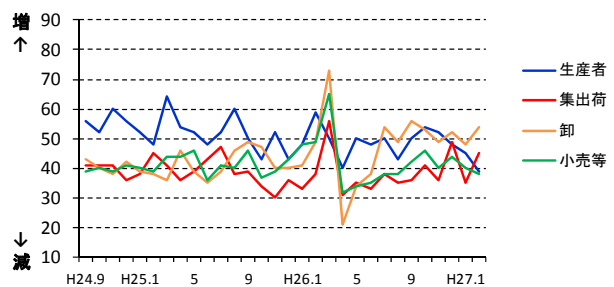
b. 前年同月との比較

生産者	： 前月からの増減	－ 6	(今月の数値	3 9)
集出荷	： 前月からの増減	＋10	(今月の数値	4 5)
卸	： 前月からの増減	＋ 6	(今月の数値	5 4)
小売等	： 前月からの増減	－ 2	(今月の数値	3 8)

①-ア-a 貴社の“今月”の主食用米の“販売数量”について、“先月と比較”するといかがですか。



①-ア-b 貴社の“今月”の主食用米の“販売数量”について、“前年同月と比較”するといかがですか。



(イ) 来月の販売数量に関する見通し D I

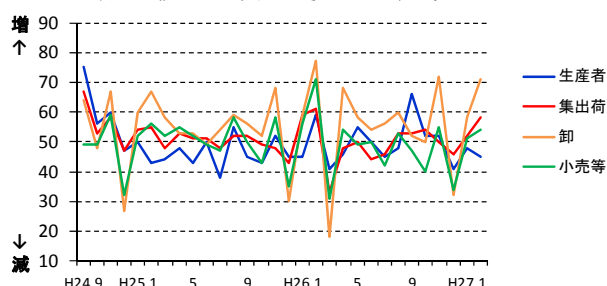
a. 今月との比較

生産者	： 前月からの増減	－ 3	(今月の数値	4 5)
集出荷	： 前月からの増減	＋ 6	(今月の数値	5 8)
卸	： 前月からの増減	＋13	(今月の数値	7 1)
小売等	： 前月からの増減	＋ 3	(今月の数値	5 4)

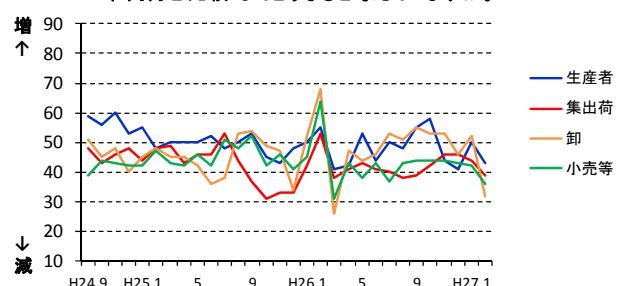
b. 前年同月との比較

生産者	： 前月からの増減	－ 7	(今月の数値	4 3)
集出荷	： 前月からの増減	－ 5	(今月の数値	3 9)
卸	： 前月からの増減	－20	(今月の数値	3 2)
小売等	： 前月からの増減	－ 6	(今月の数値	3 6)

①-イ-a 貴社の“来月”の主食用米の“販売数量”について、“今月と比較”してどうなると考えていますか。



①-イ-b 貴社の“来月”の主食用米の“販売数量”について、“前年同月と比較”してどうなると考えていますか。



②主食用米の価格

※ 当月の数値が前月と比較し100に近づけば、「高くなった」/「(将来)高くなる」という見方が前月より強くなり、反対に0に近づけば、「低くなった」/「(将来)低くなる」という見方が前月より強くなった傾向を示します。

(ア) 今月の価格に関する現状判断 D I

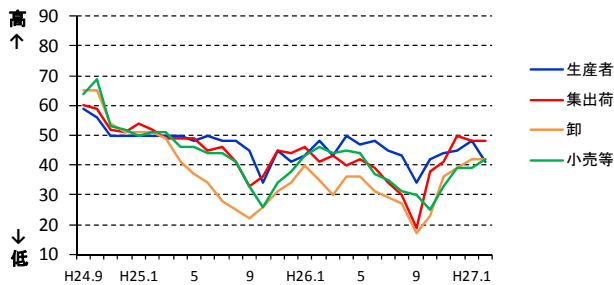
a. 先月との比較

生産者：前月からの増減	-7	(今月の数値	41)
集出荷：前月からの増減	±0	(今月の数値	48)
卸：前月からの増減	±0	(今月の数値	42)
小売等：前月からの増減	+3	(今月の数値	42)

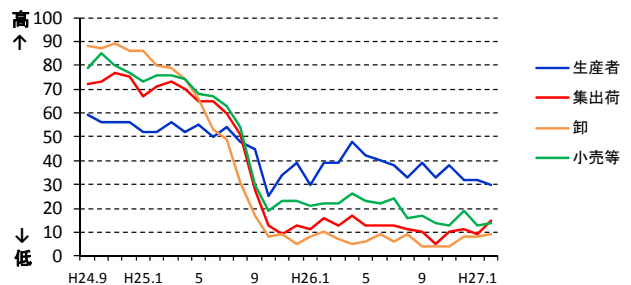
b. 前年同月との比較

生産者：前月からの増減	-2	(今月の数値	30)
集出荷：前月からの増減	+6	(今月の数値	15)
卸：前月からの増減	+1	(今月の数値	9)
小売等：前月からの増減	+1	(今月の数値	14)

②-ア-a 貴社の"今月"の主食用米の"価格"について、"先月と比較"するといかがですか。



②-ア-b 貴社の"今月"の主食用米の"価格"について、"前年同月と比較"するといかがですか。



(イ) 来月の価格に関する見通し D I

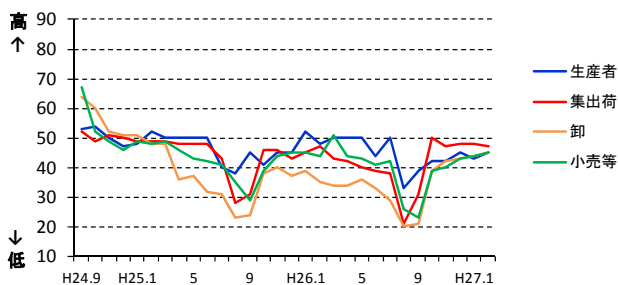
a. 今月との比較

生産者：前月からの増減	+2	(今月の数値	45)
集出荷：前月からの増減	-1	(今月の数値	47)
卸：前月からの増減	+1	(今月の数値	45)
小売等：前月からの増減	+1	(今月の数値	45)

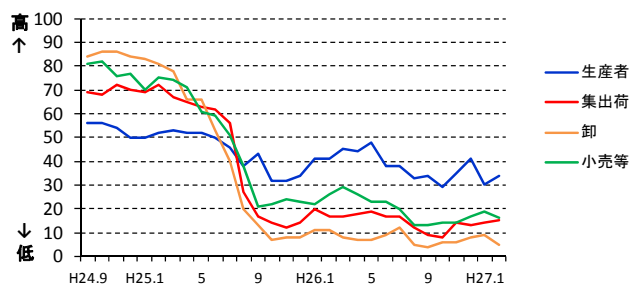
b. 前年同月との比較

生産者：前月からの増減	+4	(今月の数値	34)
集出荷：前月からの増減	+1	(今月の数値	15)
卸：前月からの増減	-4	(今月の数値	5)
小売等：前月からの増減	-3	(今月の数値	16)

②-イ-a 貴社の"来月"の主食用米の"価格"について、"今月と比較"してどうなると考えていますか。



②-イ-b 貴社の"来月"の主食用米の"価格"について、"前年同月と比較"してどうなると考えていますか。



③主食用米の在庫量

※ 当月の数値が前月と比較し100に近づけば、「多くなった」/「(将来) 多くなる」という見方が前月より強くなり、反対に0に近づけば、「少なくなった」/「(将来) 少なくなる」という見方が前月より強くなった傾向を示します。

(ア) 今月の在庫量に関する現状判断D I

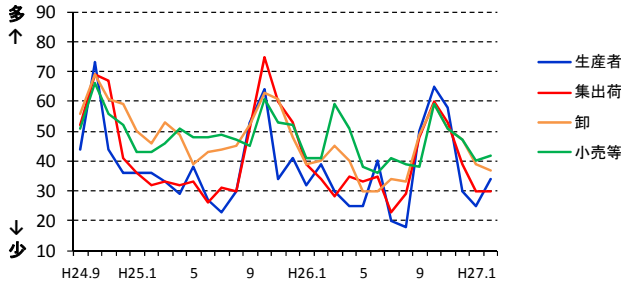
a. 先月との比較

生産者：前月からの増減	+9	(今月の数値	34)
集出荷：前月からの増減	±0	(今月の数値	30)
卸：前月からの増減	-2	(今月の数値	37)
小売等：前月からの増減	+2	(今月の数値	42)

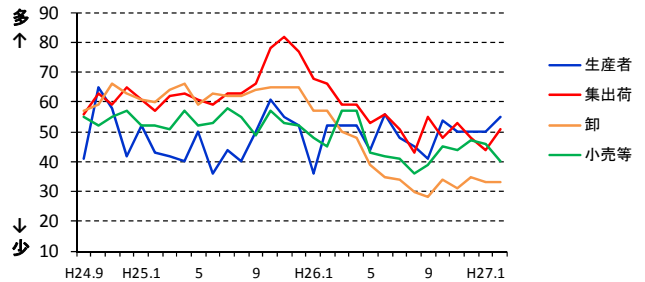
b. 前年同月との比較

生産者：前月からの増減	+5	(今月の数値	55)
集出荷：前月からの増減	+7	(今月の数値	51)
卸：前月からの増減	±0	(今月の数値	33)
小売等：前月からの増減	-6	(今月の数値	40)

③-ア-a 貴社の"今月"の主食用米の"在庫量"について、"先月と比較"するといかがですか。



③-ア-b 貴社の"今月"の主食用米の"在庫量"は、"前年同月と比較"するといかがですか。



(イ) 来月の在庫量に関する見通しD I

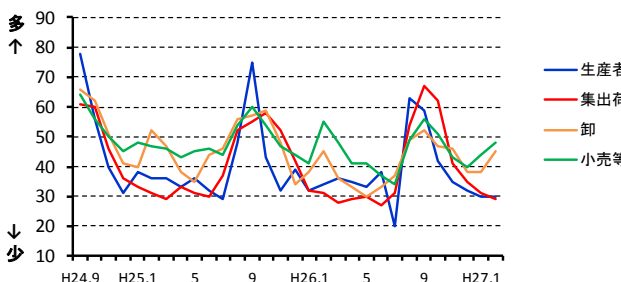
a. 今月との比較

生産者：前月からの増減	±0	(今月の数値	30)
集出荷：前月からの増減	-2	(今月の数値	29)
卸：前月からの増減	+7	(今月の数値	45)
小売等：前月からの増減	+4	(今月の数値	48)

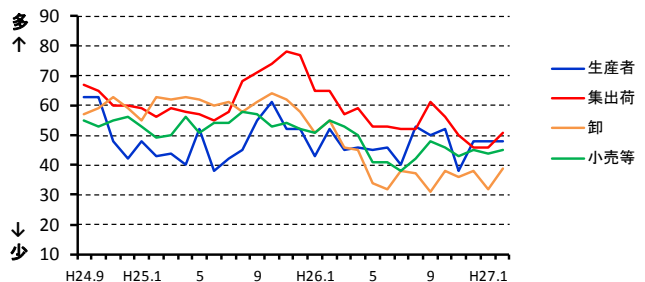
b. 前年同月との比較

生産者：前月からの増減	±0	(今月の数値	48)
集出荷：前月からの増減	+5	(今月の数値	51)
卸：前月からの増減	+7	(今月の数値	39)
小売等：前月からの増減	+1	(今月の数値	45)

③-イ-a 貴社の"来月"の主食用米の"在庫量"について、"今月と比較"してどうなると考えていますか。



③-イ-b 貴社の"来月"の主食用米の"在庫量"について、"前年同月と比較"してどうなると考えていますか。



《アンケート方法等》

○調査期間：毎月1日から25日までの取引状況を踏まえて回答

○調査方法：電子メールを利用したアンケート調査

○調査対象者：全国の生産者、集出荷業者、卸・小売業者等の145客体

○有効回答数：123客体

生産者・・・・・・・・・・・・・11
集出荷業者／団体・・・・・・・・・・・・・29
卸売業者（主に主食用米）・・・・・・・・・・・・・28
小売業者／中食・外食業者・・・・・・・・・・・・・35
その他・・・・・・・・・・・・・20

※「その他」は以下の業者です。
・米穀の販売の事業を行う者のうち、主に加工原材料の卸売の事業を行う者
・加工原材料米穀を使用し、加工食品（酒類を含む）を製造・販売する者

《利用上の注意》

○表示単位未満の端数は四捨五入したため、合計と内訳が一致しないことがあります。

《DIの算出方法》

米の需給動向・価格水準などに関する現状、または先行きに対する5段階の判断（評価）にそれぞれ点数（評価点）を与え、これらを各回答区分の構成比（％）に乗じてDIを算出します。

ただし、DIの推移は、変化の方向性を示すものであり、その変化の大きさ（量感）を表すものではありません。例えば、大幅であろうが小幅であろうが、上昇するといった見方をする者の構成比が同じであれば、同じDIが観測されることに注意が必要です。

（DIの算出例）

問：国内の主食用米の“向こう3ヶ月の米価水準”について、“現時点と比較”してどうなると考えていますか。

	高くなる	やや高くなる	同程度	やや低くなる	低くなる
評価点(A)	+1	+0.75	+0.5	+0.25	0
構成比(B)	17.8	20.0	20.0	22.2	20.0
各DI(C=A×B)	17.8	15	10	5.6	0
DI(合計)	48.4				

- 平成26年産米の1月分の全銘柄平均価格は12,078円/60kgとなり、先月からほぼ横ばい。
- なお、先月と比較が出来る90銘柄のうち、山形はえぬき、千葉コシヒカリなど42銘柄で価格が上昇。
- 1月分の相対取引数量は26.1万トンであり、前年同月（平成25年産米の1月分）との比較では、+2.1万トン。

II 集出荷・卸段階の動向

1 価格情報

(注意) 消費税率は、平成26年4月分以降8%を適用。

(1) 相対取引価格・数量（速報）

① 相対取引価格・数量（平成26年産米、産地品種銘柄別、平成27年1月分）

相対取引価格・数量（北海道から栃木まで）

(単位:円/玄米60kg税込、玄米トン)

産地	品種銘柄	価格 26年産米 (27年1月) ①	数量 26年産米 (27年1月) ②	参 考							
				価 格				数 量			
				26年産米 (26年12月) ③	対前月比 ①/③	25年産米 (26年1月) ④	対前年比 ①/④	26年産米 (26年12月) ⑤	対前月比 ②/⑤	25年産米 (26年1月) ⑥	対前年比 ②/⑥
北海道	ななつぼし	12,443	12,192	12,555	99%	14,006	89%	18,762	65%	12,298	99%
北海道	きらら397	11,249	18,583	11,438	98%	14,241	79%	7,871	236%	4,880	381%
北海道	ゆめびりか	14,011	14,059	16,687	84%	17,450	80%	4,973	283%	2,231	630%
青森	まっしぐら	9,908	3,843	9,718	102%	12,262	81%	23,836	16%	8,759	44%
青森	つがるロマン	9,946	4,359	9,571	104%	12,942	77%	3,646	120%	4,637	94%
岩手	ひとめぼれ	11,616	5,637	11,836	98%	14,290	81%	6,290	90%	14,873	38%
岩手	あきたこまち	10,974	4,433	10,970	100%	14,246	77%	2,724	163%	1,035	428%
岩手	いわてっこ	9,290	986	-	-	14,000	66%	-	-	162	609%
宮城	ひとめぼれ	11,858	20,756	12,041	98%	14,320	83%	13,931	149%	10,492	198%
宮城	ササニシキ	12,760	444	12,231	104%	14,747	87%	1,074	41%	2,153	21%
宮城	まなむすめ	11,381	269	11,380	100%	13,547	84%	694	39%	1,543	17%
秋田	あきたこまち	11,712	10,459	11,868	99%	14,513	81%	18,443	57%	16,088	65%
秋田	ひとめぼれ	10,463	981	10,711	98%	12,926	81%	3,025	32%	3,382	29%
秋田	めんこいな	10,134	352	10,514	96%	13,285	76%	271	130%	959	37%
山形	はえぬき	11,180	8,629	10,960	102%	13,457	83%	4,466	193%	13,567	64%
山形	つや姫	16,806	1,381	16,722	101%	17,264	97%	3,555	39%	2,306	60%
山形	ひとめぼれ	11,757	4,876	12,650	93%	14,631	80%	1,381	353%	1,790	272%
福島	コシヒカリ(中通り)	9,899	10,362	9,903	100%	12,892	77%	6,037	172%	3,666	283%
福島	コシヒカリ(会津)	13,439	3,578	13,283	101%	15,582	86%	1,612	222%	8,120	44%
福島	コシヒカリ(浜通り)	10,367	1,398	-	-	14,396	72%	-	-	227	616%
福島	ひとめぼれ	9,931	5,662	9,663	103%	13,080	76%	1,927	294%	4,728	120%
福島	あきたこまち	9,757	1,087	9,286	105%	12,441	78%	161	675%	160	679%
茨城	コシヒカリ	11,607	4,416	11,622	100%	14,253	81%	12,002	37%	5,146	86%
茨城	あきたこまち	11,022	458	10,906	101%	13,103	84%	835	55%	668	69%
茨城	ゆめひたち	9,408	365	9,125	103%	-	-	313	117%	-	-
栃木	コシヒカリ	11,068	30,273	11,505	96%	14,705	75%	8,524	355%	10,725	282%
栃木	あさひの夢	9,023	4,350	8,741	103%	13,400	67%	282	1543%	665	654%
栃木	なすひかり	9,935	113	11,097	90%	-	-	258	44%	-	-

資料：農林水産省「米穀の取引に関する報告」

注：1 報告対象業者は、全農、道県経済連、県単一農協、道県出荷団体（年間の玄米仕入数量が5,000トン以上）、出荷業者（年間の直接販売数量が5,000トン以上）である。

2 産地品種銘柄ごとの価格（①）は、出荷業者と卸売業者等との間で数量と価格が決定された主食用の相対取引契約の価格（運賃、包装代、消費税を含む1等米の価格）を加重平均したものであり、数量（②）は、同契約の数量の合計である。

3 価格に含む消費税は、平成26年3月分までは5%、同4月分以降は8%で算定している。

4 加重平均に際しては、新潟、長野、静岡以東（東日本）の産地品種銘柄については受渡地を東日本としているものを、富山、岐阜、愛知以西（西日本）の産地品種銘柄については受渡地を西日本としているものを対象としている。

5 相対取引価格は、個々の契約内容に応じて設定される大口割引等の割引などが適用された価格であり、実際の引取状況に応じて価格調整（等級及び付加価値等（栽培方法等））が行われることがある。

6 全銘柄平均価格（次々頁）は、報告対象産地品種銘柄ごとの前年産検査数量ウェイトで加重平均により算定。

7 ④及び⑥は前年産の価格、数量である。

8 次々頁にある「全銘柄平均価格（出回りから1月まで）」は、平成26年産米の出回りから翌年1月までの平均価格。「25年産米の全銘柄平均価格（年産平均）」は、25年産米の出回りから平成26年10月までの平均価格。

9 「-」は、当該月の相対取引契約がなかったもの又は当該月の相対取引数量が100トン未満であり、価格の公表を行わないもの。

(注意) 消費税率は、平成26年4月分以降8%を適用。

相対取引価格・数量(群馬から兵庫まで)

(単位:円/玄米60kg税込、玄米トン)

産地	品種銘柄	価格 26年産米 (27年1月) ①	数量 26年産米 (27年1月) ②	参 考							
				価 格				数 量			
				26年産米 (26年12月) ③	対前月比 ①/③	25年産米 (26年1月) ④	対前年比 ①/④	26年産米 (26年12月) ⑤	対前月比 ②/⑤	25年産米 (26年1月) ⑥	対前年比 ②/⑥
群馬	あさひの夢	9,057	4,061	8,757	103%	13,429	67%	1,556	261%	508	799%
群馬	ゴロピカリ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉	彩のかがやき	9,396	2,710	-	-	12,991	72%	-	-	287	944%
埼玉	コシヒカリ	10,768	232	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉	キヌヒカリ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉	コシヒカリ	11,583	6,662	11,288	103%	14,297	81%	5,706	117%	3,013	221%
千葉	ふさこがね	9,645	1,031	9,552	101%	13,128	73%	3,681	28%	578	178%
千葉	ふさおとめ	9,896	475	10,131	98%	13,288	74%	846	56%	445	107%
山梨	コシヒカリ	15,679	265	15,486	101%	17,691	89%	313	85%	210	126%
山梨	あさひの夢	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野	コシヒカリ	13,003	6,412	13,055	100%	15,332	85%	5,266	122%	10,398	62%
長野	あきたこまち	11,485	802	11,544	99%	14,431	80%	1,277	63%	126	637%
静岡	コシヒカリ	13,253	397	13,532	98%	15,454	86%	391	102%	298	133%
静岡	あいちのかおり	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡	キヌヒカリ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟	コシヒカリ(一般)	15,546	11,441	15,555	100%	16,569	94%	12,314	93%	10,072	114%
新潟	コシヒカリ(魚沼)	19,467	2,564	19,408	100%	20,504	95%	3,790	68%	1,484	173%
新潟	コシヒカリ(岩船)	15,851	3,279	15,955	99%	17,017	93%	1,247	263%	1,288	255%
新潟	コシヒカリ(佐渡)	15,880	667	15,892	100%	17,017	93%	2,384	28%	1,088	61%
新潟	こしいぶき	12,034	2,183	12,307	98%	14,216	85%	5,806	38%	6,848	32%
富山	コシヒカリ	13,172	6,320	13,051	101%	15,154	87%	9,658	65%	3,936	161%
富山	てんたかく	11,960	557	12,465	96%	14,225	84%	1,070	52%	188	296%
石川	コシヒカリ	13,101	446	13,105	100%	15,006	87%	2,102	21%	4,794	9%
石川	ゆめみづほ	-	-	-	-	14,379	-	-	-	226	-
福井	コシヒカリ	12,836	4,088	12,996	99%	15,220	84%	2,892	141%	3,112	131%
福井	ハナエチゼン	11,389	2,192	11,285	101%	14,113	81%	2,611	84%	2,034	108%
岐阜	ハツシモ	14,254	394	12,031	118%	14,603	98%	1,298	30%	493	80%
岐阜	コシヒカリ	12,341	609	12,403	100%	15,101	82%	463	132%	475	128%
岐阜	あきたこまち	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知	あいちのかおり	13,376	846	12,295	109%	15,208	88%	795	106%	481	176%
愛知	コシヒカリ	-	-	12,146	-	-	-	112	-	-	-
愛知	大地の風	11,704	182	11,250	104%	-	-	193	94%	-	-
三重	コシヒカリ(一般)	12,791	493	12,453	103%	14,715	87%	1,748	28%	1,028	48%
三重	コシヒカリ(伊賀)	-	-	12,993	-	15,139	-	778	-	966	-
三重	キヌヒカリ	-	-	11,060	-	13,895	-	194	-	114	-
滋賀	コシヒカリ	12,968	1,964	12,579	103%	15,606	83%	5,802	34%	1,647	119%
滋賀	キヌヒカリ	11,428	1,277	11,207	102%	14,203	80%	1,300	98%	521	245%
滋賀	日本晴	10,821	610	11,250	96%	-	-	226	270%	-	-
京都	コシヒカリ	13,101	726	12,792	102%	15,181	86%	1,087	67%	870	83%
京都	キヌヒカリ	11,960	274	11,238	106%	14,211	84%	718	38%	289	95%
兵庫	コシヒカリ	13,487	953	13,562	99%	15,571	87%	1,432	67%	987	97%
兵庫	キヌヒカリ	11,620	414	11,839	98%	14,015	83%	449	92%	402	103%
兵庫	ヒノヒカリ	11,513	266	11,702	98%	13,881	83%	279	95%	455	58%

注：本表の注意点は前頁の脚注を参照

(注意) 消費税率は、平成26年4月分以降8%を適用。

相対取引価格・数量(奈良から鹿児島まで)

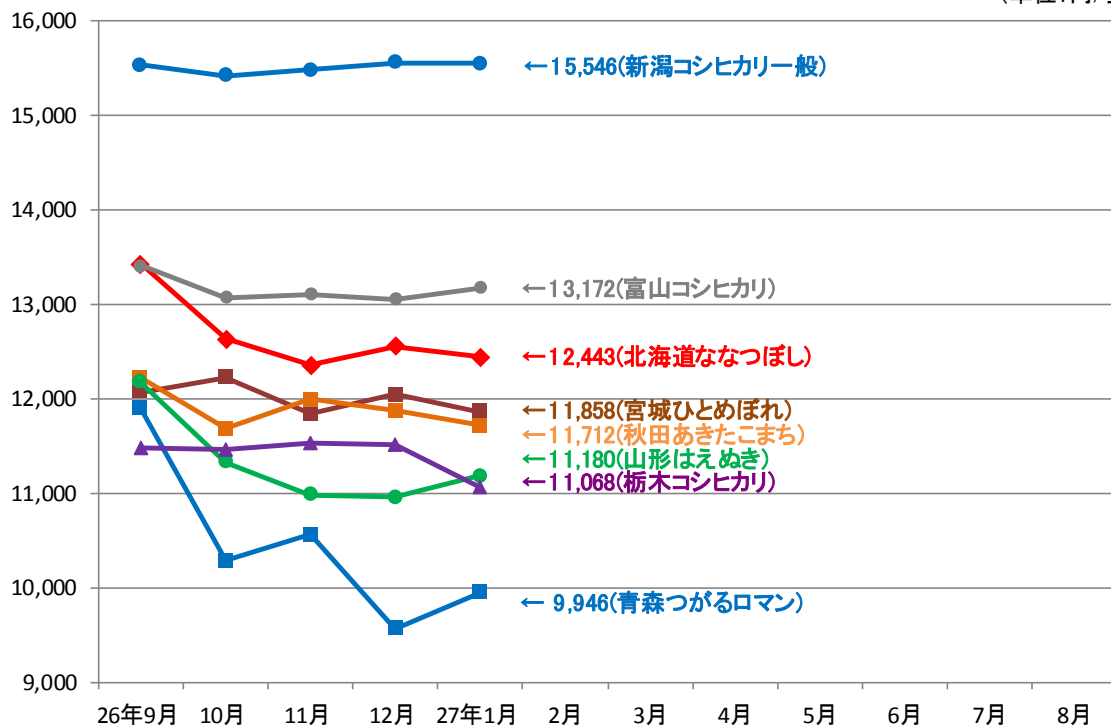
(単位:円/玄米60kg税込、玄米トン)

産地	品種銘柄	価格 26年産米 (27年1月) ①	数量 26年産米 (27年1月) ②	参 考							
				価 格				数 量			
				26年産米 (26年12月) ③	対前月比 ①/③	25年産米 (26年1月) ④	対前年比 ①/④	26年産米 (26年12月) ⑤	対前月比 ②/⑤	25年産米 (26年1月) ⑥	対前年比 ②/⑥
奈良	ヒノヒカリ	11,402	447	11,744	97%	14,932	76%	418	107%	295	152%
奈良	コシヒカリ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取	コシヒカリ	12,146	756	-	-	14,313	85%	-	-	1,422	53%
鳥取	ひとめぼれ	11,014	1,446	11,020	100%	13,632	81%	783	185%	1,630	89%
島根	コシヒカリ	12,511	813	12,366	101%	15,173	82%	721	113%	1,239	66%
島根	きぬむすめ	11,788	130	11,621	101%	14,447	82%	341	38%	358	36%
島根	ハナエチゼン	-	-	10,636	-	-	-	113	-	-	-
岡山	アケボノ	10,254	637	10,406	99%	13,313	77%	194	328%	159	401%
岡山	あきたこまち	11,517	211	11,215	103%	13,504	85%	120	176%	344	61%
岡山	ヒノヒカリ	11,003	474	10,978	100%	13,654	81%	888	53%	162	293%
広島	コシヒカリ	12,499	187	11,600	108%	14,020	89%	1,204	16%	15,006	1%
広島	あきろまん	-	-	11,772	-	12,932	-	262	-	3,678	-
広島	ヒノヒカリ	-	-	10,973	-	12,923	-	120	-	2,539	-
山口	コシヒカリ	12,181	828	12,382	98%	14,806	82%	1,297	64%	689	120%
山口	ひとめぼれ	11,786	328	11,895	99%	13,940	85%	570	58%	829	40%
山口	ヒノヒカリ	11,890	382	11,959	99%	13,976	85%	551	69%	583	66%
徳島	コシヒカリ	11,225	141	11,674	96%	14,472	78%	520	27%	1,098	13%
徳島	キヌヒカリ	-	-	-	-	13,230	-	-	-	829	-
香川	ヒノヒカリ	10,994	897	10,983	100%	13,839	79%	809	111%	874	103%
香川	コシヒカリ	11,847	687	11,861	100%	14,259	83%	550	125%	519	132%
愛媛	コシヒカリ	11,313	267	11,440	99%	14,943	76%	417	64%	255	105%
愛媛	ヒノヒカリ	10,863	158	10,936	99%	-	-	129	122%	-	-
愛媛	あきたこまち	10,581	121	10,891	97%	14,249	74%	153	79%	189	64%
高知	コシヒカリ	11,276	372	11,232	100%	14,490	78%	240	155%	528	70%
高知	ヒノヒカリ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡	ヒノヒカリ	12,773	2,606	12,893	99%	15,247	84%	748	348%	3,464	75%
福岡	夢つくし	14,939	1,285	15,481	96%	16,665	90%	716	179%	2,298	56%
佐賀	夢しずく	12,119	562	12,250	99%	13,944	87%	324	173%	168	335%
佐賀	さがびより	12,655	641	12,945	98%	14,376	88%	780	82%	607	106%
佐賀	ヒノヒカリ	11,869	105	11,833	100%	-	-	140	75%	-	-
長崎	にこまる	13,114	367	13,111	100%	15,191	86%	410	90%	356	103%
長崎	ヒノヒカリ	12,982	194	13,044	100%	15,043	86%	182	107%	189	103%
長崎	コシヒカリ	13,915	100	-	-	15,672	89%	-	-	121	83%
熊本	ヒノヒカリ	12,420	752	12,341	101%	14,426	86%	939	80%	1,034	73%
熊本	森のくまさん	13,036	352	12,619	103%	14,649	89%	430	82%	203	173%
熊本	コシヒカリ	13,469	311	12,828	105%	15,491	87%	779	40%	222	140%
大分	ヒノヒカリ	12,139	2,609	12,467	97%	14,614	83%	758	344%	2,116	123%
大分	ひとめぼれ	12,124	272	12,197	99%	14,658	83%	158	172%	338	80%
宮崎	コシヒカリ	13,135	384	12,626	104%	-	-	275	140%	-	-
宮崎	ヒノヒカリ	11,967	182	12,136	99%	14,195	84%	201	91%	152	120%
鹿児島	ヒノヒカリ	12,825	203	12,698	101%	14,709	87%	301	67%	175	116%
鹿児島	コシヒカリ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島	あきほなみ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
全銘柄平均価格、合計数量		12,078	260,939	12,142	99.5%	14,534	83.1%	244,716	106.6%	240,407	108.5%
全銘柄平均価格(出荷日から1月まで)		12,153	25年産米の全銘柄平均価格(年産平均)			14,341	84.7%				

注：本表の注意点は前々頁の脚注を参照

② 相対取引価格の推移（平成26年産米、主な産地品種銘柄）

（単位：円/玄米60kg、税込）

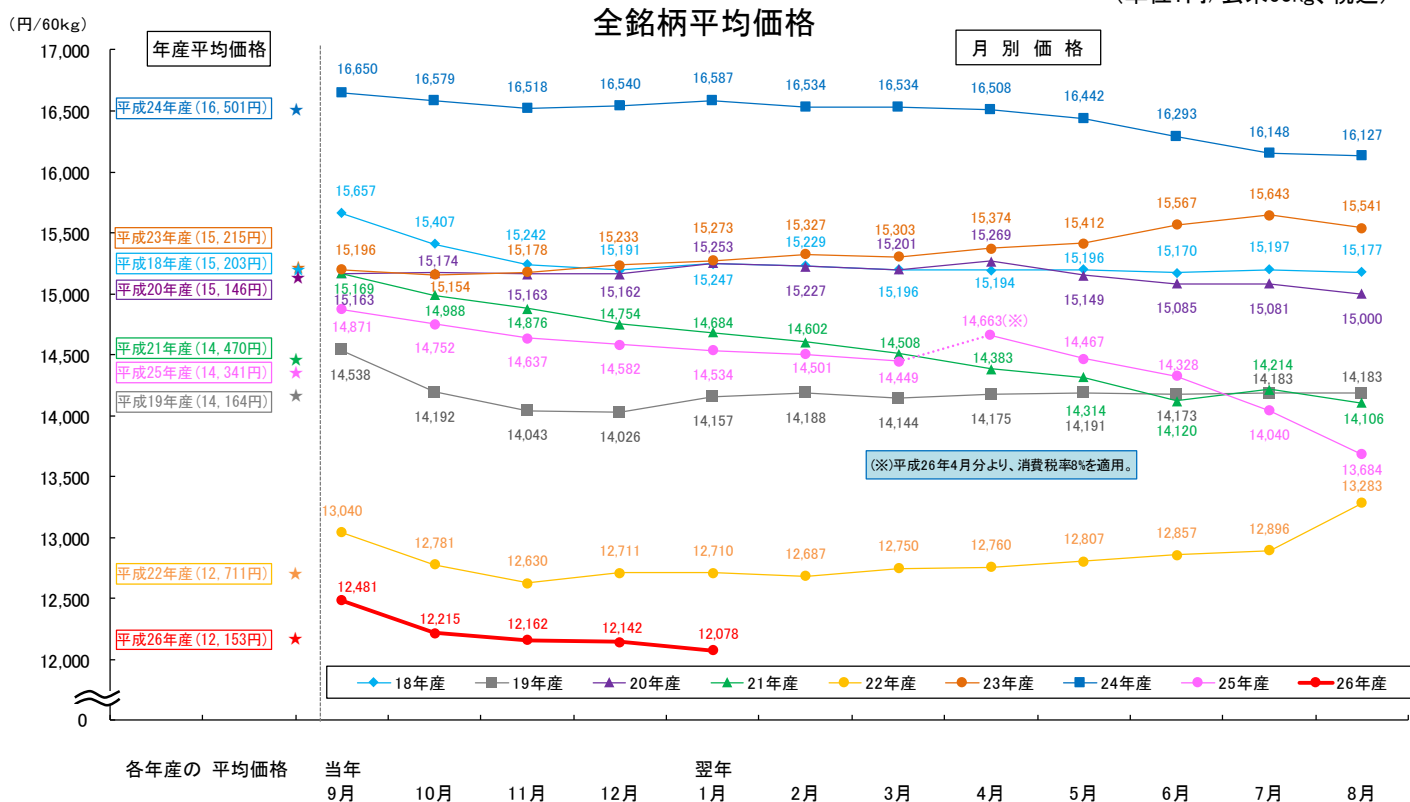


資料：農林水産省「米穀の取引に関する報告」

注：相対取引価格に関する留意点については、6頁①表の脚注を参照。

③ 相対取引価格（年産別）

（単位：円/玄米60kg、税込）



資料：農林水産省「米穀の取引に関する報告」

注1：価格には、運賃、包装代、消費税相当額（5%。ただし、25年産の26年4月分以降は8%）が含まれている。

注2：グラフの左側は各年産の平均価格（注3）、右側は月ごとの価格の推移。

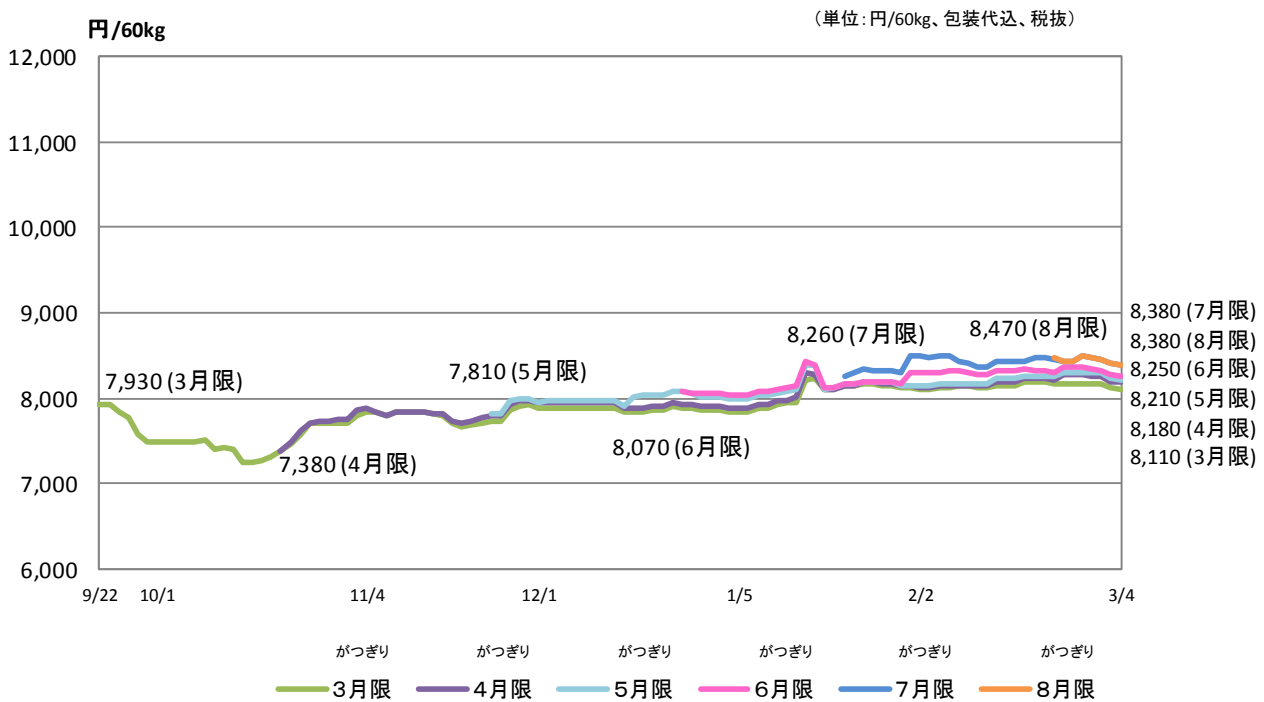
注3：平均価格とは、当該年産の出回りから翌年10月（26年産は翌年1月）までの通年平均。

注4：これ以外の留意点については、6頁①表の脚注を参照。

(2) 米の先物取引価格の推移

税抜価格

①東京コメ

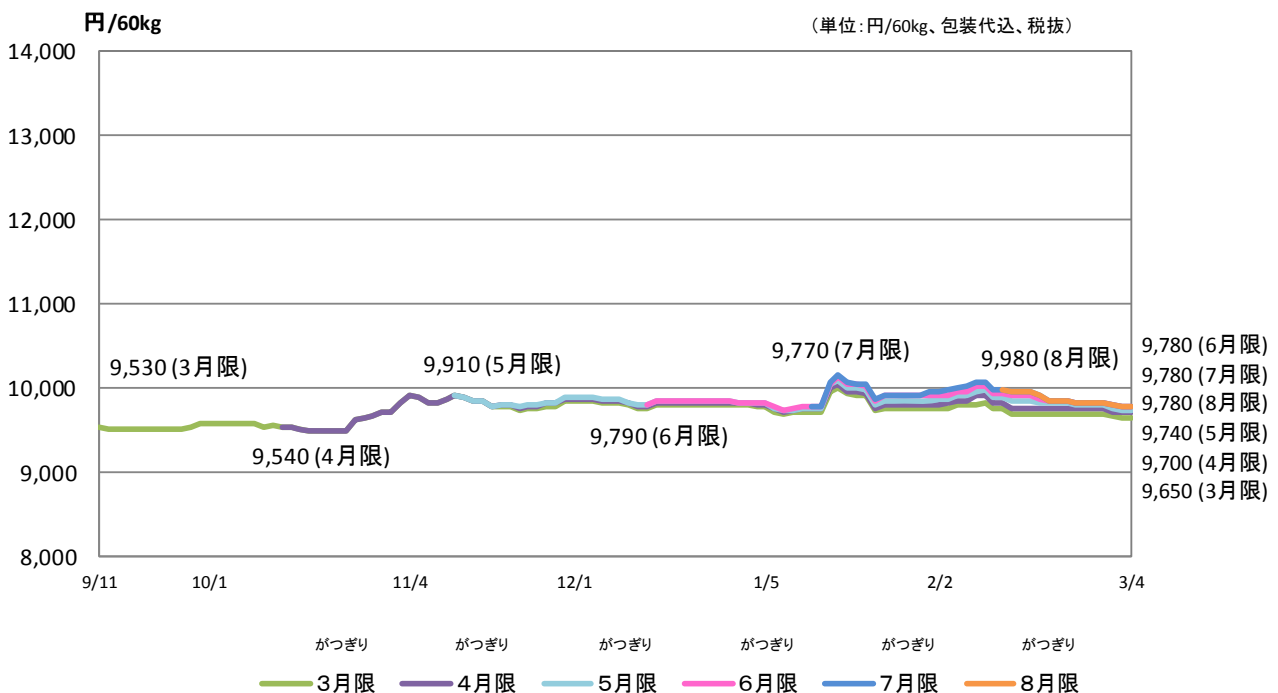


出典: 大阪堂島商品取引所

注: 取引開始から本レポート公表日の2日前の後場第3節までの価格の推移である。

②大阪コメ

税抜価格



出典: 大阪堂島商品取引所

注: 取引開始から本レポート公表日の2日前の後場第3節までの価格の推移である。

(3) 業者間取引の状況

税抜価格

① 日本コメ市場（随時取引の結果）

○ 価格は、主にスポット取引の価格であり、相当期間にわたり安定的に行う取引の価格とは性格を異にするので利用に当たっては注意が必要。

(関東到着基準、1等、包装代込、税抜、円/60kg)

年産・産地銘柄	9月下旬	10月上旬	10月下旬	11月上旬	11月下旬	12月上旬	12月下旬	1月上旬	1月下旬	2月上旬	2月下旬
26年産 青森つがるロマン	-	-	-	-	-	-	9,272	9,208	9,138	9,175	9,095
26年産 秋田あきたこまち	-	10,699	10,564	10,774	10,845	-	10,803	-	10,769	-	10,636
26年産 福島中通コシヒカリ	-	8,931	-	-	-	-	-	9,478	9,845	-	9,944
26年産 栃木コシヒカリ	-	9,838	-	-	-	10,463	-	-	-	10,653	-
26年産 茨城コシヒカリ	9,353	9,732	9,693	9,750	9,875	10,300	10,309	10,265	10,502	-	10,586
26年産 新潟一般コシヒカリ	-	14,693	14,000	-	-	-	-	14,457	14,553	-	14,490

出典：日本コメ市場株式会社HP

注：1 随時取引とは、取引日を限定せずに、ファックス、電話、IT等によって行う取引である。

2 上記価格は、日本コメ市場株の取引における成約価格を取引数量により加重平均したものである。

3 上期は、1日から15日まで、下期は、16日から月末までを示す。

4 「-」に関しては、成約数量が日本コメ市場の内部規程で定める基準を満たさなかったため非公表。

② 日本コメ市場・クリスタルライス(取引会の結果)
(主たる銘柄の成約状況)

税抜価格

(関東到着基準、1等、包装代込、税抜、円/60kg、トン)

年産・産地銘柄	平成26年度															
	第1回 5月20日		第2回 7月17日		第3回 8月21日		第4回 9月18日		第5回 10月22日		第6回 12月11日		第7回 1月15日		第8回 2月25日	
	成約価格	成約数量	成約価格	成約数量	成約価格	成約数量	成約価格	成約数量	成約価格	成約数量	成約価格	成約数量	成約価格	成約数量	成約価格	成約数量
25年産 北海道なつぼし	13,383	211	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
25年産 青森まっしぐら	10,600	89	9,800	36	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
25年産 宮城ひとめぼれ	-	-	11,657	42	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
25年産 秋田あきたこまち	13,154	30	12,108	48	11,809	27	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
25年産 山形はえぬき	-	-	-	-	9,900	119	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
25年産 茨城コシヒカリ	-	-	10,376	25	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
25年産 栃木コシヒカリ	11,975	24	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
25年産 新潟一般コシヒカリ	15,820	60	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
25年産 新潟佐渡コシヒカリ	-	-	16,213	30	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
26年産 青森まっしぐら	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8,700	60
26年産 秋田あきたこまち	-	-	-	-	-	-	11,283	73	10,510	62	10,770	66	10,750	112	10,666	84
26年産 茨城コシヒカリ	-	-	-	-	10,019	78	9,309	32	10,020	180	10,345	134	10,602	108	10,576	318
26年産 群馬あさひの夢	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8,337	281	-	-	-	-
26年産 千葉あきたこまち	-	-	-	-	9,300	24	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
26年産 千葉ふさおとめ	-	-	-	-	9,167	40	8,914	102	8,950	36	9,388	53	9,528	53	9,625	24
26年産 新潟一般コシヒカリ	-	-	-	-	-	-	14,578	30	13,900	24	14,250	24	14,571	84	14,585	48
成約米穀の平均価格(加重平均)	12,650	724	11,903	394	10,732	658	10,839	515	9,970	955	10,012	1,133	10,394	1,175	10,575	1,061

出典：日本コメ市場株式会社HP

注：1 取引会における取引は、原則毎月、東京、大阪及び福岡において開催される取引会において入札により行われるものである。

2 価格は、取引における成約価格を取引数量により加重平均したものである。

3 「-」は、同社のホームページにおいて非公表を示す。

(4) (株) 加工用米取引センターの取引結果 (26年産米)

(単位: 成約数量・トン、成約価格・円/60kg(包装代込み・税抜き))

取引日	産地、銘柄	等級	成約数量	成約価格
平成26年 8月4日	宮崎コシヒカリ(主食用)	1等	22	12,750
8月4日	宮崎コシヒカリ(主食用)	1等	43	13,050
8月27日	三重コシヒカリ(主食用)	1等	8	10,800
8月27日	三重コシヒカリ(主食用)	2等	4	10,200
9月30日	北海道きさら397(主食用)	1等	5	10,920
10月1日	新潟コシヒカリ(佐渡)(主食用)	1等	5	15,150
10月1日	新潟コシヒカリ(主食用)	1等	9	14,850
10月1日	新潟コシヒカリ(主食用)	2等	2	14,250
10月1日	新潟コシヒカリ(魚沼)(主食用)	1等	5	18,650
10月1日	千葉コシヒカリ(主食用)	1等	12	10,350
10月2日	茨城あきたこまち(主食用)	1等	24	10,050
10月2日	茨城ひとめぼれ(主食用)	1等	24	9,850
10月3日	新潟コシヒカリ(魚沼)(主食用)	1等	5	18,450
10月3日	新潟コシヒカリ(佐渡)(主食用)	1等	5	15,150
10月3日	富山コシヒカリ(主食用)	1等	5	13,150

取引日	産地、銘柄	等級	成約数量	成約価格
10月30日	熊本ヒヨクモチ(主食用)	2等	11	16,150
11月4日	熊本ヒヨクモチ(主食用)	2等	11	16,150
11月5日	熊本ヒヨクモチ(主食用)	2等	11	16,250
11月11日	熊本ヒヨクモチ(主食用)	2等	22	15,950
11月11日	新潟コシヒカリ(一般)(主食用)	1等	12	14,500
11月27日	秋田あきたこまち(主食用)	1等	66	10,500
12月1日	新潟コシヒカリ(佐渡)(特裁)(主食用)	1等	5	16,350
平成27年 1月26日	秋田あきたこまち(主食用)	1等	40	10,600
1月30日	新潟コシヒカリ(佐渡)(主食用)	1等	6	14,950
1月30日	新潟コシヒカリ(佐渡)(主食用)	2等	6	14,350
1月30日	秋田あきたこまち(主食用)	1等	40	10,600
2月25日	秋田あきたこまち(主食用)	1等	49	11,000

資料: (株)加工用米取引センターHP

注: 1 すべて玄米60kg当りの価格。

2 商品形態は、玄米30kg紙袋である。ただし、売側・買側の合意があった場合には、フレコンも可とされている。

3 成約価格は、着地持込価格。

(5) (株) 日本農産情報の取引結果 (26年産米)

(成約価格・円/60kg、包装代込み、税抜き)

産地、銘柄	平成26年 7月末	8月末	9月末	10月末	11月末	12月末	平成27年 1月末	2月末
北海道ななつぼし			11,600	11,000	11,000	11,000	11,300	11,500
北海道ゆめぴりか			14,000	13,700	13,300	13,000	13,300	13,300
青森まっしぐら				8,300	8,700	8,700	8,800	8,800
青森つがるロマン				8,600	8,900	9,000	9,000	9,200
岩手ひとめぼれ				9,600	9,700	9,900	10,300	10,300
岩手あきたこまち				9,600	9,400	9,500	10,000	10,000
宮城ひとめぼれ				10,000	10,000	10,100	10,300	10,500
秋田あきたこまち			10,800	10,400	10,500	10,700	10,700	10,500
山形はえぬぎ			9,500	9,300	9,600	9,800	10,300	10,100
山形ヒメノモチ			16,000	16,400	16,500	16,500	16,300	16,000
福島中通コシヒカリ				8,900	9,000	9,200	9,500	9,800
福島中通ひとめぼれ				8,600	8,600	9,000	9,400	9,400
茨城コシヒカリ		10,000	9,450	9,600	9,900	10,200	10,500	10,400
茨城あきたこまち		9,200	9,400	9,600	9,600	9,800	10,000	10,000
栃木あさひの夢			7,700	7,900	7,900	8,100	8,700	8,600
埼玉彩のかがやき				7,900	8,100	8,100	8,800	8,800
千葉コシヒカリ		10,000	9,500					
千葉ふさこがね		8,600	8,300					
千葉ふさおとめ		8,700	8,800	8,900	8,900	9,100	9,200	9,300
千葉あきたこまち		9,200	9,500					
千葉ヒメノモチ		14,800	16,200	16,400	16,000	16,000	15,700	15,700
新潟コシヒカリ			13,900					
新潟コシヒカリ(一般)				13,900	14,100	14,100	14,200	14,500
新潟コシヒカリ(魚沼)				17,800	17,500	17,500	18,000	18,000
新潟こしいぶき			10,400	10,200	10,200	10,200	10,200	10,200
富山コシヒカリ(近畿着)			12,400	12,200	12,200	12,200	12,200	12,200
福井ハナエチゼン(近畿着)			10,000					
徳島コシヒカリ(近畿着)		10,700	10,200					
徳島ハナエチゼン(近畿着)		10,500						
高知コシヒカリ(近畿着)		10,700	10,600					
熊本2等ヒノヒカリ(福岡着)				9,900	9,900	10,000	10,400	10,400
熊本2等ヒヨクモチ(近畿着)				16,400	15,700	16,000	16,000	16,000
宮崎コシヒカリ(近畿着)	12,700	11,700	11,700					
鹿児島コシヒカリ(近畿着)(JA)			12,800					

資料: (株)日本農産情報HP

注: 特にことわりの無い場合は、価格は1口10トン以上の1等東京着値基準で、消費税抜き中卸価格。

- 平成27年産米の1月末現在の集荷数量は330万トン、契約数量は206万トン、販売数量は90万トン。
- 集荷数量に対する比率は、それぞれ62%、27%。

2 契約・販売情報

(1) 産地別契約・販売状況（速報）

平成26年産米の産地別契約・販売状況（累計、うるち米、平成27年1月末現在）

集荷・契約・販売数量（北海道から静岡まで）

	集荷数量	契約数量	契約比率	販売数量	販売比率
	① (玄米千ト)	② (玄米千ト)	②/①	③ (玄米千ト)	③/①
北海道	380.2	302.0	79%	111.5	29%
ななつぼし	159.4	141.2	89%	51.9	33%
きらら397	92.8	65.8	71%	17.6	19%
ゆめぴりか	66.3	51.0	77%	21.2	32%
青森	160.7	81.9	51%	28.7	18%
まっしぐら	105.1	58.0	55%	17.6	17%
つがるロマン	53.9	22.7	42%	10.1	19%
岩手	150.0	95.2	63%	25.9	17%
ひとめぼれ	117.1	76.8	66%	20.1	17%
あきたこまち	20.4	11.3	55%	3.6	18%
いわてっこ	5.5	3.9	72%	0.8	15%
宮城	186.9	130.6	70%	32.2	17%
ひとめぼれ	151.4	110.7	73%	25.3	17%
ササニシキ	11.7	7.1	61%	2.7	23%
まなむすめ	8.2	5.2	64%	1.3	16%
秋田	303.6	148.6	49%	72.1	24%
あきたこまち	222.6	126.0	57%	62.2	28%
めんこいな	14.1	2.4	17%	1.6	12%
ひとめぼれ	27.4	14.1	52%	4.2	15%
山形	225.5	92.5	41%	36.8	16%
はえぬき	147.7	49.8	34%	14.6	10%
つや姫	28.3	16.4	58%	10.8	38%
ひとめぼれ	22.7	15.2	67%	4.3	19%
福島	146.7	77.5	53%	21.6	15%
コシヒカリ中通り	45.2	25.9	57%	7.9	18%
コシヒカリ会津	40.2	24.9	62%	2.8	7%
コシヒカリ浜通り	7.0	2.0	28%	0.4	5%
ひとめぼれ	33.8	16.5	49%	5.7	17%
あきたこまち	5.8	1.7	29%	0.6	10%

	集荷数量	契約数量	契約比率	販売数量	販売比率
	① (玄米千ト)	② (玄米千ト)	②/①	③ (玄米千ト)	③/①
茨城	102.0	89.7	88%	31.6	31%
コシヒカリ	78.1	68.8	88%	20.7	26%
あきたこまち	13.4	12.6	95%	7.5	56%
ゆめひたち	1.7	1.4	84%	0.4	22%
栃木	183.2	116.2	63%	39.7	22%
コシヒカリ	143.5	100.4	70%	33.4	23%
あさひの夢	23.7	8.5	36%	1.6	7%
なすひかり	10.3	4.6	45%	3.1	31%
群馬	25.7	20.6	80%	4.3	17%
あさひの夢	17.3	14.6	84%	1.8	10%
ゴロビカリ	1.2	0.1	7%	0.1	5%
埼玉	27.9	14.8	53%	4.5	16%
彩のかがやき	14.2	9.4	66%	2.8	20%
コシヒカリ	7.1	3.1	44%	1.1	15%
キヌヒカリ	1.8	0.4	20%	0.2	13%
千葉	119.1	96.6	81%	47.0	39%
コシヒカリ	59.6	52.1	87%	22.6	38%
ふさこがね	28.1	20.0	71%	9.6	34%
ふさおとめ	24.3	18.0	74%	9.8	40%
東京	-	-	-	-	-
神奈川	2.4	1.0	43%	1.0	43%
山梨	5.8	1.6	27%	1.6	27%
コシヒカリ	5.0	1.3	26%	1.3	26%
あさひの夢	0.3	0.0	13%	0.0	13%
長野	68.5	42.0	61%	17.3	25%
コシヒカリ	52.2	32.1	61%	11.3	22%
あきたこまち	9.4	4.9	52%	2.3	25%
静岡	10.2	5.5	54%	5.5	54%
コシヒカリ	6.6	4.2	63%	4.2	63%
あいちのかおり	1.2	0.4	32%	0.4	32%
キヌヒカリ	0.5	0.2	44%	0.2	44%

資料：農林水産省「米穀の取引に関する報告」

注：1 報告対象業者は、全農、道県経済連、県単一農協、道県出荷団体（年間の玄米仕入数量が5,000トン以上）、出荷業者（年間の直接販売数量が5,000トン以上）である。

2 報告対象米穀は、水稲うるちもみ及び水稲うるち玄米（醸造用玄米を含む。）である。

3 集荷数量は、報告対象業者が自ら販売するために集荷した数量である。

4 契約数量は、報告対象業者が自ら販売するために契約を締結（確認書等により数量のみが決定した契約を含む。）した数量である。

5 販売数量は、集荷数量のうち契約のあと実際に卸売業者等に引き取られた数量である。

6 銘柄ごとの集荷数量、契約数量、販売数量は、当該産地の内数として掲載している。

7 全国欄には産地の特定が出来ない未検査米等を含んでいるため、産地の合計と一致しない。

8 「-」は、集荷数量、契約数量、販売数量に該当がないもの。

集荷・契約・販売数量(新潟から沖縄まで)

	集荷数量	契約数量	契約比率	販売数量	販売比率
	①	②	②/①	③	③/①
	(玄米千ト)	(玄米千ト)		(玄米千ト)	
新潟	290.2	174.8	60%	96.7	33%
コシヒカリ一般	152.9	95.2	62%	47.7	31%
コシヒカリ魚沼	31.4	16.2	52%	12.8	41%
コシヒカリ岩船	13.5	9.7	71%	4.3	32%
コシヒカリ佐渡	16.0	13.2	82%	6.0	37%
こしいぶき	55.6	27.0	48%	15.2	27%
富山	110.1	61.8	56%	37.6	34%
コシヒカリ	92.4	52.0	56%	32.0	35%
てんたかく	10.0	5.3	53%	3.3	33%
石川	34.8	16.9	49%	3.6	10%
コシヒカリ	24.2	10.4	43%	2.7	11%
ゆめみづほ	7.9	4.9	63%	0.1	1%
福井	64.3	41.3	64%	26.8	42%
コシヒカリ	29.9	21.0	70%	13.0	43%
ハナエチゼン	20.8	14.4	69%	11.2	54%
岐阜	34.3	20.2	59%	9.3	27%
ハツシモ	16.8	8.0	47%	2.6	16%
コシヒカリ	8.1	6.6	82%	2.9	36%
あきたこまち	3.0	2.4	81%	2.1	72%
愛知	41.2	11.0	27%	11.0	27%
あいちのかおり	20.7	2.9	14%	2.9	14%
コシヒカリ	13.2	5.4	41%	5.4	41%
大地の風	1.8	0.6	34%	0.6	34%
三重	31.8	16.7	53%	9.8	31%
コシヒカリ一般	16.7	8.8	53%	5.6	33%
コシヒカリ伊賀	7.0	3.9	55%	1.8	25%
キヌヒカリ	2.9	1.0	34%	0.4	13%
滋賀	60.6	47.6	79%	26.5	44%
コシヒカリ	22.8	18.1	79%	11.1	49%
キヌヒカリ	14.5	11.4	78%	6.6	45%
日本晴	6.6	3.9	59%	1.1	17%
京都	13.9	13.6	97%	5.4	39%
コシヒカリ	8.8	8.8	100%	3.3	38%
キヌヒカリ	3.0	2.9	99%	1.2	40%
大阪	-	-	-	-	-
兵庫	41.9	24.7	59%	19.5	47%
コシヒカリ	12.6	6.1	48%	5.7	45%
キヌヒカリ	5.0	1.7	33%	1.5	31%
ヒノヒカリ	5.0	1.3	27%	1.2	25%
奈良	9.7	9.7	100%	2.2	23%
ヒノヒカリ	7.5	7.5	100%	1.5	21%
コシヒカリ	0.6	0.6	100%	0.3	44%
和歌山	1.4	1.4	100%	0.4	25%
鳥取	26.4	14.0	53%	8.2	31%
コシヒカリ	8.1	5.1	63%	3.3	40%
ひとめぼれ	10.1	5.8	57%	3.4	34%
島根	37.9	17.8	47%	10.5	28%
コシヒカリ	19.7	9.5	48%	6.6	34%
きぬむすめ	12.5	4.4	36%	1.7	13%
ハナエチゼン	1.8	1.1	59%	0.9	47%

注:本表の注意点は前頁の脚注を参照

	集荷数量	契約数量	契約比率	販売数量	販売比率
	①	②	②/①	③	③/①
	(玄米千ト)	(玄米千ト)		(玄米千ト)	
岡山	29.3	20.4	69%	6.6	23%
アケボノ	8.7	5.0	58%	0.9	10%
あきたこまち	3.1	1.7	57%	0.8	26%
ヒノヒカリ	3.7	2.6	71%	0.7	18%
広島	36.6	29.5	81%	12.9	35%
コシヒカリ	15.8	13.3	84%	5.7	36%
あきろまん	5.2	4.1	80%	1.2	24%
ヒノヒカリ	3.2	2.6	80%	0.8	25%
山口	35.8	26.8	75%	8.4	23%
コシヒカリ	10.4	7.6	73%	4.1	39%
ひとめぼれ	9.2	5.5	60%	1.6	18%
ヒノヒカリ	7.7	4.6	60%	1.3	17%
徳島	10.3	6.3	61%	5.9	57%
コシヒカリ	7.2	4.8	67%	4.7	65%
キヌヒカリ	2.1	0.7	31%	0.5	23%
香川	27.2	13.2	48%	6.9	25%
ヒノヒカリ	13.8	6.7	48%	2.7	20%
コシヒカリ	7.9	4.4	56%	2.7	34%
愛媛	14.3	5.8	41%	5.1	36%
コシヒカリ	4.5	2.4	53%	2.3	50%
ヒノヒカリ	3.2	0.9	27%	0.6	19%
あきたこまち	2.1	0.9	44%	0.9	41%
高知	7.6	5.3	71%	4.5	59%
コシヒカリ	6.1	4.3	71%	3.4	57%
ヒノヒカリ	0.1	0.0	27%	0.0	27%
福岡	53.1	32.7	62%	12.9	24%
ヒノヒカリ	18.5	9.9	53%	2.6	14%
夢つくし	16.1	9.3	58%	4.9	31%
佐賀	40.2	14.8	37%	11.2	28%
夢しずく	12.8	3.8	30%	3.5	27%
さがびより	10.9	3.3	30%	2.9	26%
ヒノヒカリ	9.7	4.4	45%	1.8	19%
長崎	9.2	3.0	33%	2.8	30%
にこまる	3.4	1.2	35%	1.1	32%
ヒノヒカリ	2.9	0.6	23%	0.6	21%
コシヒカリ	1.7	0.8	49%	0.8	47%
熊本	44.1	29.0	66%	13.2	30%
ヒノヒカリ	18.9	11.1	59%	4.4	23%
コシヒカリ	7.6	6.5	85%	4.3	57%
森のくまさん	7.2	5.9	81%	2.1	29%
大分	17.2	9.8	57%	3.2	19%
ヒノヒカリ	12.3	6.3	51%	1.6	13%
ひとめぼれ	1.1	0.8	80%	0.3	28%
宮崎	20.8	20.8	100%	15.1	72%
コシヒカリ	13.3	13.3	100%	12.5	94%
ヒノヒカリ	5.8	5.8	100%	1.9	32%
鹿児島	19.0	19.0	100%	10.7	56%
ヒノヒカリ	7.9	7.9	100%	2.5	32%
コシヒカリ	4.9	4.9	100%	4.9	100%
あきほなみ	3.1	3.1	100%	0.5	16%
沖縄	1.7	1.7	100%	1.7	98%
全国	3,302	2,060	62%	904	27%

平成26年産米の事前契約数量は99万トン、集荷数量に対する比率は30%。

〔事前契約数量は、複数年契約、は種前契約、収穫前契約といった米の収穫時期の前にあらかじめ契約されたものをいいます。〕

(2) 産地別事前契約数量

平成24から26年産米の産地別事前契約数量（累計、うるち米、平成27年1月末現在）（速報）

単位：玄米千トン

	24年産			25年産			26年産(平成27年1月末現在)		
	集荷数量 ①	うち事前契約分 ②	事前契約比率 ②/①	集荷数量 ③	うち事前契約分 ④	事前契約比率 ④/③	集荷数量 ⑤	うち事前契約分 ⑥	事前契約比率 ⑥/⑤
北海道	407.4	226.1	56%	389.9	167.0	43%	380.2	161.5	42%
青森	123.6	43.3	35%	165.1	46.9	28%	160.7	26.1	16%
岩手	163.3	85.3	52%	148.8	82.3	55%	150.0	45.7	30%
宮城	203.8	105.6	52%	196.2	141.7	72%	186.9	111.3	60%
秋田	297.7	148.7	50%	319.5	102.6	32%	303.6	68.5	23%
山形	235.0	75.5	32%	259.0	56.9	22%	225.5	52.8	23%
福島	157.4	50.4	32%	173.9	27.9	16%	146.7	20.0	14%
茨城	98.0	60.1	61%	107.8	39.0	36%	102.0	46.1	45%
栃木	164.7	59.0	36%	191.8	43.1	22%	183.2	36.8	20%
群馬	27.9	-	-	26.9	-	-	25.7	-	-
埼玉	19.7	6.7	34%	23.1	5.9	25%	27.9	3.2	11%
千葉	104.9	33.6	32%	111.0	20.0	18%	119.1	31.5	26%
東京	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川	2.2	-	-	2.1	-	-	2.4	-	-
山梨	6.1	-	-	6.3	-	-	5.8	-	-
長野	74.8	39.1	52%	77.8	42.0	54%	68.5	22.0	32%
静岡	9.6	-	-	7.9	-	-	10.2	-	-
新潟	345.0	190.8	55%	306.0	144.4	47%	290.2	123.0	42%
富山	103.0	48.3	47%	111.6	53.8	48%	110.1	36.2	33%
石川	38.2	31.1	82%	38.2	29.4	77%	34.8	14.2	41%
福井	71.7	41.9	58%	72.0	56.3	78%	64.3	7.4	11%
岐阜	38.9	18.8	48%	39.6	17.0	43%	34.3	15.2	44%
愛知	40.3	7.9	20%	43.5	7.8	18%	41.2	-	-
三重	31.0	19.1	62%	39.0	20.0	51%	31.8	16.0	50%
滋賀	73.2	41.7	57%	77.2	40.6	53%	60.6	25.8	43%
京都	17.7	10.6	60%	17.3	8.0	46%	13.9	8.5	61%
大阪	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫	42.4	-	-	42.6	-	-	41.9	-	-
奈良	8.4	-	-	8.6	-	-	9.7	-	-
和歌山	1.4	1.4	98%	1.3	1.3	98%	1.4	1.4	99%
鳥取	29.3	7.5	25%	29.0	10.6	37%	26.4	6.9	26%
島根	48.2	19.9	41%	39.3	21.8	56%	37.9	11.3	30%
岡山	31.5	-	-	31.9	-	-	29.3	10.0	34%
広島	45.3	-	-	41.6	1.9	5%	36.6	1.9	5%
山口	47.1	22.1	47%	42.9	22.9	53%	35.8	20.5	57%
徳島	15.0	-	-	14.3	-	-	10.3	-	-
香川	32.1	19.3	60%	31.7	19.1	60%	27.2	13.2	48%
愛媛	15.6	-	-	15.2	-	-	14.3	-	-
高知	9.2	-	-	8.8	-	-	7.6	-	-
福岡	54.1	23.7	44%	54.2	25.7	47%	53.1	25.0	47%
佐賀	42.4	-	-	40.8	-	-	40.2	-	-
長崎	11.2	-	-	11.6	-	-	9.2	-	-
熊本	49.1	25.7	52%	49.3	23.9	48%	44.1	23.6	54%
大分	18.0	1.1	6%	18.6	1.6	9%	17.2	1.0	6%
宮崎	23.0	-	-	23.0	-	-	20.8	-	-
鹿児島	19.8	-	-	21.9	-	-	19.0	-	-
沖縄	1.7	-	-	1.7	-	-	1.7	-	-
全 国	3,400	1,464	43%	3,520	1,281	36%	3,302	987	30%

資料：農林水産省「米穀の取引に関する報告」

注：1 報告対象業者は、全農、道県経済連、県単一農協、道県出荷団体（年間の玄米仕入数量が5,000トン以上）、出荷業者（年間の直接販売数量が5,000トン以上）である。

2 報告対象米穀は、水稲うるち米及び水稲うるち玄米（醸造用玄米を含む。）である。

3 24年産は25年産の報告対象業者から26年2月末時点で聞き取った数量、25年産は26年10月末時点の数量である。

4 集荷数量は、報告対象業者が自ら販売するために集荷した数量である。

5 事前契約分とは、3の集荷数量のうち、は種前・収穫前契約及び複数年の契約による数量（確認書等により数量のみが決定した契約を含む。）である。

6 全国欄には産地の特定が出来ない未検査米等を含んでいるため、産地の合計と一致しない。

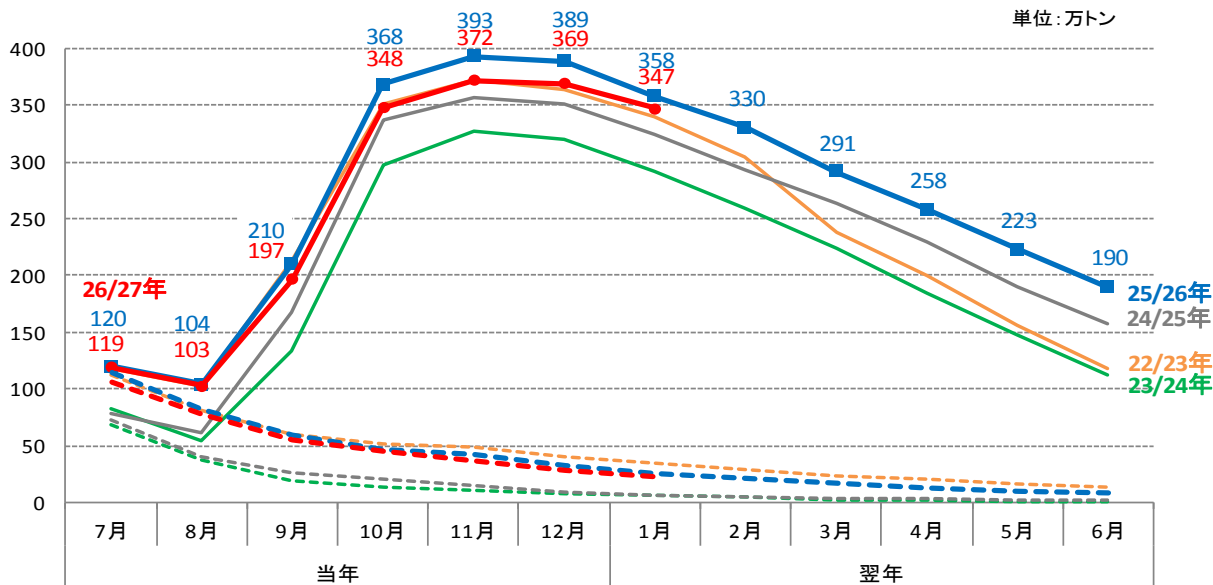
7 「-」は、集荷数量や事前契約に該当がないもの。

- 平成27年1月の出荷及び販売段階における民間在庫は347万トン程度であり、前年同期との比較では11万トン程度減少。
- このうち、1年古米の在庫量は23万トン程度であり、前年同期との比較では2万トン程度減少。

3 在庫情報

(1) 全国段階の民間在庫の推移（うるち米、平成20年7月末～平成27年1月末）（速報）

【出荷＋販売段階】



注：グラフ中の実線は総在庫数量。破線は1年古米在庫数量である。

【出荷＋販売段階】

（単位：玄米万トン）

	当年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	翌年 1月	2月	3月	4月	5月	6月
20/21年	66	48	134	325	351	346	322	293	257	221	195	148
対前年差	▲16	▲17	▲17	▲3	▲2	+9	+10	+17	+51	+51	+63	+50
20年産米	1	11	114	307	333	330	308	281	246	212	187	142
1年古米(19年産)	60	33	15	8	6	4	3	2	2	1	1	1
21/22年	113	93	164	349	380	372	347	320	267	228	191	154
対前年差	+47	+44	+30	+24	+29	+26	+25	+26	+10	+7	▲4	+6
21年産米	2	14	107	297	333	335	316	293	246	213	180	146
1年古米(20年産)	106	76	52	42	35	27	22	18	12	8	6	4
22/23年	118	102	212	351	372	363	339	304	238	200	156	118
対前年差	+5	+9	+48	+1	▲8	▲8	▲8	▲15	▲29	▲29	▲34	▲36
22年産米	0	16	145	290	314	315	297	268	208	174	135	99
1年古米(21年産)	112	81	60	52	49	41	35	29	24	20	16	13
23/24年	83	55	134	298	327	320	291	259	224	185	147	113
対前年差	▲36	▲47	▲78	▲53	▲46	▲43	▲48	▲46	▲14	▲14	▲9	▲5
23年産米	0	8	106	273	304	300	275	246	214	177	141	108
1年古米(22年産)	69	37	19	13	11	8	6	5	2	2	1	1
24/25年	78	62	167	337	357	351	324	293	264	229	190	157
対前年差	▲5	+8	+33	+39	+30	+30	+33	+34	+40	+43	+43	+44
24年産米	0	16	135	306	331	331	307	279	252	219	182	150
1年古米(23年産)	73	41	26	20	15	9	7	5	4	3	2	2
25/26年	120	104	210	368	393	389	358	330	291	258	223	190
対前年差	+42	+42	+43	+32	+36	+39	+34	+36	+27	+29	+33	+33
25年産米	1	19	145	310	337	345	320	297	264	236	205	175
1年古米(24年産)	114	82	59	47	43	32	25	22	17	13	10	8
26/27年	119	103	197	348	372	369	347					
対前年差	▲1	▲2	▲12	▲20	▲21	▲20	▲11					
26年産米	0	14	131	290	319	327	310					
1年古米(25年産)	106	78	55	45	37	28	23					

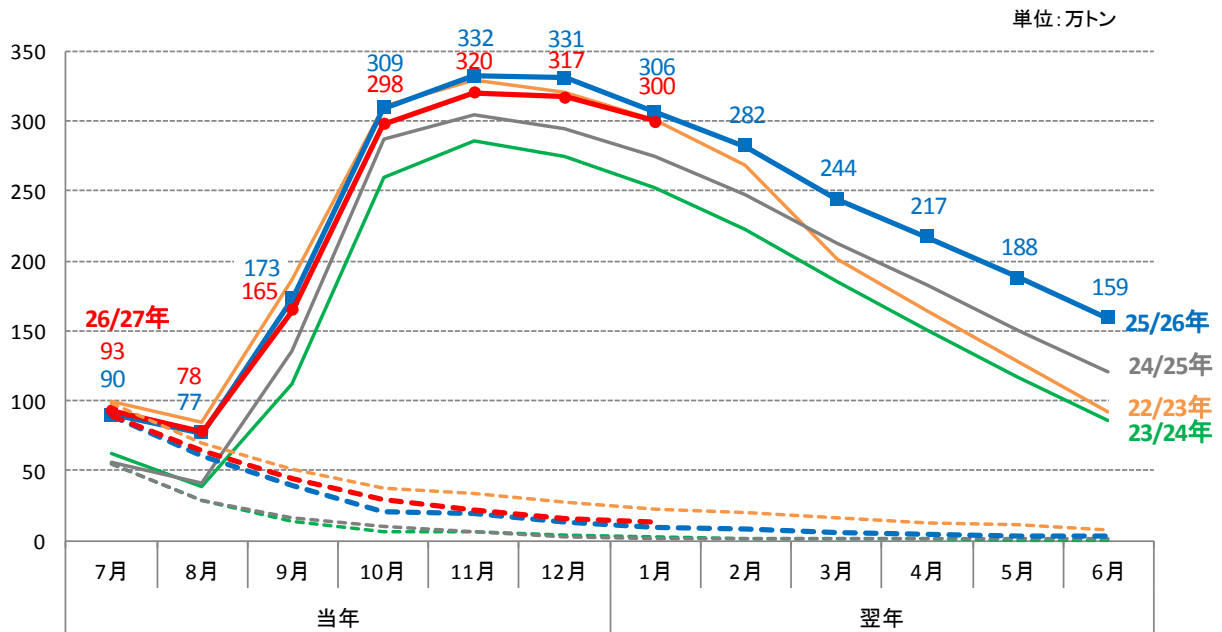
資料：農林水産省「米麦の出荷又は販売の事業を行う者等の流通状況調査」（～20年7月）

農林水産省「米穀の取引に関する報告」（20年8月～）

- 注：1 水稲うるちもみ及び水稲うるち玄米（醸造用玄米を含む。）の月末在庫量（玄米換算）の値である。
 2 出荷段階は、全農、道県経済連、県単一農協、道県出荷団体（年間の玄米仕入数量が5,000トン以上）、出荷業者（年間の直接販売数量が5,000トン以上若しくは年間の玄米仕入量が500トン以上）である。
 3 販売段階は、米穀の販売の事業を行う者（年間の玄米仕入量が4,000トン以上）である。
 4 期間については、26/27年であれば、26年7月～27年6月である。
 5 年産の特定できない未検査米等を含んでいるため、当該年産米と1年古米の計と一致しない。
 6 26年産米は、政府備蓄米を含まない。それ以前の年産は、政府による買入までの間の政府備蓄米を含む。
 7 米穀機構の買入数量（35万トン）は、26/27年7月以降の在庫に含まれていない。

- 平成27年1月の出荷段階における民間在庫は300万トン程度であり、前年同期との比較では7万トン程度減少。
- このうち、1年古米の在庫量は13万トン程度であり、前年同期との比較では3万トン程度増加。

【出荷段階】



注: グラフ中の実線は総在庫数量。破線は1年古米在庫数量である。

【出荷段階】

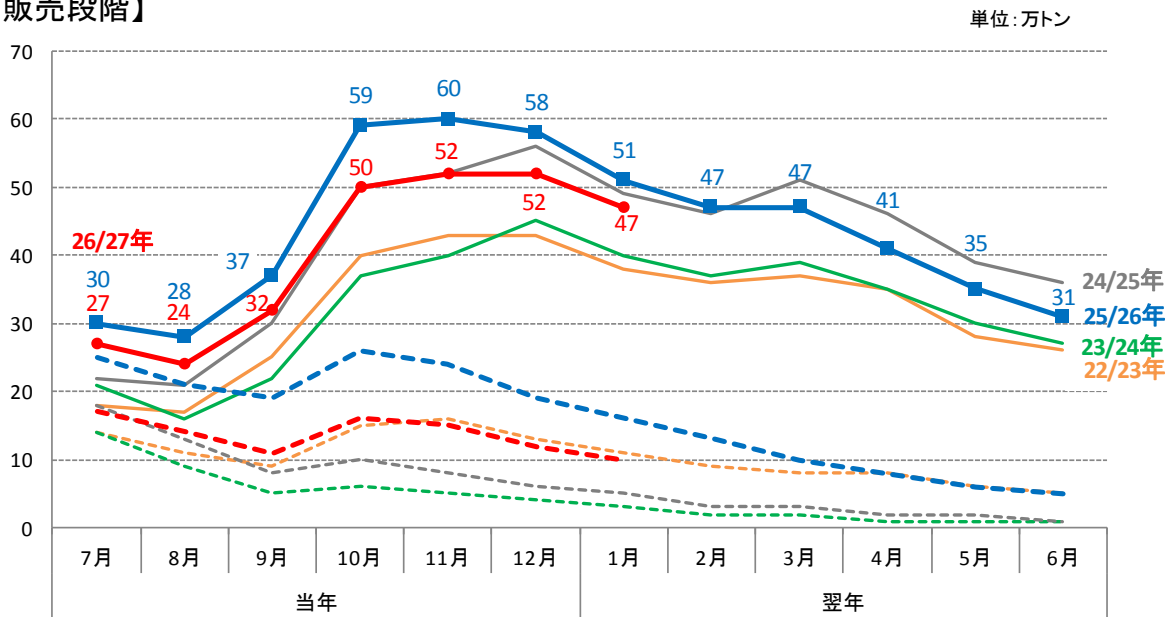
(単位: 玄米万トン)

	当年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	翌年 1月	2月	3月	4月	5月	6月
20/21年	47	32	111	285	308	296	277	251	214	182	163	121
対前年差	▲16	▲16	▲19	▲7	▲5	+7	+8	+15	+47	+47	+57	+47
20年産米	1	8	101	281	305	293	275	249	212	181	162	121
1年古米(19年産)	46	23	9	1	1	1	0	0	0	0	0	0
21/22年	91	73	133	299	328	321	303	279	232	197	165	132
対前年差	+44	+41	+22	+14	+20	+25	+26	+28	+18	+15	+2	+11
21年産米	1	11	96	275	309	308	291	271	225	191	162	130
1年古米(20年産)	90	61	36	21	15	11	9	7	5	3	2	2
22/23年	100	85	187	311	329	321	301	268	201	164	128	92
対前年差	+9	+12	+54	+12	+1	▲0	▲1	▲11	▲31	▲32	▲37	▲40
22年産米	0	13	134	271	294	291	276	247	184	151	117	82
1年古米(21年産)	99	70	51	37	34	28	23	20	16	13	11	8
23/24年	62	39	112	260	286	275	252	222	185	150	117	86
対前年差	▲38	▲46	▲75	▲50	▲43	▲45	▲49	▲46	▲16	▲15	▲11	▲6
23年産米	0	5	94	249	276	266	245	217	182	148	116	85
1年古米(22年産)	55	29	14	7	6	4	3	2	1	1	0	0
24/25年	56	41	136	287	305	295	275	247	213	183	151	121
対前年差	▲6	+2	+24	+26	+19	+20	+23	+25	+28	+33	+34	+35
24年産米	0	12	118	274	296	290	271	243	210	181	150	120
1年古米(23年産)	55	29	17	10	7	3	2	2	1	1	1	1
25/26年	90	77	173	309	332	331	306	282	244	217	188	159
対前年差	+34	+35	+37	+23	+27	+36	+31	+35	+31	+34	+37	+38
25年産米	1	16	132	285	310	316	294	271	236	210	183	155
1年古米(24年産)	89	61	40	21	19	13	10	8	6	5	4	3
26/27年	93	78	165	298	320	317	300					
対前年差	+2	+1	▲8	▲11	▲13	▲14	▲7					
26年産米	0	12	118	265	293	298	284					
1年古米(25年産)	89	64	44	29	22	16	13					

※本表の注意点は前頁の出荷+販売段階の脚注を参照

- 平成27年1月の販売段階における民間在庫は47万トン程度であり、前年同期との比較では4万トン程度減少。
- このうち、1年古米の在庫量は10万トン程度であり、前年同期との比較では6万トン程度減少。

【販売段階】



注: グラフ中の実線は総在庫数量。破線は1年古米在庫数量である。

【販売段階】

(単位:玄米万トン)

	当年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	翌年 1月	2月	3月	4月	5月	6月
20/21年	19	17	23	41	43	50	45	42	43	39	32	26
対前年差	▲0	▲1	+2	+4	+3	+2	+2	+2	+5	+4	+6	+3
20年産米	0	3	12	26	28	36	34	32	34	32	26	21
1年古米(19年産)	14	10	6	6	5	3	3	2	1	1	1	0
21/22年	22	20	31	51	52	51	45	40	35	32	26	22
対前年差	+3	+4	+8	+10	+9	+1	▲0	▲2	▲8	▲7	▲6	▲5
21年産米	0	3	11	22	24	27	24	23	22	22	18	16
1年古米(20年産)	17	14	16	21	20	15	13	11	7	5	4	3
22/23年	18	17	25	40	43	43	38	36	37	35	28	26
対前年差	▲3	▲3	▲6	▲11	▲9	▲8	▲7	▲4	+2	+3	+3	+4
22年産米	0	3	12	19	21	23	21	22	24	23	19	17
1年古米(21年産)	14	11	9	15	16	13	11	9	8	8	6	5
23/24年	21	16	22	37	40	45	40	37	39	35	30	27
対前年差	+2	▲1	▲3	▲3	▲3	+2	+2	+1	+2	+0	+2	+1
23年産米	0	3	13	24	28	34	30	29	32	30	25	23
1年古米(22年産)	14	9	5	6	5	4	3	2	2	1	1	1
24/25年	22	21	30	50	52	56	49	46	51	46	39	36
対前年差	+1	+5	+8	+13	+11	+11	+9	+9	+12	+10	+8	+9
24年産米	0	4	17	32	35	41	37	36	42	38	32	31
1年古米(23年産)	18	13	8	10	8	6	5	3	3	2	2	1
25/26年	30	28	37	59	60	58	51	47	47	41	35	31
対前年差	+8	+7	+6	+9	+9	+3	+2	+1	▲4	▲4	▲4	▲5
25年産米	0	3	13	25	27	29	27	25	28	26	21	20
1年古米(24年産)	25	21	19	26	24	19	16	13	10	8	6	5
26/27年	27	24	32	50	52	52	47					
対前年差	▲3	▲3	▲4	▲9	▲8	▲6	▲4					
26年産米	0	3	13	24	26	30	27					
1年古米(25年産)	17	14	11	16	15	12	10					

※本表の注意点は前々頁の出荷+販売段階の脚注を参照

(2) 産地別民間在庫の推移 (うるち米、平成26年7月末から平成27年1月末) (速報)

(北海道から埼玉まで)

(単位: 玄米千トン)

(単位: 玄米千トン)

		26年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	27年 1月
北海道	出荷+販売段階	100.7	67.7	129.7	290.5	354.3	370.2	360.3
	26年産米	0.0	0.0	87.7	258.7	324.9	350.9	346.6
	1年古米(25年産)	97.4	65.3	40.4	30.7	28.6	18.6	13.1
	出荷段階	75.0	47.8	104.0	236.4	294.2	308.2	303.5
	26年産米	0.0	0.0	75.1	218.7	281.0	300.5	298.4
	1年古米(25年産)	74.1	47.2	28.7	17.5	13.2	7.6	5.0
青森	出荷+販売段階	69.2	55.2	67.0	159.1	163.3	180.1	161.6
	26年産米	0.0	0.0	27.1	137.6	142.2	165.5	151.0
	1年古米(25年産)	67.4	53.8	39.0	20.6	20.4	14.1	10.1
	出荷段階	51.3	41.3	55.1	140.1	140.6	159.1	145.2
	26年産米	0.0	0.0	26.4	130.9	134.0	154.5	141.7
	1年古米(25年産)	51.2	41.3	28.7	9.2	6.6	4.6	3.5
岩手	出荷+販売段階	45.6	33.1	32.4	125.5	136.8	152.7	143.8
	26年産米	0.0	0.0	9.5	104.7	120.5	147.0	139.4
	1年古米(25年産)	44.7	32.5	22.5	20.5	16.1	5.6	4.2
	出荷段階	39.9	28.8	28.6	113.0	124.4	139.2	133.0
	26年産米	0.0	0.0	9.0	99.1	113.4	137.2	131.6
	1年古米(25年産)	39.7	28.7	19.5	13.9	11.0	2.0	1.4
宮城	出荷+販売段階	74.3	57.9	101.1	226.6	225.4	217.7	219.8
	26年産米	0.0	0.0	59.4	190.4	196.4	197.1	205.0
	1年古米(25年産)	72.2	56.1	40.2	34.8	27.7	19.3	13.6
	出荷段階	63.5	47.5	89.7	203.6	204.0	196.5	202.9
	26年産米	0.0	0.0	57.7	183.0	188.4	186.5	195.9
	1年古米(25年産)	62.9	47.0	31.6	20.3	15.3	9.7	6.7
秋田	出荷+販売段階	91.4	68.6	128.3	325.3	326.5	326.9	306.7
	26年産米	0.0	0.0	74.1	274.3	278.3	282.6	264.4
	1年古米(25年産)	82.9	61.0	47.6	45.4	43.4	40.3	39.0
	出荷段階	81.8	60.3	119.7	309.8	310.9	308.9	290.1
	26年産米	0.0	0.0	71.9	265.7	269.1	269.9	253.6
	1年古米(25年産)	75.7	54.6	42.8	39.6	37.9	35.7	33.7
群馬	出荷+販売段階	9.6	8.3	8.6	15.5	15.6	18.0	16.6
	26年産米	0.0	0.0	2.2	8.6	9.2	12.8	10.8
	1年古米(25年産)	7.2	6.3	4.9	5.8	5.5	4.6	5.3
	出荷+販売段階	10.7	7.7	12.9	31.0	31.1	31.1	29.1
	26年産米	0.0	0.0	7.1	23.9	24.0	24.0	22.3
	1年古米(25年産)	10.7	7.7	5.8	7.1	7.1	7.1	6.8

		26年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	27年 1月
山形	出荷+販売段階	101.7	83.6	94.5	239.9	251.0	257.3	245.4
	26年産米	0.0	0.0	42.0	198.6	218.2	231.7	225.5
	1年古米(25年産)	96.3	79.0	48.5	37.9	29.7	22.8	17.3
	出荷段階	88.1	71.0	81.2	216.4	227.4	234.1	226.8
	26年産米	0.0	0.0	41.3	190.5	208.7	220.0	216.1
	1年古米(25年産)	85.3	68.6	37.7	24.0	16.9	12.4	9.2
福島	出荷+販売段階	56.7	41.5	50.4	191.5	210.8	199.5	182.8
	26年産米	0.0	0.0	17.7	160.8	187.1	182.6	171.7
	1年古米(25年産)	44.7	30.8	22.8	21.5	17.6	11.7	7.0
	出荷段階	39.3	27.4	36.9	162.6	182.5	172.0	158.5
	26年産米	0.0	0.0	16.4	149.3	172.2	165.5	154.6
	1年古米(25年産)	35.6	24.0	17.4	10.6	8.0	4.4	2.2
茨城	出荷+販売段階	47.6	51.3	149.6	168.9	160.6	150.1	140.9
	26年産米	0.0	18.5	126.4	150.3	144.2	135.5	128.2
	1年古米(25年産)	45.6	31.1	21.9	17.6	15.5	13.7	12.1
	出荷段階	33.8	35.8	111.2	129.3	123.4	114.3	105.2
	26年産米	0.0	13.0	96.3	116.9	111.8	103.5	95.9
	1年古米(25年産)	33.6	22.6	14.7	12.2	11.4	10.6	9.3
栃木	出荷+販売段階	89.9	75.2	147.4	194.5	212.5	206.4	190.9
	26年産米	0.0	0.0	87.1	143.8	174.8	178.9	168.3
	1年古米(25年産)	88.1	74.0	59.7	50.3	37.5	27.4	22.4
	出荷段階	81.4	68.0	135.2	172.8	193.3	186.3	172.4
	26年産米	0.0	0.0	81.1	132.9	163.5	164.5	156.0
	1年古米(25年産)	80.8	67.6	54.0	39.9	29.9	21.7	16.4
埼玉	出荷+販売段階	5.7	4.0	10.4	24.7	32.4	34.7	34.0
	26年産米	0.0	0.3	7.9	22.6	30.7	33.1	33.0
	1年古米(25年産)	5.4	3.6	2.4	2.0	1.7	1.6	1.0
	出荷段階	4.2	2.7	8.7	21.9	29.4	31.8	31.7
	26年産米	0.0	0.1	7.1	20.5	28.1	30.8	31.0
	1年古米(25年産)	4.2	2.5	1.6	1.4	1.3	1.0	0.7
群馬	出荷+販売段階	2.9	2.4	1.9	2.2	2.7	3.4	3.0
	26年産米	0.0	0.0	0.1	0.5	1.4	2.3	2.2
	1年古米(25年産)	2.0	1.7	1.2	1.3	1.0	0.8	0.7
	出荷+販売段階	1.4	1.3	1.7	2.7	3.0	2.9	2.3
	26年産米	0.0	0.1	0.8	2.1	2.5	2.3	2.0
	1年古米(25年産)	1.3	1.1	0.8	0.6	0.4	0.6	0.3

資料：農林水産省「米穀の取引に関する報告」

- 注：1 水稲うるち米及び水稲うるち玄米（醸造用玄米を含む。）の月末在庫量（玄米換算）の値である。
 2 出荷段階は、全農、道県経済連、県単一農協、道県出荷団体（年間の玄米仕入数量が5,000トン以上）、出荷業者（年間の直接販売数量が5,000トン以上若しくは年間の玄米仕入量が500トン以上）である。
 3 販売段階は、米穀の販売の事業を行う者（年間の玄米仕入量が4,000トン以上）である。
 4 各月の在庫数量は、年産の特定できない未検査米等を含んでいるため、内訳（各年産米と1年古米）の計と一致しない場合がある。
 5 米穀機構の買入数量（35万トン）は、26年7月以降の在庫に含まれていない。

(3) 産地別民間在庫の推移 (うるち米、平成26年2月末から6月末) (速報)

(北海道から埼玉まで)

(単位: 玄米千トン)

(単位: 玄米千トン)

		26年 2月	3月	4月	5月	6月
北海道	出荷+販売段階	320.1	273.0	235.6	197.2	160.6
	25年産米	305.2	262.7	227.7	190.9	155.8
	1年古米(24年産)	14.8	10.3	7.9	6.3	4.7
	出荷段階	266.2	225.3	194.2	161.8	129.4
	25年産米	261.8	222.3	191.9	159.9	128.0
	1年古米(24年産)	4.5	3.0	2.4	1.9	1.4
	販売段階	53.9	47.8	41.4	35.4	31.2
	25年産米	43.5	40.5	35.8	31.0	27.8
	1年古米(24年産)	10.3	7.3	5.5	4.4	3.3
青森	出荷+販売段階	159.8	128.1	121.5	109.3	101.3
	25年産米	152.4	122.7	117.6	106.3	98.9
	1年古米(24年産)	7.2	5.3	4.0	3.0	2.4
	出荷段階	145.6	103.5	97.1	88.7	79.1
	25年産米	145.3	103.3	96.9	88.6	79.0
	1年古米(24年産)	0.3	0.2	0.1	0.1	0.1
	販売段階	14.1	24.6	24.5	20.6	22.3
	25年産米	7.1	19.4	20.6	17.7	19.9
	1年古米(24年産)	6.9	5.1	3.8	2.9	2.3
岩手	出荷+販売段階	127.7	120.4	104.5	90.1	77.3
	25年産米	122.1	116.3	101.6	87.8	75.8
	1年古米(24年産)	5.5	4.0	3.0	2.3	1.6
	出荷段階	118.4	105.3	92.2	80.8	70.0
	25年産米	116.3	103.9	91.1	80.0	69.5
	1年古米(24年産)	2.1	1.4	1.0	0.8	0.5
	販売段階	9.3	15.1	12.4	9.4	7.3
	25年産米	5.8	12.5	10.4	7.8	6.2
	1年古米(24年産)	3.4	2.6	1.9	1.5	1.1
宮城	出荷+販売段階	178.4	179.5	159.8	139.1	120.4
	25年産米	168.6	173.5	155.2	135.6	117.7
	1年古米(24年産)	9.7	6.0	4.5	3.5	2.6
	出荷段階	164.7	157.6	141.3	125.6	108.7
	25年産米	161.0	155.8	139.9	124.6	107.9
	1年古米(24年産)	3.7	1.8	1.3	1.0	0.8
	販売段階	13.7	21.9	18.5	13.5	11.7
	25年産米	7.6	17.7	15.2	10.9	9.8
	1年古米(24年産)	6.0	4.2	3.2	2.5	1.9
秋田	出荷+販売段階	259.5	235.0	209.8	185.2	161.4
	25年産米	238.1	218.5	196.5	173.9	151.8
	1年古米(24年産)	21.1	16.2	13.1	11.1	9.5
	出荷段階	241.3	214.1	192.4	171.7	149.9
	25年産米	228.4	204.3	184.1	164.3	143.2
	1年古米(24年産)	12.8	9.8	8.2	7.3	6.7
	販売段階	18.2	21.0	17.4	13.5	11.5
	25年産米	9.7	14.2	12.4	9.6	8.6
	1年古米(24年産)	8.3	6.5	4.9	3.8	2.7

		26年 2月	3月	4月	5月	6月
山形	出荷+販売段階	246.7	206.8	184.0	169.2	153.2
	25年産米	230.9	194.4	173.8	160.9	146.4
	1年古米(24年産)	15.4	12.1	9.9	8.0	6.6
	出荷段階	230.9	189.9	168.6	156.2	137.9
	25年産米	223.6	184.2	163.9	152.3	134.7
	1年古米(24年産)	7.3	5.7	4.7	3.8	3.2
	販売段階	15.8	16.9	15.4	13.1	15.3
	25年産米	7.3	10.2	9.8	8.6	11.7
	1年古米(24年産)	8.1	6.4	5.3	4.2	3.4
福島	出荷+販売段階	200.5	184.5	168.7	145.5	122.6
	25年産米	171.2	161.8	150.6	130.8	110.8
	1年古米(24年産)	28.7	22.3	17.7	14.5	11.7
	出荷段階	169.2	157.5	144.4	125.3	104.4
	25年産米	152.1	145.2	135.5	118.3	99.9
	1年古米(24年産)	16.9	12.2	8.9	6.9	4.5
	販売段階	31.3	27.0	24.3	20.2	18.2
	25年産米	19.1	16.6	15.2	12.5	10.9
	1年古米(24年産)	11.8	10.1	8.9	7.5	7.2
茨城	出荷+販売段階	126.9	112.2	98.6	82.9	65.7
	25年産米	120.8	107.3	94.9	79.7	63.1
	1年古米(24年産)	6.0	4.7	3.7	3.2	2.5
	出荷段階	97.0	82.4	73.1	62.0	48.5
	25年産米	96.3	81.9	72.6	61.6	48.2
	1年古米(24年産)	0.7	0.5	0.4	0.3	0.3
	販売段階	29.9	29.7	25.5	21.0	17.2
	25年産米	24.5	25.4	22.3	18.1	14.9
	1年古米(24年産)	5.3	4.2	3.2	2.8	2.2
栃木	出荷+販売段階	195.1	175.9	163.4	147.5	132.2
	25年産米	186.8	170.3	159.5	144.8	130.1
	1年古米(24年産)	8.3	5.6	3.8	2.7	2.1
	出荷段階	176.7	159.7	149.0	135.3	122.4
	25年産米	173.7	157.9	147.7	134.5	121.8
	1年古米(24年産)	2.9	1.9	1.3	0.8	0.6
	販売段階	18.4	16.2	14.4	12.2	9.8
	25年産米	13.0	12.4	11.8	10.3	8.3
	1年古米(24年産)	5.4	3.7	2.5	1.9	1.5
群馬	出荷+販売段階	36.9	33.2	27.9	25.1	23.1
	25年産米	34.5	31.2	26.2	23.7	22.0
	1年古米(24年産)	2.4	1.9	1.7	1.5	1.1
	出荷段階	31.7	28.2	23.6	21.2	19.7
	25年産米	31.7	28.1	23.6	21.2	19.7
	1年古米(24年産)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	販売段階	5.2	5.0	4.3	3.9	3.4
	25年産米	2.8	3.1	2.6	2.4	2.2
	1年古米(24年産)	2.4	1.9	1.7	1.5	1.1
埼玉	出荷+販売段階	27.5	24.8	21.5	18.5	16.6
	25年産米	25.2	23.4	20.7	17.8	16.1
	1年古米(24年産)	2.3	1.4	0.8	0.7	0.4
	出荷段階	24.1	21.7	19.1	16.4	14.9
	25年産米	23.4	21.3	18.9	16.3	14.8
	1年古米(24年産)	0.7	0.4	0.2	0.2	0.1
	販売段階	3.4	3.1	2.4	2.0	1.7
	25年産米	1.8	2.1	1.8	1.5	1.4
	1年古米(24年産)	1.6	0.9	0.6	0.5	0.3

資料：農林水産省「米穀の取引に関する報告」

- 注：1 水稲うるちもみ及び水稲うるち玄米（醸造用玄米を含む。）の月末在庫量（玄米換算）の値である。
 2 出荷段階は、全農、道県経済連、県単一農協、道県出荷団体（年間の玄米仕入数量が5,000トン以上）、出荷業者（年間の直接販売数量が5,000トン以上若しくは年間の玄米仕入量が500トン以上）である。
 3 販売段階は、米穀の販売の事業を行う者（年間の玄米仕入量が4,000トン以上）である。
 4 各月の在庫数量は、年産の特定できない未検査米等を含んでいるため、内訳（各年産米と1年古米）の計と一致しない場合がある。
 5 政府による買入までの間の政府備蓄米を含む。

(千葉から愛知まで)

(単位:玄米千トン)

		26年 2月	3月	4月	5月	6月
千葉	出荷+販売段階	117.9	100.7	85.4	69.9	54.4
	25年産米	113.1	97.3	83.4	68.3	53.2
	1年古米(24年産)	4.8	3.4	2.0	1.5	1.2
	出荷段階	101.7	85.1	73.0	59.9	46.4
	25年産米	100.4	84.3	72.8	59.8	46.4
	1年古米(24年産)	1.3	0.7	0.2	0.1	0.1
	販売段階	16.2	15.6	12.4	10.0	7.9
	25年産米	12.7	12.9	10.6	8.6	6.8
	1年古米(24年産)	3.5	2.7	1.8	1.4	1.1
東京	出荷+販売段階	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	25年産米	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	1年古米(24年産)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	出荷段階	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	25年産米	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	1年古米(24年産)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	販売段階	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	25年産米	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	1年古米(24年産)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
神奈川	出荷+販売段階	1.2	1.0	0.8	0.7	0.5
	25年産米	1.1	1.0	0.8	0.7	0.5
	1年古米(24年産)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	出荷段階	1.2	1.0	0.8	0.7	0.5
	25年産米	1.1	1.0	0.8	0.7	0.5
	1年古米(24年産)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	販売段階	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	25年産米	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	1年古米(24年産)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
山梨	出荷+販売段階	5.0	4.5	4.0	3.5	3.0
	25年産米	4.7	4.2	3.8	3.3	2.9
	1年古米(24年産)	0.2	0.2	0.2	0.1	0.1
	出荷段階	4.5	4.0	3.6	3.2	2.7
	25年産米	4.3	3.8	3.4	3.0	2.6
	1年古米(24年産)	0.2	0.2	0.2	0.1	0.1
	販売段階	0.5	0.4	0.4	0.3	0.3
	25年産米	0.5	0.4	0.4	0.3	0.3
	1年古米(24年産)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
長野	出荷+販売段階	66.2	57.8	51.8	45.3	39.6
	25年産米	62.5	54.9	49.3	43.2	37.7
	1年古米(24年産)	3.6	2.8	2.3	1.9	1.8
	出荷段階	57.5	49.9	44.7	39.5	34.1
	25年産米	57.3	49.7	44.6	39.4	34.0
	1年古米(24年産)	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1
	販売段階	8.7	7.9	7.1	5.8	5.5
	25年産米	5.2	5.2	4.8	3.8	3.7
	1年古米(24年産)	3.4	2.6	2.2	1.8	1.7
静岡	出荷+販売段階	11.6	9.8	8.3	6.6	4.6
	25年産米	11.4	9.7	8.2	6.4	4.5
	1年古米(24年産)	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1
	出荷段階	9.1	8.1	6.9	5.5	3.8
	25年産米	9.1	8.1	6.9	5.5	3.8
	1年古米(24年産)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	販売段階	2.5	1.7	1.4	1.0	0.8
	25年産米	2.3	1.5	1.2	0.9	0.7
	1年古米(24年産)	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1

(単位:玄米千トン)

		26年 2月	3月	4月	5月	6月
新潟	出荷+販売段階	254.6	212.6	183.4	153.2	125.5
	25年産米	221.4	185.6	163.0	138.5	114.0
	1年古米(24年産)	31.2	25.7	19.8	14.3	11.1
	出荷段階	225.9	187.5	162.3	136.3	110.5
	25年産米	208.7	173.3	151.3	128.1	103.8
	1年古米(24年産)	16.6	13.8	10.9	8.1	6.7
	販売段階	28.7	25.1	21.1	16.9	15.0
	25年産米	12.7	12.2	11.7	10.3	10.1
	1年古米(24年産)	14.7	11.9	9.0	6.2	4.5
富山	出荷+販売段階	85.0	74.6	65.2	54.7	44.8
	25年産米	81.8	72.1	63.0	53.1	43.4
	1年古米(24年産)	3.2	2.5	2.1	1.6	1.3
	出荷段階	79.0	65.6	56.9	47.9	39.4
	25年産米	77.8	64.8	56.3	47.5	39.1
	1年古米(24年産)	1.2	0.8	0.6	0.4	0.3
	販売段階	6.1	9.0	8.2	6.8	5.4
	25年産米	4.0	7.2	6.7	5.6	4.4
	1年古米(24年産)	2.0	1.7	1.5	1.2	1.0
石川	出荷+販売段階	48.7	42.1	36.1	30.0	23.4
	25年産米	47.5	41.2	35.6	29.8	23.2
	1年古米(24年産)	1.2	0.8	0.4	0.3	0.2
	出荷段階	40.9	37.0	32.4	27.1	21.0
	25年産米	40.3	36.5	32.3	27.0	20.9
	1年古米(24年産)	0.6	0.4	0.2	0.1	0.1
	販売段階	7.8	5.1	3.6	2.9	2.4
	25年産米	7.2	4.7	3.4	2.8	2.3
	1年古米(24年産)	0.6	0.4	0.3	0.1	0.1
福井	出荷+販売段階	52.1	45.8	40.4	34.4	29.4
	25年産米	49.0	43.4	38.6	33.0	28.3
	1年古米(24年産)	3.0	2.4	1.7	1.4	1.1
	出荷段階	43.9	38.9	35.0	29.9	25.2
	25年産米	43.8	38.8	35.0	29.9	25.2
	1年古米(24年産)	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0
	販売段階	8.2	6.9	5.4	4.5	4.2
	25年産米	5.2	4.6	3.7	3.1	3.1
	1年古米(24年産)	2.9	2.3	1.7	1.4	1.1
岐阜	出荷+販売段階	38.4	36.1	32.1	28.4	26.5
	25年産米	31.7	30.6	28.0	25.5	24.2
	1年古米(24年産)	6.7	5.5	4.0	2.9	2.3
	出荷段階	31.4	29.2	27.0	24.3	21.9
	25年産米	28.2	26.6	25.1	23.1	20.9
	1年古米(24年産)	3.2	2.6	1.9	1.3	1.0
	販売段階	6.9	6.9	5.1	4.0	4.6
	25年産米	3.4	4.0	3.0	2.5	3.3
	1年古米(24年産)	3.5	2.9	2.1	1.6	1.3
愛知	出荷+販売段階	37.5	33.7	30.9	27.0	23.5
	25年産米	34.3	30.9	28.6	25.1	21.9
	1年古米(24年産)	3.2	2.8	2.3	1.8	1.5
	出荷段階	32.2	28.8	26.7	23.5	20.2
	25年産米	32.0	28.6	26.5	23.3	20.1
	1年古米(24年産)	0.2	0.2	0.2	0.1	0.1
	販売段階	5.3	4.9	4.2	3.5	3.3
	25年産米	2.3	2.3	2.0	1.8	1.9
	1年古米(24年産)	3.1	2.7	2.1	1.7	1.4

※本表の注意点については、前頁の脚注を参照

(三重から山口まで)

(単位:玄米千トン)

		26年 2月	3月	4月	5月	6月
三重	出荷+販売段階	40.5	32.6	28.1	22.8	16.8
	25年産米	38.3	30.5	26.5	21.6	16.1
	1年古米(24年産)	2.3	2.2	1.5	1.1	0.7
	出荷段階	35.0	27.6	23.7	19.1	14.0
	25年産米	33.9	26.9	23.2	18.8	13.9
	1年古米(24年産)	1.1	0.8	0.5	0.3	0.2
	販売段階	5.6	5.0	4.4	3.6	2.8
	25年産米	4.4	3.6	3.3	2.8	2.2
	1年古米(24年産)	1.2	1.4	1.1	0.8	0.6
滋賀	出荷+販売段階	55.1	55.0	49.5	43.4	37.2
	25年産米	52.5	52.9	47.8	42.0	35.9
	1年古米(24年産)	2.6	2.1	1.7	1.4	1.2
	出荷段階	49.1	49.5	44.7	39.3	32.7
	25年産米	48.2	48.8	44.2	38.9	32.4
	1年古米(24年産)	0.9	0.7	0.5	0.3	0.3
	販売段階	6.0	5.5	4.9	4.2	4.4
	25年産米	4.3	4.1	3.6	3.1	3.5
	1年古米(24年産)	1.7	1.4	1.3	1.1	0.9
京都	出荷+販売段階	12.9	11.1	9.5	7.3	5.5
	25年産米	12.2	10.5	9.0	6.9	5.2
	1年古米(24年産)	0.6	0.5	0.5	0.4	0.3
	出荷段階	11.2	9.6	8.1	6.2	4.4
	25年産米	11.2	9.6	8.1	6.2	4.4
	1年古米(24年産)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	販売段階	1.6	1.5	1.4	1.1	1.1
	25年産米	1.0	1.0	0.9	0.7	0.8
	1年古米(24年産)	0.6	0.5	0.4	0.4	0.3
大阪	出荷+販売段階	1.5	1.2	1.0	0.9	0.7
	25年産米	1.3	1.0	0.8	0.7	0.5
	1年古米(24年産)	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2
	出荷段階	1.4	1.1	1.0	0.8	0.6
	25年産米	1.1	0.9	0.8	0.6	0.4
	1年古米(24年産)	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2
	販売段階	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1
	25年産米	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1
	1年古米(24年産)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
兵庫	出荷+販売段階	29.4	25.7	22.6	19.0	15.8
	25年産米	28.6	25.2	22.2	18.7	15.4
	1年古米(24年産)	0.8	0.4	0.3	0.3	0.4
	出荷段階	25.8	23.1	19.8	16.5	13.0
	25年産米	25.7	23.0	19.7	16.4	13.0
	1年古米(24年産)	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0
	販売段階	3.5	2.6	2.8	2.5	2.8
	25年産米	2.9	2.2	2.5	2.3	2.4
	1年古米(24年産)	0.7	0.4	0.3	0.2	0.4
奈良	出荷+販売段階	7.9	7.0	6.4	5.7	5.1
	25年産米	7.2	6.4	5.9	5.3	4.8
	1年古米(24年産)	0.7	0.6	0.5	0.4	0.4
	出荷段階	6.5	5.8	5.3	4.8	4.4
	25年産米	6.5	5.8	5.3	4.8	4.4
	1年古米(24年産)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	販売段階	1.4	1.2	1.0	0.9	0.8
	25年産米	0.7	0.7	0.6	0.6	0.4
	1年古米(24年産)	0.7	0.6	0.5	0.4	0.4

(単位:玄米千トン)

		26年 2月	3月	4月	5月	6月
和歌山	出荷+販売段階	1.4	1.3	1.2	1.0	0.9
	25年産米	1.2	1.1	1.0	0.9	0.8
	1年古米(24年産)	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1
	出荷段階	0.9	0.8	0.7	0.7	0.6
	25年産米	0.9	0.8	0.7	0.7	0.6
	1年古米(24年産)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	販売段階	0.5	0.5	0.4	0.4	0.3
	25年産米	0.3	0.3	0.3	0.3	0.2
	1年古米(24年産)	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1
鳥取	出荷+販売段階	32.1	27.2	23.2	19.7	16.6
	25年産米	30.7	26.1	22.5	19.3	16.4
	1年古米(24年産)	1.4	1.0	0.7	0.3	0.2
	出荷段階	27.3	23.2	20.1	17.0	14.2
	25年産米	27.1	23.1	20.0	16.9	14.2
	1年古米(24年産)	0.2	0.1	0.1	0.0	0.0
	販売段階	4.8	3.9	3.1	2.7	2.3
	25年産米	3.6	3.0	2.5	2.4	2.2
	1年古米(24年産)	1.1	0.9	0.6	0.3	0.2
島根	出荷+販売段階	34.7	31.3	28.4	26.0	22.6
	25年産米	31.8	28.9	26.2	24.3	21.2
	1年古米(24年産)	2.9	2.4	2.2	1.7	1.4
	出荷段階	30.7	27.3	24.8	22.7	19.7
	25年産米	30.5	27.1	24.6	22.7	19.7
	1年古米(24年産)	0.2	0.2	0.1	0.1	0.0
	販売段階	4.0	4.1	3.6	3.3	2.9
	25年産米	1.2	1.8	1.5	1.6	1.5
	1年古米(24年産)	2.7	2.3	2.0	1.6	1.4
岡山	出荷+販売段階	45.6	41.5	37.3	32.6	28.0
	25年産米	43.3	40.1	36.4	32.1	27.6
	1年古米(24年産)	2.2	1.3	0.9	0.5	0.4
	出荷段階	39.5	36.1	32.7	28.9	24.9
	25年産米	38.5	35.5	32.4	28.8	24.8
	1年古米(24年産)	1.0	0.5	0.3	0.1	0.1
	販売段階	6.1	5.4	4.6	3.7	3.1
	25年産米	4.8	4.6	4.0	3.3	2.8
	1年古米(24年産)	1.3	0.8	0.5	0.3	0.3
広島	出荷+販売段階	31.6	27.6	24.3	20.6	16.6
	25年産米	29.7	26.4	23.5	20.1	16.3
	1年古米(24年産)	1.9	1.2	0.8	0.5	0.3
	出荷段階	26.8	20.9	18.3	15.6	12.9
	25年産米	26.8	20.9	18.3	15.5	12.9
	1年古米(24年産)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	販売段階	4.8	6.6	5.9	5.0	3.7
	25年産米	2.9	5.5	5.2	4.5	3.4
	1年古米(24年産)	1.9	1.1	0.7	0.5	0.3
山口	出荷+販売段階	33.8	31.4	27.7	24.2	20.7
	25年産米	31.7	29.8	26.5	23.4	20.2
	1年古米(24年産)	2.1	1.5	1.3	0.8	0.6
	出荷段階	31.5	28.6	25.4	22.5	19.1
	25年産米	30.6	28.0	24.9	22.2	18.9
	1年古米(24年産)	0.8	0.6	0.5	0.3	0.2
	販売段階	2.4	2.8	2.3	1.7	1.6
	25年産米	1.0	1.9	1.5	1.2	1.2
	1年古米(24年産)	1.3	0.9	0.7	0.5	0.4

※本表の注意点については、前々頁の脚注を参照

(徳島から沖縄まで)

(単位: 玄米千トン)

		26年 2月	3月	4月	5月	6月
徳島	出荷+販売段階	14.7	12.2	10.1	7.9	6.1
	25年産米	13.3	11.0	9.0	7.0	5.3
	1年古米(24年産)	1.4	1.2	1.1	0.9	0.8
	出荷段階	10.3	7.1	5.8	4.8	3.7
	25年産米	10.2	6.9	5.7	4.6	3.6
	1年古米(24年産)	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1
香川	出荷+販売段階	23.2	21.1	18.8	16.5	14.3
	25年産米	21.6	19.7	17.5	15.5	13.4
	1年古米(24年産)	1.6	1.4	1.2	1.0	0.9
	出荷段階	21.1	18.8	16.7	14.6	12.5
	25年産米	21.1	18.8	16.7	14.6	12.5
	1年古米(24年産)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
愛媛	出荷+販売段階	12.8	11.1	9.7	8.3	7.0
	25年産米	11.6	10.2	9.0	7.8	6.8
	1年古米(24年産)	1.3	0.9	0.7	0.5	0.3
	出荷段階	11.3	9.9	8.7	7.5	6.5
	25年産米	11.3	9.9	8.7	7.5	6.5
	1年古米(24年産)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
高知	出荷+販売段階	8.0	7.3	6.5	5.5	4.6
	25年産米	6.4	6.2	5.4	4.5	3.7
	1年古米(24年産)	1.5	1.1	1.1	1.0	0.9
	出荷段階	4.3	4.4	3.8	3.2	2.5
	25年産米	4.2	4.3	3.7	3.1	2.4
	1年古米(24年産)	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1
福岡	出荷+販売段階	51.3	43.8	37.6	30.5	23.7
	25年産米	49.9	42.7	36.8	29.9	23.2
	1年古米(24年産)	1.3	1.1	0.8	0.6	0.5
	出荷段階	46.8	40.2	34.0	27.7	21.2
	25年産米	46.3	39.9	33.8	27.6	21.1
	1年古米(24年産)	0.4	0.3	0.2	0.1	0.1
佐賀	出荷+販売段階	29.4	24.7	21.5	17.7	14.2
	25年産米	28.7	24.1	21.0	17.4	14.0
	1年古米(24年産)	0.7	0.5	0.5	0.3	0.2
	出荷段階	27.0	22.5	19.2	15.7	12.6
	25年産米	27.0	22.5	19.2	15.7	12.6
	1年古米(24年産)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

(単位: 玄米千トン)

		26年 2月	3月	4月	5月	6月
長崎	出荷+販売段階	9.3	7.9	6.9	5.9	4.8
	25年産米	8.9	7.8	6.8	5.9	4.8
	1年古米(24年産)	0.4	0.1	0.1	0.0	0.0
	出荷段階	8.9	7.6	6.6	5.6	4.6
	25年産米	8.7	7.6	6.6	5.6	4.6
	1年古米(24年産)	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0
熊本	出荷+販売段階	49.7	42.6	37.6	30.8	25.3
	25年産米	46.2	39.9	35.4	29.1	24.2
	1年古米(24年産)	3.5	2.7	2.2	1.7	1.2
	出荷段階	39.2	33.6	29.6	24.5	20.1
	25年産米	38.9	33.5	29.5	24.3	20.1
	1年古米(24年産)	0.2	0.2	0.2	0.2	0.0
大分	出荷+販売段階	21.4	18.3	16.0	13.7	11.3
	25年産米	19.1	16.5	14.4	12.3	10.1
	1年古米(24年産)	2.1	1.6	1.4	1.2	1.1
	出荷段階	17.4	14.9	13.0	11.2	9.2
	25年産米	16.0	13.8	12.1	10.3	8.4
	1年古米(24年産)	1.3	1.0	0.9	0.8	0.7
宮崎	出荷+販売段階	18.5	15.9	13.7	10.3	7.9
	25年産米	14.7	12.6	10.9	8.3	6.7
	1年古米(24年産)	3.8	3.3	2.8	2.0	1.2
	出荷段階	15.1	12.8	10.7	7.6	5.9
	25年産米	13.3	11.4	9.7	7.0	5.6
	1年古米(24年産)	1.7	1.4	1.0	0.6	0.3
鹿児島	出荷+販売段階	22.1	19.4	17.3	14.8	12.3
	25年産米	20.2	17.6	15.7	13.4	11.2
	1年古米(24年産)	1.9	1.8	1.6	1.4	1.1
	出荷段階	16.8	14.4	12.8	10.3	8.4
	25年産米	16.0	14.0	12.6	10.1	8.3
	1年古米(24年産)	0.8	0.4	0.3	0.2	0.1
沖縄	出荷+販売段階	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	25年産米	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	1年古米(24年産)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	出荷段階	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	25年産米	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	1年古米(24年産)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

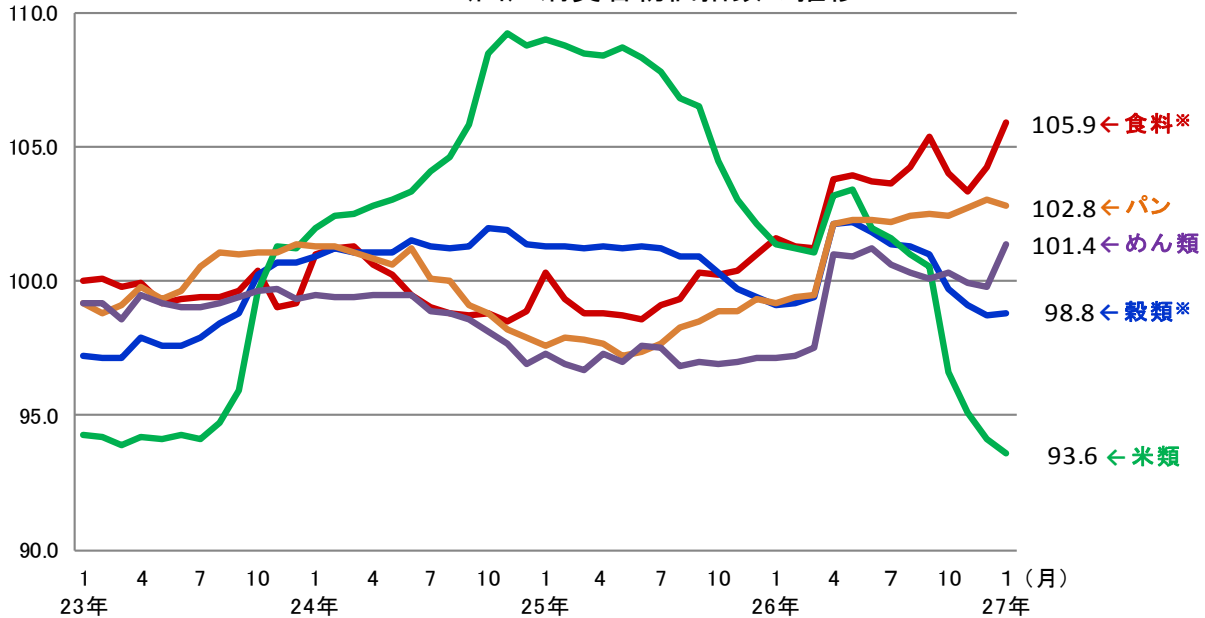
※本表の注意点については、前々々頁の脚注を参照

総務省が公表している消費者物価指数によると、1月の米類の指数は93.6ポイントであり、前年同月との比較では約▲7.7ポイント。

Ⅲ 小売・消費段階の動向

(1) 消費者物価指数の推移

(図) 消費者物価指数の推移



- 注：1 図中の実線は、平成22年の平均価格を100とした数値となる。
 2 図中の数値は、平成27年1月の消費者物価指数となる。
 3 図中の食料とは穀類、魚介類、肉類等を、穀類とは米類、パン、めん類、他の穀類をいう。

(表) 消費者物価指数の推移 (対前年同月比)

	食料		穀類		米類		うるち米		パン		めん類	
	対前年同月比	対前年同月比	対前年同月比	対前年同月比	対前年同月比	対前年同月比	対前年同月比	対前年同月比	対前年同月比	対前年同月比	対前年同月比	
平成17年	96.8	▲0.9%	98.5	▲6.6%	109.8	▲13.3%	109.8	▲12.9%	91.6	▲1.1%	91.2	▲0.9%
平成18年	97.3	0.5%	96.8	▲1.7%	106.4	▲3.1%	106.5	▲3.0%	91.5	▲0.1%	90.1	▲1.2%
平成19年	97.6	0.3%	96.4	▲0.4%	104.5	▲1.8%	104.7	▲1.7%	92.1	0.7%	89.7	▲0.4%
平成20年	100.1	2.6%	102.6	6.4%	103.2	▲1.2%	103.4	▲1.2%	103.8	12.7%	100.2	11.7%
平成21年	100.3	0.2%	103.3	0.7%	103.6	0.4%	103.6	0.2%	104.0	0.2%	101.9	1.7%
平成22年	100.0	▲0.3%	100.0	▲3.2%	100.0	▲3.5%	100.0	▲3.5%	100.0	▲3.8%	100.0	▲1.9%
平成23年	99.6	▲0.4%	98.4	▲1.6%	96.0	▲4.0%	95.9	▲4.1%	100.2	0.2%	99.2	▲0.8%
平成24年	99.7	0.1%	101.3	2.9%	104.8	9.2%	105.1	9.6%	100.0	▲0.2%	98.8	▲0.4%
平成25年	99.6	▲0.1%	100.8	▲0.5%	106.9	2.0%	107.3	2.1%	98.1	▲1.9%	97.1	▲1.7%
平成26年1月	101.6	1.3%	99.1	▲2.2%	101.4	▲7.0%	101.7	▲7.2%	99.2	1.6%	97.1	▲0.2%
2月	101.3	2.0%	99.2	▲2.1%	101.2	▲7.0%	101.3	▲7.3%	99.4	1.5%	97.2	0.3%
3月	101.2	2.4%	99.4	▲1.8%	101.1	▲6.8%	101.3	▲7.1%	99.5	1.7%	97.5	0.8%
4月	103.8	5.1%	102.1	0.8%	103.2	▲4.8%	103.3	▲5.1%	102.1	4.5%	101.0	3.8%
5月	103.9	5.3%	102.2	1.0%	103.4	▲4.9%	103.5	▲5.2%	102.3	5.2%	100.9	4.0%
6月	103.7	5.2%	101.8	0.5%	102.0	▲5.8%	102.0	▲6.3%	102.3	5.0%	101.2	3.7%
7月	103.6	4.5%	101.4	0.2%	101.6	▲5.8%	101.7	▲6.1%	102.2	4.6%	100.6	3.2%
8月	104.2	4.9%	101.3	0.4%	101.0	▲5.4%	101.1	▲5.8%	102.4	4.2%	100.3	3.6%
9月	105.4	5.1%	101.0	0.1%	100.5	▲5.6%	100.5	▲6.1%	102.5	4.1%	100.1	3.2%
10月	104.0	3.8%	99.7	▲0.6%	96.6	▲7.6%	96.3	▲8.1%	102.4	3.5%	100.3	3.5%
11月	103.3	2.9%	99.1	▲0.6%	95.1	▲7.7%	94.8	▲8.2%	102.7	3.8%	99.9	3.0%
12月	104.2	3.2%	98.7	▲0.7%	94.1	▲7.8%	93.8	▲8.5%	103.0	3.7%	99.8	2.8%
平成27年1月	105.9	4.2%	98.8	▲0.3%	93.6	▲7.7%	93.3	▲8.3%	102.8	3.6%	101.4	4.4%

資料：総務省「消費者物価指数」(平成22年基準)

注：1 表中の数値は、平成22年の平均価格を100として指数化したものである。

2 食料は、穀類以外にも、魚介類、肉類等を含んでいる。

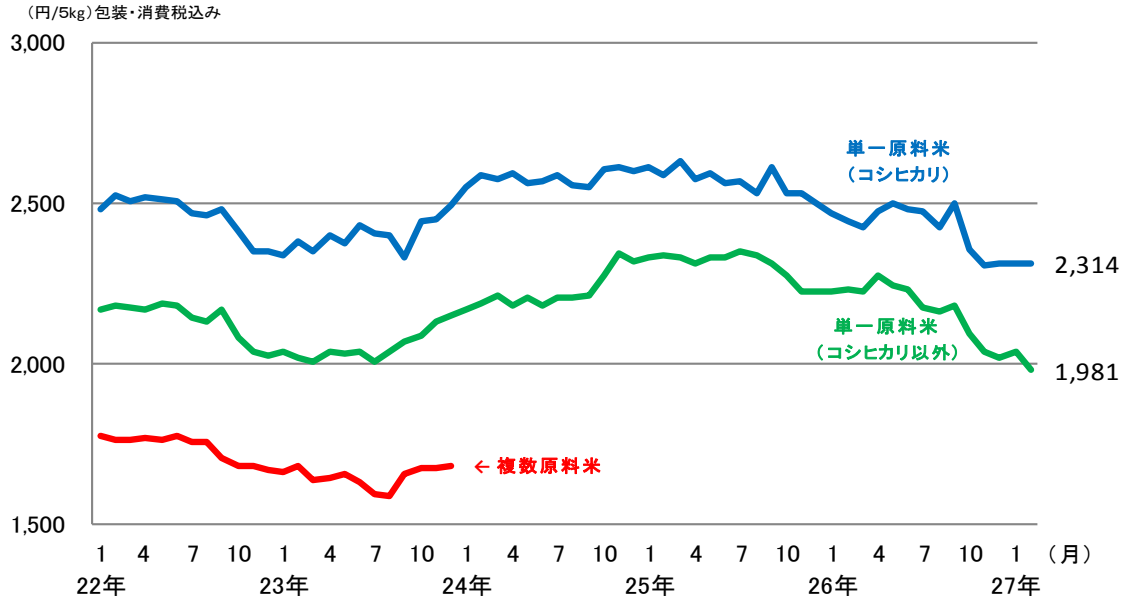
3 穀類は、米類(うるち米、もち米)、パン、めん類、他の穀類からなる。

4 平成17年から平成25年のデータは年平均、平成26年1月以降は月次データを用いている。

総務省が公表している小売物価統計によると、2月のうるち米の小売価格は、前年同月との比較で、単一原料米（コシヒカリ）は約▲5%、単一原料米（コシヒカリ以外）は約▲11%。

(2) 小売物価統計の推移

(図) 小売物価統計の推移



(表) 小売物価統計の推移

(単位: 円/5kg 包装・消費税込み)

	うるち米				
	単一原料米 (コシヒカリ)	対前年 同月比	単一原料米 (コシヒカリ以外)	対前年 同月比	複数原料米
平成17年	2,804	-	2,375	-	2,040
平成18年	2,744	▲2.1%	2,341	▲1.4%	1,996
平成19年	2,670	▲2.7%	2,288	▲2.3%	1,950
平成20年	2,610	▲2.2%	2,270	▲0.8%	1,832
平成21年	2,531	▲3.0%	2,201	▲3.0%	1,812
平成22年	2,462	▲2.7%	2,136	▲3.0%	1,739
平成23年	2,399	▲2.5%	2,053	▲3.9%	1,649
平成24年	2,577	7.4%	2,223	8.3%	-
平成25年	2,567	▲0.4%	2,307	3.8%	-
平成26年1月	2,466	▲5.4%	2,223	▲4.6%	-
2月	2,440	▲5.6%	2,228	▲4.6%	-
3月	2,422	▲7.8%	2,221	▲4.7%	-
4月	2,474	▲3.8%	2,276	▲1.6%	-
5月	2,498	▲3.7%	2,241	▲3.9%	-
6月	2,481	▲3.0%	2,232	▲4.2%	-
7月	2,473	▲3.6%	2,176	▲7.3%	-
8月	2,421	▲4.3%	2,161	▲7.4%	-
9月	2,496	▲4.3%	2,177	▲5.9%	-
10月	2,357	▲6.9%	2,093	▲8.0%	-
11月	2,304	▲9.0%	2,035	▲8.5%	-
12月	2,308	▲7.5%	2,018	▲9.2%	-
平成27年1月	2,311	▲6.3%	2,035	▲8.5%	-
2月	2,314	▲5.2%	1,981	▲11.1%	-

資料：総務省「小売物価統計」

注1：東京都区部の数値である。

2：特売を除いた価格である。

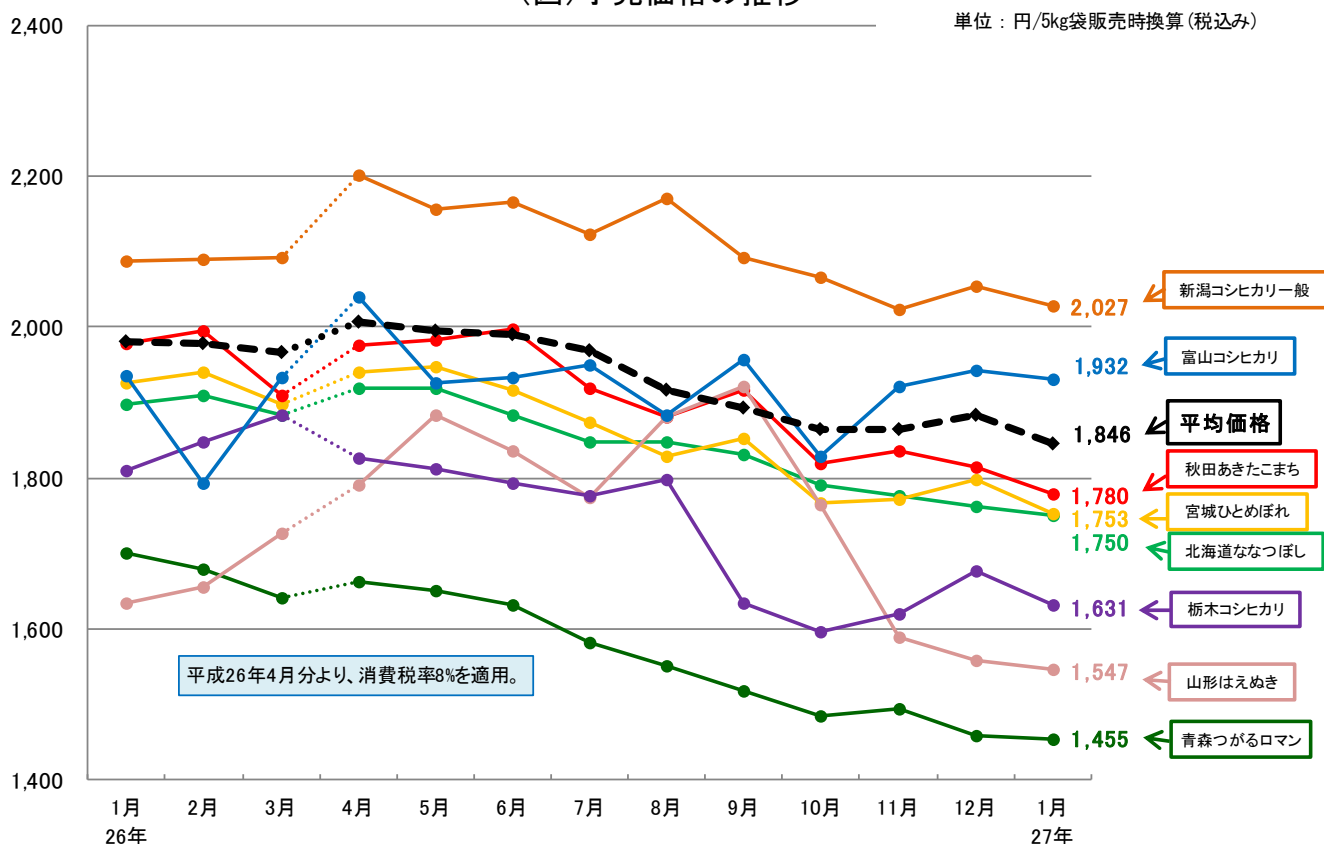
3：精米ベースである。

4：複数原料米については、平成23年12月をもって調査が終了した。

平成27年1月の小売価格（POSデータ）の平均価格は前月から▲2%。

(3) 小売価格の推移（POSデータ）

(図) 小売価格の推移



(表) 小売価格の推移

単位：円/5kg袋販売時換算（消費税込み）

	品種銘柄									全POS取引 平均価格
	北海道 ななつぼし	青森 つがるロマン	宮城 ひとめぼれ	秋田 あきたこまち	山形 はえぬき	栃木 コシヒカリ	新潟 コシヒカリ一般	富山 コシヒカリ		
25年12月	1,912	1,705	1,953	1,963	1,672	1,896	2,154	1,974	2,001	
26年1月	1,897	1,701	1,925	1,979	1,635	1,809	2,088	1,935	1,981	
2月	1,910	1,680	1,940	1,994	1,656	1,849	2,089	1,793	1,978	
3月	1,884	1,641	1,898	1,910	1,727	1,882	2,091	1,933	1,967	
4月	1,919	1,662	1,941	1,977	1,791	1,826	2,201	2,039	2,007	
5月	1,919	1,652	1,948	1,984	1,883	1,813	2,157	1,926	1,996	
6月	1,884	1,632	1,918	1,996	1,836	1,793	2,165	1,934	1,989	
7月	1,849	1,583	1,874	1,920	1,775	1,778	2,123	1,950	1,970	
8月	1,848	1,551	1,828	1,882	1,882	1,797	2,171	1,882	1,918	
9月	1,831	1,519	1,852	1,917	1,922	1,634	2,093	1,957	1,892	
10月	1,790	1,486	1,767	1,819	1,765	1,596	2,067	1,830	1,865	
11月	1,777	1,494	1,771	1,836	1,589	1,620	2,022	1,923	1,864	
12月	1,762	1,459	1,799	1,816	1,559	1,678	2,054	1,943	1,883	
27年1月	1,750	1,455	1,753	1,780	1,547	1,631	2,027	1,932	1,846	
対前月比	▲0.7%	▲0.3%	▲2.6%	▲2.0%	▲0.7%	▲2.8%	▲1.3%	▲0.6%	▲2.0%	
対前年同月比	▲7.7%	▲14.5%	▲8.9%	▲10.0%	▲5.4%	▲9.8%	▲2.9%	▲0.2%	▲6.8%	

資料：（株）KSP-SPが提供するPOSデータに基づいて農林水産省が作成

注：1 （株）KSP-SPが提供するPOSデータは、全国約930店舗のスーパー、生協等から購入したデータに基づくものである。

2 POSデータは、データ提供企業から遅れて報告されるものもあるため、時点によって集計結果に若干のずれが生じることがあり、今後、修正されることもある。

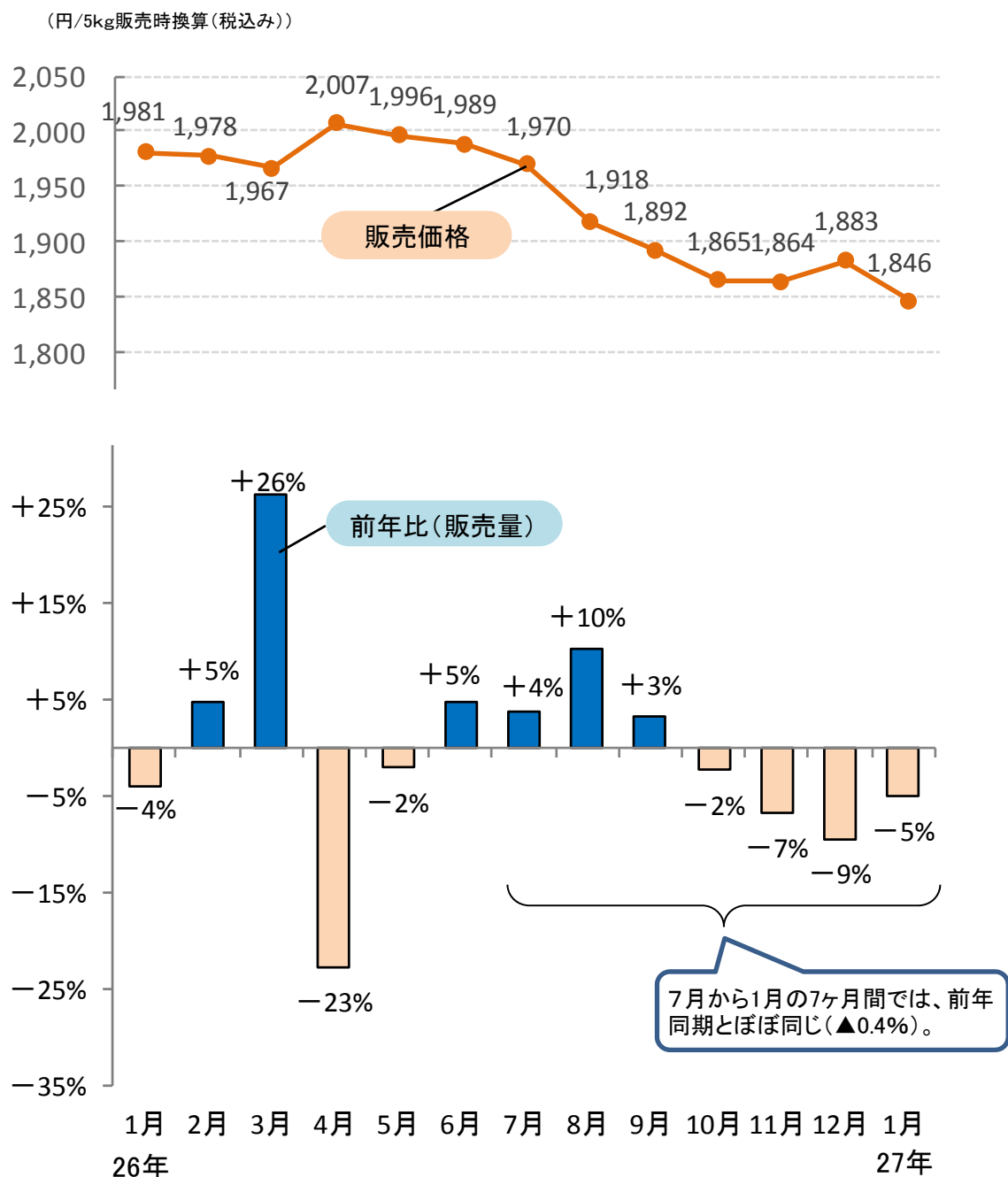
3 POSデータの提供店舗数は、変動があることに留意が必要である。

4 平均価格は、POSデータで把握できる全ての精米の販売について5kg袋販売時に換算した上で加重平均を行った価格である。

5 平成26年4月分から、消費税率8%を適用した価格に変更している。

小売店における精米の販売数量は、消費税率の変更に伴う仮需要の影響が解消された6月以降、前年同月を上回る水準で推移したが、10月以降は前年同月を下回って推移し、1月分は前年同月に比べ約▲5%。

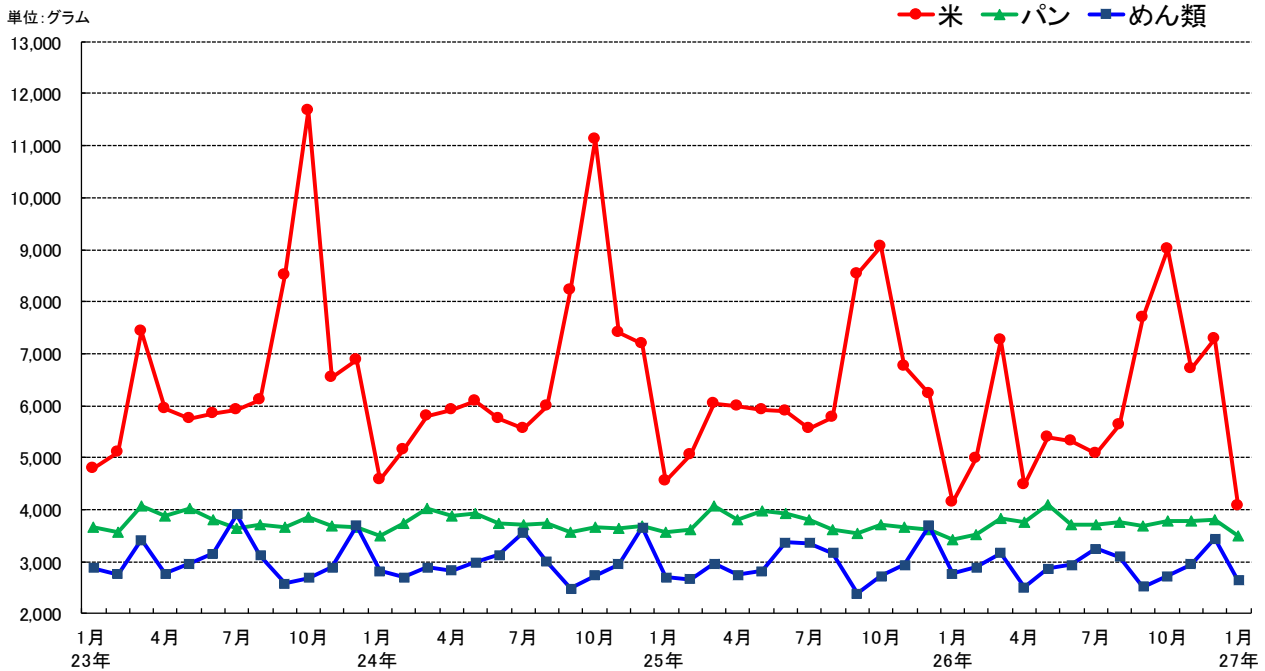
(参考) 小売店における精米販売の状況(POSデータ)



注：1 各月の全POS取引の平均価格及び数量の前年比である。
2 留意点は前頁の表脚注を参照。

総務省が公表している家計調査によると、1月の米の購入数量は、前年同月との比較で98%、パンについては同102%、めん類については同95%。

(4) 購入数量の推移(家計調査) (図)購入数量の推移



(表)購入数量の推移

(単位:グラム)

	米		パン		めん類	
	購入数量	対前年同月比	購入数量	対前年同月比	購入数量	対前年同月比
平成20年	88,550	103.8%	44,445	98.2%	35,899	101.2%
平成21年	85,110	96.1%	45,599	102.6%	36,615	102.0%
平成22年	83,010	97.5%	45,443	99.7%	37,000	101.1%
平成23年	80,580	97.1%	45,255	99.6%	36,931	99.8%
平成24年	78,780	97.8%	44,808	99.0%	35,819	97.0%
平成25年	75,170	95.4%	44,927	100.3%	35,560	99.3%
平成26年1月	4,150	91.2%	3,427	95.9%	2,767	102.7%
2月	4,980	98.4%	3,531	97.4%	2,889	108.4%
3月	7,260	120.4%	3,828	93.9%	3,166	106.8%
4月	4,470	74.7%	3,772	99.2%	2,503	91.0%
5月	5,380	90.9%	4,106	103.4%	2,866	101.8%
6月	5,330	90.3%	3,706	94.3%	2,935	87.2%
7月	5,080	91.5%	3,706	97.4%	3,251	96.7%
8月	5,630	97.6%	3,772	104.6%	3,093	97.8%
9月	7,690	90.0%	3,689	104.3%	2,515	105.2%
10月	9,010	99.4%	3,784	101.7%	2,722	100.0%
11月	6,700	99.3%	3,790	103.2%	2,952	100.4%
12月	7,280	116.7%	3,820	105.5%	3,442	93.1%
平成27年1月	4,060	97.8%	3,493	101.9%	2,640	95.4%

資料：総務省「家計調査」

- 注：1 二人以上の世帯の数値である。
 2 平成20年から平成25年については、年間の購入数量を示す。
 3 精米ベースである。

- 米穀機構が公表している米の消費動向によると、平成27年1月の1人1カ月当たりの精米消費量は、前年同月との比較で▲0.4%。
- このうち、家庭内での消費量は前年同月との比較で+5.1%、中・外食は同▲11.8%。

(5) 米の消費動向（米穀機構による調査）

〔 ○ 本調査は、調査実施機関（株）マクロミルのモニターの中から、本調査への協力の意向を示した消費世帯を対象としている（インターネット調査）。 〕

① 1人1カ月当たり精米消費量の推移

（上段：対前年同月比、下段：実数（精米g/人））

	平成25年4月		平成25年5月		平成25年6月		平成25年7月		平成25年8月		平成25年9月	
	対前年同月比	内訳	対前年同月比	内訳	対前年同月比	内訳	対前年同月比	内訳	対前年同月比	内訳	対前年同月比	内訳
合計	▲11.4%	4,779	▲10.4%	4,574	▲10.9%	4,575	▲8.7%	4,373	▲8.6%	4,233	▲8.7%	4,400
家庭内	▲13.0%	3,169	▲9.0%	3,086	▲11.5%	3,048	▲8.9%	2,889	▲11.1%	2,779	▲9.0%	2,990
中・外食	▲8.2%	1,610	▲13.1%	1,489	▲9.6%	1,527	▲8.2%	1,485	▲3.3%	1,454	▲8.2%	1,409
中食	▲7.8%	931	▲10.8%	881	▲11.1%	893	▲8.4%	863	▲6.2%	798	▲7.9%	812
外食	▲8.7%	679	▲16.1%	608	▲7.6%	634	▲8.0%	622	+0.6%	656	▲8.4%	598
	平成25年10月		平成25年11月		平成25年12月		平成26年1月		平成26年2月		平成26年3月	
合計	▲8.2%	4,528	▲9.6%	4,443	▲11.2%	4,363	▲7.4%	4,396	▲5.7%	4,587	▲7.0%	4,338
家庭内	▲10.9%	3,048	▲12.7%	2,972	▲15.4%	2,863	▲10.3%	2,977	▲6.8%	3,196	▲9.4%	2,896
中・外食	▲2.0%	1,481	▲2.6%	1,471	▲2.0%	1,500	▲0.7%	1,419	▲3.1%	1,391	▲1.8%	1,442
中食	▲0.8%	866	▲3.3%	829	▲3.1%	850	▲1.6%	823	▲6.3%	794	▲1.7%	813
外食	▲3.6%	615	▲1.4%	643	▲0.8%	649	+0.7%	596	+1.2%	596	▲2.0%	629
	平成26年4月		平成26年5月		平成26年6月		平成26年7月		平成26年8月		平成26年9月	
合計	+4.3%	4,986	+5.7%	4,834	+1.5%	4,643	+2.9%	4,500	+3.6%	4,387	+2.2%	4,495
家庭内	+11.4%	3,529	+9.3%	3,374	+6.0%	3,232	+9.5%	3,163	+9.9%	3,053	+6.5%	3,183
中・外食	▲9.5%	1,457	▲1.9%	1,460	▲7.6%	1,411	▲10.0%	1,337	▲8.3%	1,334	▲6.9%	1,312
中食	▲7.1%	865	▲4.5%	841	▲9.3%	810	▲11.4%	765	▲7.3%	740	▲6.3%	761
外食	▲12.8%	592	+1.8%	619	▲5.2%	601	▲8.0%	572	▲9.5%	594	▲7.9%	551
	平成26年10月		平成26年11月		平成26年12月		平成27年1月					
合計	+2.1%	4,624	+4.2%	4,629	▲1.5%	4,299	▲0.4%	4,380				
家庭内	+8.0%	3,291	+10.5%	3,283	+5.3%	3,015	+5.1%	3,128				
中・外食	▲9.9%	1,334	▲8.5%	1,346	▲14.3%	1,285	▲11.8%	1,252				
中食	▲11.7%	765	▲9.7%	749	▲16.4%	711	▲14.6%	703				
外食	▲7.5%	569	▲7.2%	597	▲11.6%	574	▲7.9%	549				

出典：米穀安定供給確保支援機構「米の消費動向調査結果」

注：1 27年1月分の有効調査世帯数は1,574世帯。

2 家庭内消費量については、調査当月の月初と月末の精米在庫量及び精米購入数量から把握、中食・外食の消費量については、調査当月の家庭炊飯以外で食べた米飯の数量から推計。

3 集計に際しては、地域毎に世帯人員構成比が平成22年国勢調査「世帯人員構成比」に沿うよう調整した上で推計。

4 四捨五入の関係で合計と内訳が合わない場合がある。

平成27年1月の精米購入時の動向によると、入手経路、購入数量ともに「スーパーマーケット」が最も多く、次いで、小売店を通さない「家族・知人などから無償で入手」が多い。

② 精米購入時の動向

(ア) 入手経路(複数回答)

	デパート	スーパーマーケット	ドラッグストア	ディスカウントストア	コンビニエンスストア	生協 (店舗・共同購入含む)	農協 (店舗・共同購入含む)	米穀専門店	産地直売所	生産者から直接購入	インターネットショップ	家族・知人などから 無償で入手	その他
平成23年度	0.7	45.9	3.7	4.2	0.4	8.6	1.4	3.8	1.3	6.8	6.4	23.5	2.2
平成24年度	1.0	45.1	4.3	3.4	0.3	7.8	1.8	4.2	1.8	7.0	7.4	22.9	2.0
平成25年度	0.7	47.4	3.8	2.8	0.3	7.1	1.6	3.8	1.8	6.8	10.0	20.8	1.6
平成26年4月	1.2	47.5	4.5	3.9	0.7	7.6	1.6	3.7	1.6	7.8	6.4	18.6	1.9
5月	1.6	50.0	4.7	2.3	0.02	8.0	1.4	2.6	1.7	7.3	9.4	17.1	1.8
6月	1.0	50.8	4.4	2.9	0.3	8.2	2.1	3.4	1.9	6.9	7.5	17.2	2.6
7月	1.3	51.4	4.1	2.7	0.1	6.7	1.2	3.3	1.7	5.3	10.0	18.1	2.3
8月	1.7	50.2	3.5	3.1	0.1	8.3	1.5	4.1	1.5	5.5	8.4	19.5	1.9
9月	0.9	47.8	3.8	2.8	0.4	9.3	1.4	4.2	1.9	5.4	8.7	20.8	2.1
10月	1.9	46.5	4.4	2.0	0.3	5.9	1.3	3.3	2.9	8.2	7.3	23.8	3.4
11月	0.7	47.0	3.0	2.1	0.1	7.7	1.8	2.9	2.1	7.3	7.1	25.6	4.2
12月	1.5	46.9	4.5	1.6	0.1	8.7	1.5	2.9	1.9	6.8	9.0	23.3	2.5
平成27年1月	0.9	45.7	3.8	1.5	0.1	10.3	1.5	4.3	1.5	6.4	10.7	19.5	3.9

出典：米穀安定供給確保支援機構「米の消費動向調査結果」
注：1 平成23・24・25年度は各年4月から翌年3月までの平均値。
2 27年1月分の有効調査世帯数は980世帯。

(イ) 入手経路別の購入数量

		デパート	スーパーマーケット	ドラッグストア	ディスカウントストア	コンビニエンスストア	生協 (店舗・共同購入含む)	農協 (店舗・共同購入含む)	米穀専門店	産地直売所	生産者から 直接購入	インターネット ショップ	家族・知人などから 無償で入手	有効調査世帯数
		(kg, %)	(kg, %)	(kg, %)	(kg, %)	(kg, %)	(kg, %)	(kg, %)	(kg, %)	(kg, %)	(kg, %)	(kg, %)	(kg, %)	(世帯)
26年4月	購入数量	72	4,529	576	405	359	443	218	565	215	1,839	931	2,247	1,204
	比率	0.6	36.5	4.6	3.3	2.9	3.6	1.8	4.6	1.7	14.8	7.5	18.1	
	世帯平均購入数量	4.8	8.0	10.6	8.6	7.7	8.2	11.3	12.6	11.0	19.6	12.0	10.0	
26年5月	購入数量	83	5,629	592	322	3	874	272	348	285	1,954	1,386	2,512	1,395
	比率	0.6	39.5	4.2	2.3	0.02	6.1	1.9	2.4	2.0	13.7	9.7	17.6	
	世帯平均購入数量	4.7	8.1	9.0	10.2	8.7	8.2	14.1	9.6	12.3	19.1	10.6	10.5	
26年6月	購入数量	90	5,423	463	377	12	934	291	459	224	1,770	1,106	2,076	1,297
	比率	0.7	41.0	3.5	2.9	0.1	7.1	2.2	3.5	1.7	13.4	8.4	15.7	
	世帯平均購入数量	6.6	8.3	8.1	10.2	2.9	8.8	10.9	10.5	8.9	19.8	11.3	9.3	
26年7月	購入数量	121	5,732	445	342	8	812	211	501	226	1,381	1,387	2,429	1,405
	比率	0.9	42.2	3.3	2.5	0.1	6.0	1.6	3.7	1.7	10.2	10.2	17.9	
	世帯平均購入数量	6.8	8.0	7.8	9.2	7.4	8.7	12.1	10.9	9.8	18.7	9.9	9.6	
26年8月	購入数量	196	5,604	432	326	5	854	216	524	185	1,551	1,249	2,669	1,342
	比率	1.4	40.6	3.1	2.4	0.04	6.2	1.6	3.8	1.3	11.2	9.0	19.3	
	世帯平均購入数量	8.7	8.4	9.2	7.9	2.4	8.0	10.7	9.5	9.2	20.9	11.1	10.2	
26年9月	購入数量	125	5,141	349	314	12	969	172	527	202	1,327	1,356	2,894	1,293
	比率	0.9	38.4	2.6	2.3	0.1	7.2	1.3	3.9	1.5	9.9	10.1	21.6	
	世帯平均購入数量	10.6	8.4	7.1	8.5	2.0	8.1	9.5	9.8	8.2	18.9	12.1	10.8	
26年10月	購入数量	158	4,905	426	256	18	693	133	426	346	1,918	1,023	3,512	1,258
	比率	1.1	35.5	3.1	1.9	0.1	5.0	1.0	3.1	2.5	13.9	7.4	25.4	
	世帯平均購入数量	6.6	8.4	7.7	10.0	5.0	9.4	8.2	10.1	9.4	18.6	11.1	11.7	
26年11月	購入数量	85	4,706	401	244	4	708	326	374	311	1,596	883	3,079	1,188
	比率	0.7	37.0	3.2	1.9	0.03	5.6	2.6	2.9	2.4	12.6	6.9	24.2	
	世帯平均購入数量	10.2	8.4	11.1	9.8	6.2	7.9	15.1	10.8	12.6	18.5	10.4	10.1	
26年12月	購入数量	123	4,432	369	184	10	797	197	350	290	1,510	1,123	2,473	1,113
	比率	1.0	37.4	3.1	1.6	0.10	6.7	1.7	3.0	2.4	12.7	9.5	20.9	
	世帯平均購入数量	7.6	8.6	7.3	10.2	8.7	8.7	11.9	10.8	13.8	19.9	11.2	9.5	
27年1月	購入数量	63	3,819	307	120	13	740	211	398	145	1,205	974	1,745	980
	比率	0.6	39.2	3.2	1.2	0.10	7.6	2.2	4.1	1.5	12.4	10.0	17.9	
	世帯平均購入数量	7.3	8.6	8.3	8.0	13.2	7.5	14.8	9.4	9.7	19.3	9.3	9.2	

出典：米穀安定供給確保支援機構「米の消費動向調査結果」
注：世帯平均購入数量は、精米を購入した世帯の平均購入数量。

- 平成27年1月の精米購入時に重視する点は、価格・産地・品種の3点が50%を超えている状況。
- 家庭内の1月末在庫数量は、先月に比べ▲0.7kgとなっており、近年では大きい減少量。

(ウ) 重視する点(複数回答)

(%)

	産地	品種	年産	価格	(食味 おいしさ)	適量感	安全性	無洗米	精米年月日	栽培方法	製造販売業者	販売店	その他
平成23年度	49.8	51.4	36.6	77.8	48.8	9.0	31.1	-	27.4	4.5	7.7	4.6	5.0
平成24年度	53.8	51.4	36.8	74.5	49.0	9.0	32.4	11.4	23.9	5.2	8	4.6	2.5
平成25年度	56.7	54.2	38.7	76.6	47.3	8.6	31.6	11.9	24.0	4.6	8.1	4.1	2.1
平成26年4月	55.4	55.3	34.8	76.1	48.4	8.1	31.0	12.7	24.6	5.1	7.3	4.8	2.2
5月	57.1	56.5	37.5	76.1	47.5	7.1	31.0	11.9	26.1	4.5	7.0	3.9	2.1
6月	57.6	58.0	38.9	74.5	50.1	6.9	32.7	12.3	25.9	4.2	8.5	5.0	1.3
7月	61.1	56.4	39.4	78.1	47.6	7.0	33.7	11.3	26.9	4.2	7.7	5.4	1.7
8月	63.1	57.3	41.5	76.9	50.7	8.8	33.7	11.5	27.2	5.0	9.3	5.9	1.3
9月	61.0	59.0	43.8	74.8	51.4	7.3	33.7	10.8	27.2	4.9	8.0	5.1	1.3
10月	62.3	56.8	45.9	74.9	50.3	8.4	32.3	10.8	26.1	4.8	9.9	6.4	1.6
11月	61.4	60.7	47.1	76.1	52.6	9.1	32.7	12.3	25.7	5.8	10.2	5.7	0.9
12月	61.1	58.0	46.1	77.4	50.0	9.4	32.4	12.3	27.8	5.6	9.3	5.9	1.2
平成27年1月	61.5	58.9	46.0	77.8	49.6	9.8	33.1	13.9	28.2	6.6	10.3	6.6	0.8

出典：米穀安定供給確保支援機構「米の消費動向調査結果」
 注：1 平成23・24・25年度は各年4月から翌年3月までの平均値。
 2 「無洗米」は平成24年度から選択肢に加えた。
 3 27年1月分の有効調査世帯数は1,574世帯。

(エ) 家庭内の月末在庫数量

(kg/世帯)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
23年度	月末在庫数量	6.8	7.0	7.0	6.7	6.9	6.9	8.3	7.9	8.3	7.6	7.5	7.2
	平均世帯人員	2.51	2.51	2.54	2.53	2.54	2.53	2.53	2.54	2.54	2.54	2.54	2.54
24年度	月末在庫数量	6.1	6.1	6.3	6.2	6.1	6.5	7.3	7.2	7.4	7.1	6.8	6.8
	平均世帯人員	2.42	2.41	2.41	2.41	2.41	2.41	2.41	2.41	2.41	2.41	2.41	2.41
25年度	月末在庫数量	6.4	6.3	6.3	6.2	6.4	6.6	7.1	7.1	7.2	6.8	6.7	7.7
	平均世帯人員	2.41	2.41	2.41	2.41	2.41	2.41	2.40	2.41	2.41	2.41	2.41	2.41
26年度	月末在庫数量	6.8	6.8	6.5	6.3	6.5	6.8	7.3	7.5	7.8	7.1		
	平均世帯人員	2.41	2.41	2.41	2.41	2.41	2.41	2.41	2.41	2.41	2.41		

出典：米穀安定供給確保支援機構「米の消費動向調査結果」
 注：平均世帯人員は、各月の有効調査世帯の平均人員数。

IV 生産段階の動向

(1) 平成26年産水稻の収穫量

全 国 都 道 府 県	作付面積 (子実用) ①	10a当たり 収 量 ②	収 穫 量 (子実用) ③=①×②	10a当たり 平年収量 ④	作 況 指 数 ⑤=②/④	参 考	
						主食用 作付面積 ⑥	収 穫 量 (主食用) ⑦=⑥×②
	ha	kg	t	kg		ha	t
全 国	1,573,000	536	8,435,000	530	101	1,474,000	7,882,000
北海道	111,000	577	640,500	537	107	103,500	597,200
青森	48,600	610	296,500	584	104	42,200	257,400
岩手	55,000	562	309,100	533	105	51,200	287,700
宮城	71,100	559	397,400	530	105	67,900	379,600
秋田	91,700	596	546,500	573	104	76,000	453,000
山形	67,900	623	423,000	594	105	61,100	380,700
福島	68,200	560	381,900	537	104	62,600	350,600
茨城	74,700	548	409,400	522	105	72,300	396,200
栃木	63,900	538	343,800	540	100	58,300	313,700
群馬	17,300	500	86,500	494	101	15,900	79,500
埼玉	34,400	501	172,300	490	102	33,900	169,800
千葉	60,200	558	335,900	535	104	58,300	325,300
東京都	159	416	661	411	101	159	661
神奈川県	3,140	500	15,700	493	101	3,140	15,700
新潟	120,100	547	656,900	540	101	105,300	576,000
富山	39,500	541	213,700	537	101	35,700	193,100
石川	26,600	508	135,100	519	98	24,300	123,400
福井	26,200	510	133,600	519	98	24,700	126,000
山梨	5,090	547	27,800	547	100	5,040	27,600
長野	33,900	597	202,400	621	96	32,800	195,800
岐阜	24,100	482	116,200	488	99	23,500	113,300
静岡県	16,800	514	86,400	521	99	16,600	85,300
愛知県	29,300	504	147,700	507	99	28,400	143,100
三重	29,500	491	144,800	500	98	28,900	141,900
滋賀	33,000	502	165,700	518	97	31,300	157,100
京都	15,200	507	77,100	511	99	14,900	75,500
大阪	5,550	495	27,500	495	100	5,540	27,400
兵庫県	37,900	487	184,600	504	97	36,500	177,800
奈良	9,060	514	46,600	513	100	9,040	46,500
和歌山	7,230	492	35,600	495	99	7,230	35,600
鳥取	13,600	498	67,700	514	97	13,000	64,700
島根	18,600	503	93,600	509	99	18,200	91,500
岡山	32,600	493	160,700	526	94	31,100	153,300
広島	25,600	497	127,200	523	95	24,800	123,300
山口	22,300	483	107,700	504	96	21,500	103,800
徳島	13,200	452	59,700	474	95	12,800	57,900
早期栽培	5,200	448	23,300	463	97
普通栽培	8,020	454	36,400	480	95
香川	14,400	468	67,400	499	94	14,200	66,500
愛媛	15,000	490	73,500	498	98	14,900	73,000
高知	12,700	438	55,600	460	95	12,700	55,600
早期栽培	7,400	470	34,800	481	98
普通栽培	5,330	393	20,900	430	91
福岡	37,500	478	179,300	499	96	36,900	176,400
佐賀	25,600	480	122,900	522	92	25,300	121,400
長崎	13,200	463	61,100	478	97	13,200	61,100
熊本	37,500	500	187,500	515	97	36,100	180,500
大分	22,900	489	112,000	503	97	22,700	111,000
宮崎	18,600	486	90,400	497	98	17,400	84,600
早期栽培	7,820	488	38,200	480	102
普通栽培	10,800	485	52,400	511	95
鹿児島	22,900	461	105,600	483	95	22,200	102,300
早期栽培	5,320	455	24,200	443	103
普通栽培	17,600	463	81,500	495	94
沖縄	860	261	2,240	309	84	860	2,240
第一期稲	586	325	1,900	370	88
第二期稲	274	125	343	180	69

注：1 作付面積（子実用）とは、青刈り面積（飼料用米等を含む。）を除いた面積である。

2 主食用作付面積とは、水稻作付面積（青刈り面積を含む。）から、生産数量目標の外数として取り扱う米穀等（備蓄米、加工用米、新規需要米等）の作付面積を除いた面積である。

3 全国の収穫量（子実用）及び収穫量（主食用）については都道府県ごとの積上げ値であるため、表頭の計算は一致しない場合がある。

(2) 平成26年産水稻玄米のふるい目幅別重量分布状況

全 国 都 道 府 県	ふるい目幅別重量分布状況							対平均差						
	計	1.70mm	1.75mm	1.80mm	1.85mm	1.90mm	2.00mm 以 上	計	1.70mm	1.75mm	1.80mm	1.85mm	1.90mm	2.00mm 以 上
	%	%	%	%	%	%	%							
全 国	100.0	0.8	1.4	2.0	2.7	14.7	78.4	0.0	0.1	0.2	0.1	0.0	△ 0.2	△ 0.2
北 海 道	100.0	0.7	1.2	1.4	1.9	9.3	85.5	0.0	0.1	0.2	△ 0.1	△ 0.2	△ 3.8	3.8
青 森	100.0	0.8	1.1	1.6	1.9	9.9	84.7	0.0	0.2	0.3	0.3	0.2	0.0	△ 1.0
岩 手	100.0	0.7	1.2	1.4	1.9	11.2	83.6	0.0	0.2	0.5	0.2	0.2	△ 0.3	△ 0.8
宮 城	100.0	0.7	0.9	1.4	1.7	11.1	84.2	0.0	0.2	0.1	0.3	0.1	△ 1.4	0.7
秋 田	100.0	0.6	1.2	1.6	2.8	12.5	81.3	0.0	0.0	0.1	△ 0.1	△ 0.1	△ 0.7	0.8
山 形	100.0	0.6	0.9	1.2	2.2	11.7	83.4	0.0	0.0	0.2	△ 0.2	0.1	△ 1.8	1.7
福 島	100.0	0.4	1.2	1.6	2.0	11.2	83.6	0.0	0.1	0.3	0.2	0.1	0.2	△ 0.9
茨 城	100.0	0.2	1.1	1.7	2.5	15.7	78.8	0.0	△ 0.2	△ 0.3	△ 0.6	△ 0.7	△ 2.4	4.2
栃 木	100.0	0.8	1.2	2.3	2.8	19.7	73.2	0.0	△ 0.1	0.0	0.0	△ 0.2	△ 0.7	1.0
群 馬	100.0	1.6	1.6	3.3	6.9	23.2	63.4	0.0	0.3	△ 0.3	0.2	0.7	0.3	△ 1.2
埼 玉	100.0	1.1	1.6	2.8	3.8	24.6	66.1	0.0	0.0	△ 0.2	△ 0.2	△ 0.2	0.2	0.4
千 葉	100.0	0.6	0.9	1.9	2.6	17.8	76.2	0.0	△ 0.3	△ 0.3	△ 0.3	△ 0.5	△ 1.7	3.1
東 京	100.0	1.6	2.4	3.7	4.9	25.9	61.5	0.0	0.8	1.1	1.3	1.2	7.7	△ 12.1
神 奈 川	100.0	2.0	1.8	4.0	4.5	23.4	64.3	0.0	0.5	0.4	1.2	0.9	5.3	△ 8.3
新 潟	100.0	0.6	1.2	1.5	2.0	11.5	83.2	0.0	0.1	0.2	△ 0.1	0.1	△ 0.7	0.4
富 山	100.0	0.5	1.0	1.3	2.1	14.9	80.2	0.0	0.0	0.3	0.1	0.1	0.2	△ 0.7
石 川	100.0	0.7	1.0	1.3	1.9	11.3	83.8	0.0	0.2	0.1	0.0	△ 0.1	△ 0.4	0.2
福 井	100.0	0.8	1.5	1.9	2.7	17.3	75.8	0.0	0.1	0.3	0.3	0.0	2.4	△ 3.1
山 梨	100.0	1.2	1.9	2.1	3.8	18.4	72.6	0.0	0.3	0.4	0.0	0.7	0.0	△ 1.4
長 野	100.0	1.0	1.7	1.8	3.0	15.6	76.9	0.0	0.3	0.5	0.3	0.4	1.7	△ 3.2
岐 阜	100.0	1.0	1.6	2.1	2.7	14.6	78.0	0.0	0.1	0.5	0.5	△ 0.1	2.2	△ 3.2
静 岡	100.0	0.7	1.4	2.0	2.8	14.9	78.2	0.0	0.3	0.4	0.5	0.8	3.0	△ 5.0
愛 知	100.0	0.7	1.2	1.8	2.4	13.7	80.2	0.0	0.0	0.3	0.4	0.3	1.0	△ 2.0
三 重	100.0	1.0	1.8	2.4	2.6	13.8	78.4	0.0	△ 0.2	0.4	0.6	△ 0.6	△ 1.1	0.9
滋 賀	100.0	1.1	1.8	2.3	2.7	14.1	78.0	0.0	0.2	0.4	0.2	0.1	0.7	△ 1.6
京 都	100.0	0.7	1.5	1.7	1.6	10.8	83.7	0.0	0.1	0.4	0.2	△ 0.2	1.1	△ 1.6
大 阪	100.0	1.3	2.1	4.3	3.4	19.6	69.3	0.0	0.1	0.3	0.5	△ 0.4	1.8	△ 2.3
兵 庫	100.0	1.2	1.7	2.6	3.1	17.1	74.3	0.0	0.2	0.2	0.2	0.2	2.2	△ 3.0
奈 良	100.0	0.7	1.5	1.6	2.3	11.6	82.3	0.0	△ 0.1	△ 0.2	△ 0.3	△ 0.6	△ 3.0	4.2
和 歌 山	100.0	0.9	1.6	2.1	2.4	13.9	79.1	0.0	△ 0.1	0.2	0.3	0.0	0.6	△ 1.0
鳥 取	100.0	1.0	1.4	1.8	2.8	12.8	80.2	0.0	0.2	0.2	0.2	0.4	2.0	△ 3.0
島 根	100.0	0.8	1.3	2.0	2.0	11.5	82.4	0.0	0.2	0.4	0.6	△ 0.1	0.3	△ 1.4
岡 山	100.0	1.1	1.7	2.5	2.8	16.1	75.8	0.0	0.3	0.4	0.6	0.4	3.2	△ 4.9
広 島	100.0	0.9	1.5	2.0	2.2	12.5	80.9	0.0	0.2	0.3	0.4	0.2	1.1	△ 2.2
山 口	100.0	1.0	1.7	2.4	2.9	17.5	74.5	0.0	0.1	0.3	0.5	0.0	2.6	△ 3.5
徳 島	100.0	1.6	2.1	3.5	3.6	20.0	69.2	0.0	0.5	0.5	1.2	0.5	6.2	△ 8.9
早期栽培	100.0	1.7	2.3	4.0	4.2	23.7	64.1	0.0	0.7	0.9	2.0	1.6	10.4	△ 15.6
普通栽培	100.0	1.5	2.0	3.2	3.2	17.7	72.4	0.0	0.4	0.2	0.7	△ 0.2	3.6	△ 4.7
香 川	100.0	1.5	2.9	3.8	5.5	26.7	59.6	0.0	0.3	0.4	0.1	0.0	1.2	△ 2.0
愛 媛	100.0	1.3	1.9	2.8	4.2	20.8	69.0	0.0	0.3	0.3	0.5	0.8	3.9	△ 5.8
高 知	100.0	0.8	1.1	1.5	2.7	13.4	80.5	0.0	△ 0.1	△ 0.1	△ 0.1	△ 0.3	△ 1.4	2.0
早期栽培	100.0	0.6	0.8	1.1	2.2	11.5	83.8	0.0	△ 0.1	△ 0.2	△ 0.2	△ 0.4	△ 2.5	3.4
普通栽培	100.0	1.1	1.6	2.1	3.4	16.6	75.2	0.0	0.0	0.1	0.0	△ 0.4	0.5	△ 0.2
福 岡	100.0	1.6	2.7	3.8	4.6	22.4	64.9	0.0	0.4	0.6	1.0	0.2	3.7	△ 5.9
佐 賀	100.0	1.2	1.8	3.0	3.2	17.6	73.2	0.0	△ 0.1	△ 0.1	0.3	△ 0.4	△ 0.5	0.8
長 崎	100.0	1.3	2.8	3.6	5.2	25.9	61.2	0.0	0.0	0.8	0.2	△ 0.5	△ 0.3	△ 0.2
熊 本	100.0	1.4	2.4	3.3	4.0	20.8	68.1	0.0	0.3	0.6	0.4	△ 0.1	△ 0.4	△ 0.8
大 分	100.0	1.6	3.3	3.8	7.1	26.2	58.0	0.0	0.3	0.6	0.2	1.0	1.3	△ 3.4
宮 崎	100.0	1.2	1.8	2.6	4.0	22.9	67.5	0.0	0.2	0.2	0.3	0.3	3.1	△ 4.1
早期栽培	100.0	0.7	1.0	1.4	2.4	19.0	75.5	0.0	0.0	△ 0.1	△ 0.1	△ 0.2	2.6	△ 2.2
普通栽培	100.0	1.6	2.3	3.4	5.2	25.7	61.8	0.0	0.4	0.5	0.6	0.6	3.5	△ 5.6
鹿 児 島	100.0	1.3	2.2	3.2	4.2	20.4	68.7	0.0	0.4	0.7	0.8	0.3	0.8	△ 3.0
早期栽培	100.0	1.0	1.5	2.4	3.4	20.3	71.4	0.0	0.2	0.3	0.3	△ 0.3	△ 3.0	2.5
普通栽培	100.0	1.4	2.4	3.4	4.4	20.4	68.0	0.0	0.4	0.8	0.9	0.5	1.8	△ 4.4
沖 縄	100.0	1.8	3.6	3.4	4.7	16.5	70.0	0.0	0.6	0.9	0.7	0.1	△ 1.3	△ 1.0

注：1 対平均差に用いた平均値は、直近5か年の重量割合の平均値である。

2 未熟粒・被害粒等の混入が多く農産物規格規程に定める三等の品位に達しない場合は、再選別を行っており、その選別後の値を含んでいる。

(3) 水稲作付面積及び収穫量等の年次別推移(全国)

年産	作付面積 (子実用) ha	10a当たり 収 量 kg	10a当たり 平年収量 kg	作況 指数	収 穫 量 (子実用) t	(参考)		生産数量 目標 t
						主 食 用 作付面積 ha	収 穫 量 (主食用) t	
18	1,684,000	507	529	96	8,546,000	8,330,000
19	1,669,000	522	529	99	8,705,000	8,280,000
20	1,624,000	543	530	102	8,815,000	1,596,000	8,658,000	8,150,000
21	1,621,000	522	530	98	8,466,000	1,592,000	8,309,000	8,150,000
22	1,625,000	522	530	98	8,478,000	1,580,000	8,239,000	8,130,000
23	1,574,000	533	530	101	8,397,000	1,526,000	8,133,000	7,950,000
24	1,579,000	540	530	102	8,519,000	1,524,000	8,210,000	7,930,000
25	1,597,000	539	530	102	8,603,000	1,522,000	8,182,000	7,910,000
26	1,573,000	536	530	101	8,435,000	1,474,000	7,882,000	7,650,000

出典： 農林水産省統計部「作物統計」、「米の基本指針」

- 注： 1 作付面積（子実用）とは、青刈り用の面積を除いた面積である。
 2 主食用作付面積とは、水稲作付面積（青刈り面積を含む。）から、需給調整の取組として取り扱う米穀等（加工用米、新規需要米等）の面積を除いた面積である。
 3 「…」は、事実不詳又は調査を欠くものであることを示す。
 4 生産数量目標は、食料・農業・農村政策審議会食糧部会で定めた数量目標。

(4) 水稲玄米のふるい目幅別重量分布状況、10a当たり収量及び収穫量(子実用)の年次別推移

本調査では、飯用に供し得る玄米の全量を把握することを目的としていることから、収量基準は、農産物規格規程に定める三等の品位（整粒歩合45%）以上に相当するよう、ふるい目幅1.70mm以上で選別された玄米の重量としている。
 農家等が販売するために使用しているふるい目幅は、地域、品種等により異なるため、参考として刈取り済みの地域について、ふるい目幅別の重量割合の概数値並びにふるい目幅別10a当たり収量及び収穫量（子実用）の概数値を示すと次のとおりである。

① ふるい目幅別重量分布状況

単位：%

区 分 年 産	合 計	ふるい目幅別重量割合					
		1.70mm	1.75mm	1.80mm	1.85mm	1.90mm	2.00mm 以 上
17年産	100.0	1.0	1.4	2.3	3.6	20.5	71.2
18年産	100.0	0.9	1.3	2.2	3.5	19.2	72.9
19年産	100.0	0.7	1.1	1.8	3.0	17.9	75.5
20年産	100.0	0.9	1.3	2.1	3.0	16.5	76.2
21年産	100.0	0.8	1.3	2.1	3.2	17.4	75.2
22年産	100.0	0.6	1.0	1.6	2.3	13.2	81.3
23年産	100.0	0.9	1.4	2.2	3.1	16.6	75.8
24年産	100.0	0.6	1.0	1.5	2.2	13.0	81.7
25年産	100.0	0.8	1.3	1.9	2.7	14.5	78.8
26年産	100.0	0.8	1.4	2.0	2.7	14.7	78.4
平均値	100.0	0.7	1.2	1.9	2.7	14.9	78.6
対平年差	0.0	0.1	0.2	0.1	0.0	▲ 0.2	▲ 0.2

資料： 農林水産省統計部「作物統計」

- 注： 1 未熟粒・被害粒等の混入が多く農産物規格規程に定める三等の品位に達しない場合は、再選別を行っており、その選別後の値を含んでいる。
 2 平均値は、直近5か年の重量割合の平均。

② ふるい目幅別10a当たり収量及び収穫量(子実用)の推移

単位：kg(10a当たり収量)、トン(収穫量)

年産	区 分	選別ふるい目幅別収穫量及び10a当たり収量					
		1.70mm 選別	1.75mm 選別	1.80mm 選別	1.85mm 選別	1.90mm 選別	2.00mm 選別
17年産	10a当たり収量	532	527	519	507	488	379
18年産		507	502	496	485	467	370
19年産		522	518	513	503	488	394
20年産		543	538	531	520	503	414
21年産		522	518	511	500	483	393
22年産		522	519	514	505	493	424
23年産		533	528	521	509	492	404
24年産	10a当たり収量	540	537	531	523	511	441
	収 穫 量	8,519,000	8,468,000	8,383,000	8,255,000	8,067,000	6,960,000
25年産	10a当たり収量	539	535	528	517	503	425
	収 穫 量	8,603,000	8,534,000	8,422,000	8,259,000	8,027,000	6,779,000
26年産	10a当たり収量	536	532	524	513	499	420
	収 穫 量	8,435,000	8,368,000	8,249,000	8,081,000	7,853,000	6,613,000
	対前年比(%)	98	98	98	98	98	98

資料： 農林水産省統計部「作物統計」

注：1 ふるい目幅別の収穫量(子実用)については、平成24年産より集計・公表を行っている。

2 ふるい目幅別の10a当たり収量とは、全国の10a当たり収量にふるい目幅別重量割合を乗じて算出したものである。

3 ふるい目幅別の収穫量(子実用)とは、全国の収穫量にふるい目幅別重量割合を乗じて算出したものである。

加工用米の生産量は、近年15～20万トン程度で推移してきたが、26年産米の取組は平成16年産以降で最も多い状況。特に、全国流通、地域流通ともに増加しており、生産者と需要者が結びついた取組が着実に進展している状況。

(5) 加工用米及び新規需要米の取組状況等

① 加工用米の生産量

(単位:トン)

	うるち米	もち米	合計	流通	
				全国流通	地域流通
平成16年産	117,837	4,404	122,241	121,719	522
17年産	123,996	4,738	128,734	127,160	1,574
18年産	140,596	7,996	148,592	146,529	2,064
19年産	152,145	10,659	162,804	160,670	2,134
20年産	138,895	10,154	149,048	142,803	6,246
21年産	134,389	6,779	141,168	122,771	18,397
22年産	190,883	21,945	212,829	134,958	77,870
23年産	122,699	31,856	154,555	46,087	108,468
24年産	148,695	32,190	180,885	65,821	115,064
25年産	178,411	29,471	207,882	82,534	125,348
26年産	233,968	34,288	268,256	111,937	156,319

資料：農林水産省「加工用米生産量」

- 注：1 平成25年産までは「米穀の需給調整実施要領」の規定により報告された生産集出荷数量。平成26年産は、取組計画の認定を受けた生産予定数量（平成26年10月15日現在）。
- 2 全国流通の値は、生産集出荷数量等のうち、取組主体が全国生産出荷団体であるものの合計値。
- 3 地域流通の値は、生産集出荷数量等のうち、取組主体が都道府県出荷団体、認定方針作成者及び農業者であるものの合計値。
- 4 ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

② 新規需要米の用途別認定状況

(単位:トン、ha)

用途区分	平成20年産		平成21年産		平成22年産		平成23年産		平成24年産		平成25年産		平成26年産	
	計画生産量	作付面積	計画生産量	作付面積	計画生産量	作付面積	計画生産量	作付面積	計画生産量	作付面積	計画生産量	作付面積	計画生産量	作付面積
米粉用米	566	108	13,041	2,401	27,796	4,957	40,311	7,324	34,521	6,437	21,071	3,965	18,161	3,401
飼料用米	8,020	1,410	23,264	4,123	81,237	14,883	183,033	33,955	183,431	34,525	115,350	21,802	178,486	33,881
WCS用稲 (稲発酵粗飼料用稲)	—	9,089	—	10,203	—	15,939	—	23,086	—	25,672	—	26,600	—	30,929
バイオエタノール用米	2,426	303	2,314	295	2,940	397	2,998	415	2,793	450	2,594	414	2,373	384
輸出用米	391	74	926	164	2,184	388	1,626	287	2,524	454	2,825	507	6,092	1,092
酒造用米	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	4,354	859
その他 (わら専用稲、青刈り用稲等)	982	1,330	1,108	956	694	508	852	501	857	553	659	457	1,074	527
合計	12,386	12,314	40,654	18,142	114,851	37,072	228,820	65,569	224,127	68,091	142,499	53,744	210,540	71,073

資料：農林水産省「新規需要米の取組計画認定状況」

- 注：1 WCS用稲、わら専用、青刈り用稲については子実を採らない用途であるため計画生産量はなし。
- 2 平成26年産は平成26年10月15日現在の値。
- 3 「酒造用」は、「需要に応じた米生産の推進に関する要領」に基づき生産数量目標の枠外で生産された玄米を指す。
- 4 ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

③ 非主食用米の取組状況(平成25年産)

(単位:トン)

	加工用米			新規需要米			政府備蓄米	合計
	全国流通	地域流通		飼料用米	輸出用米	その他		
北海道	12,328	468	11,860	2,701	54	850	14,066	29,999
青森	9,180	4,655	4,526	8,840	30	109	20,771	38,930
岩手	3,625	3,138	486	8,177	203	516	7,790	20,310
宮城	1,877	1,393	483	7,450	9	300	7,456	17,091
秋田	52,240	4,949	47,291	3,861	583	868	25,476	83,027
山形	14,548	3,313	11,235	9,821	120	978	13,531	38,998
福島	2,016	1,721	295	2,493		81	11,563	16,153
茨城	10,104	6,188	3,916	6,427	12	548	1,479	18,570
栃木	12,576	8,599	3,977	8,906	6	4,128	11,151	36,767
群馬	4,850	180	4,670	2,128	2	862		7,842
埼玉	1,695	1,430	266	1,612	0	1,694	636	5,638
千葉	4,995	2,823	2,172	3,675	1	121	2,837	11,629
東京						0		0
神奈川				65				65
新潟	31,264	15,851	15,412	3,455	959	7,045	32,328	75,051
富山	4,793	2,594	2,199	1,498	180	659	12,827	19,957
石川	5,044	4,105	939	1,059	99	51	4,021	10,273
福井	4,290		4,290	1,062	15	38	632	6,038
山梨	239		239	14	0	57		311
長野	2,936	1,852	1,083	804	85	232	764	4,822
岐阜	983	966	17	3,559	1	137	735	5,414
静岡	771	762	9	2,251	5	11	99	3,136
愛知	2,161		2,161	2,446	1	230	1,803	6,640
三重	2,257	2,161	96	1,926	29	294	809	5,315
滋賀	4,705	3,658	1,047	1,105	135	274	1,595	7,813
京都	1,106	950	156	360		22		1,488
大阪						28		28
兵庫	3,460	2,424	1,036	482	107	133	554	4,736
奈良				94		165	19	279
和歌山				5				5
鳥取	485	198	287	1,427		12	1,320	3,244
島根	1,196	644	552	2,537	1	125	95	3,954
岡山	2,406	2,127	279	1,493	1	384	3,153	7,438
広島	434	422	12	249	2	609	1,002	2,295
山口	451	448	3	953	0	75	337	1,816
徳島	97		97	462		58	1,528	2,145
香川				127	0	58	522	707
愛媛				436	1	24	336	797
高知	124	124		973		90	76	1,263
福岡	1,834	1,832	2	3,624	22	476	452	6,408
佐賀	635	605	30	1,010		102	830	2,576
長崎	11	3	8	517	0	16	80	624
熊本	2,948	1,796	1,152	3,697	0	760	582	7,987
大分	211	107	104	3,001		137	238	3,587
宮崎	949	49	900	779		212		1,940
鹿児島	2,058		2,058	1,019		54		3,132
沖縄								
合計	207,882	82,534	125,348	108,576	2,665	23,624	183,492	526,238

資料：農林水産省「加工用米生産量」、「新規需要米生産量」、「政府備蓄米の買入数量」

注：1 非主食用米で生産された数量等の公表内容をとりとめたもの。

2 ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

- 26年産米の27年1月31日現在の検査数量は、水稻うるち玄米で459万トンとなっており、1等米比率は81.3%。
- 前年同月に対する進捗状況は101%。

(6) 水稻うるち玄米の検査結果

検査数量及び等級比率(年産別)

(単位:トン、%)

年産別	検査数量	等級別数量				等級比率			
		1等	2等	3等	規格外	1等	2等	3等	規格外
17	5,047,547	3,788,571	1,000,515	168,455	90,006	75.1	19.8	3.3	1.8
18	4,776,481	3,746,166	822,163	112,475	95,677	78.4	17.2	2.4	2.0
19	4,805,870	3,826,432	795,452	95,082	88,903	79.6	16.6	2.0	1.8
20	5,093,440	4,073,571	849,087	76,542	94,240	80.0	16.7	1.5	1.9
21	4,818,603	4,102,807	582,137	48,396	85,263	85.1	12.1	1.0	1.8
22	4,859,642	3,013,076	1,570,194	152,813	123,559	62.0	32.3	3.1	2.5
23	4,753,193	3,840,127	759,339	60,000	93,727	80.8	16.0	1.3	2.0
24	5,041,489	3,953,978	910,522	82,760	94,229	78.4	18.1	1.6	1.9
25	5,205,717	4,112,147	905,866	96,289	91,415	79.0	17.4	1.8	1.8
26 ※	4,594,730	3,737,517	729,855	60,877	66,481	81.3	15.9	1.3	1.4

資料：農林水産省とりまとめ

注：1 等級比率は、1等であれば農産物検査法に基づく検査の結果、1等に格付けされた割合である。

2 ※26年産米については、平成27年1月31日現在(速報値)。

(参考)うるち米検査数量の推移(累計)

単位:千トン

年産	当年						翌年			
	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	10月
平成23年	11	167	1,488	3,490	3,928	4,082	4,186	4,302	4,413	4,753
平成24年	13	223	1,732	3,750	4,156	4,313	4,411	4,532	4,657	5,041
平成25年	23	265	1,869	3,806	4,248	4,433	4,537	4,661	4,793	5,206
平成26年	12	229	1,789	3,785	4,276	4,470	4,595			
参考:前年比	52%	86%	96%	99%	101%	101%	101%			

注：1 各月末時点の検査数量である。

2 生産年の7月から翌年3月までは速報値、翌年10月は確定値である。

V 飼料用米の推進、飼料用米の需要量等

(1) 飼料用米のマッチングの取組状況、配合飼料メーカーへの飼料用の供給等

飼料用米のマッチングの取組状況

- 27年産飼料用米については、畜産農家から新たに173件、約3.6万トンの供給希望が寄せられており、生産要望のある耕種農家とのマッチングを実施。さらに、全農グループ飼料会社において60万トン(MA米・備蓄米含む)、日本飼料工業会において41万トン(中・長期的には約200万トン)の需要があるなど、配合飼料メーカーからの要望もあり、農林水産省としてもこれらのマッチング活動を推進。
- 27年産飼料用米の生産・利用拡大に向けては、全国、地方ブロック、各県(地域)段階において推進体制を整備し、生産・流通・利用にかかる各種課題解決に向けた取組を総合的に推進。

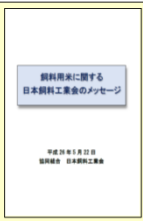
○ 27年産に係る飼料用米の需要量(平成27年2月)

- 畜産農家の新規需要量: 173件(約3.6万トン)
(平成27年1月30日現在の報告分)
- 全農グループ飼料会社: 年間60.0万トン
(使用可能数量: MA米・備蓄米含む)
- (協)日本飼料工業会組合員工場: 年間40.8万トン
(MA米・備蓄米を含まない)

○ 飼料用米に関する日本飼料工業会のメッセージ (平成26年5月23日公表)

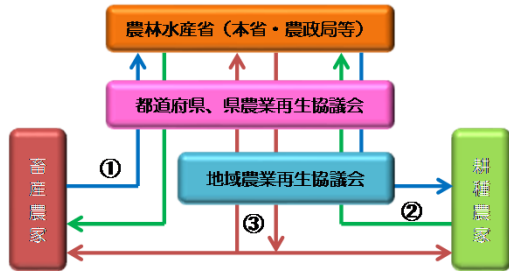
(組合員メーカーによる需要見込量)

- 26年3月に日本飼料工業会が実施した組合員による飼料用米の需要量調査の結果、
- ・ 平成26年産の需要量は約41万トン。
 - ・ 中長期的にみた需要量は200万トン弱。



○ マッチング活動の取組体制

- ① 新たに飼料用米の供給を希望する畜産農家の連絡先や希望数量・価格等の取引条件を聞き取り、需要者情報としてとりまとめ、産地側(地域再生協・耕種農家等)へ提供
- ② 地域(再生協)における飼料用米の作付面積や数量を聞き取り、産地情報として取りまとめ、利用側(畜産農家等)へ提供
- ③ 各関係機関が連携し、マッチング活動を推進

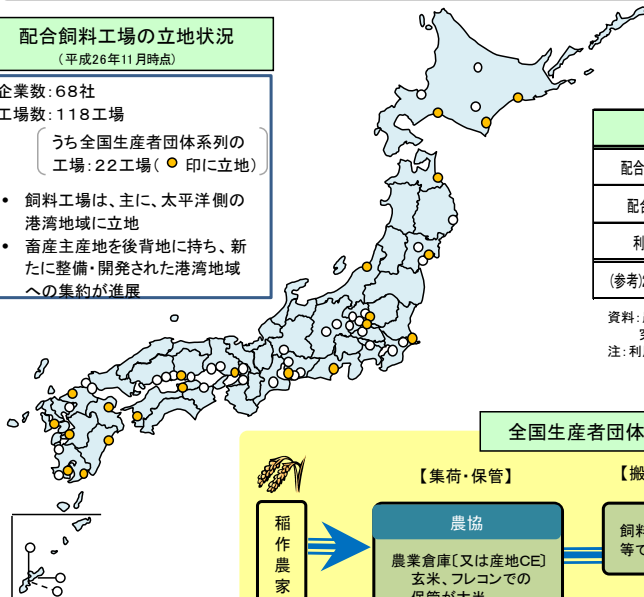


配合飼料メーカーへの飼料用米の供給について

- 耕種農家は、農協に出荷することで、自ら需要先の確保を図る必要がなく、飼料用米の生産に取組可能。
 - 農協は、CEや耕種農家が乾燥した飼料用米を地域の農業倉庫等で保管。
 - 農協と出荷契約を締結した全国団体は、飼料メーカーの要望に応じ、工場近くの営業倉庫等で開袋・バラ化作業を行い、工場に搬入。
 - 飼料メーカーは、とうもろこしの代替として飼料用米を配合し、畜産農家に出荷(工場は、在庫として保有せず、計画的に受入・配合)。
- 飼料工場では、次の課題をクリアすれば、受入量の増加に対応可能。
- ・ 配合飼料の主原料(とうもろこし等)と同等またはそれ以下の価格での供給
 - ・ 工場への長期的かつ計画的な供給と集荷・流通の円滑化(例えば、半年程度前から供給量の調整を行い、計画的に搬入)

配合飼料工場の立地状況 (平成26年11月時点)

- 企業数: 68社
工場数: 118工場
(うち全国生産者団体系列の工場: 22工場(●印に立地))
- ・ 飼料工場は、主に、太平洋側の港湾地域に立地
 - ・ 畜産主産地を後背地に持ち、新たに整備・開発された港湾地域への集約が進展



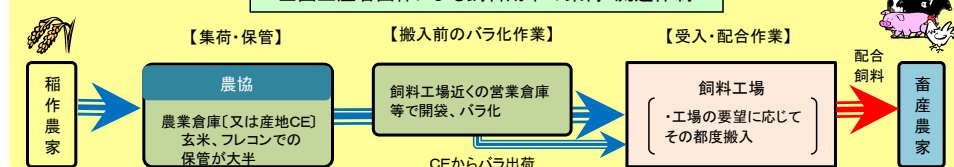
畜種別のコメの利用可能量(試算)

【※家畜の生理や畜産物に影響を与えることなく給与可能と見込まれる量】

区分	採卵鶏	ブロイラー	養豚	乳牛	肉牛	合計
配合飼料生産量	614万ト	386万ト	595万ト	310万ト	445万ト	2,350万ト
配合可能割合	20%	50%	15%	10%	3%	
利用可能量	123万ト	193万ト	89万ト	31万ト	13万ト	449万ト
(参考)25年度使用量	17万ト	17万ト	12万ト	3万ト	2万ト	51万ト

資料: 農林水産省調べ(生産量は飼料メーカー間取り、配合可能割合は畜産米養有識者からの間取り及び研究報告をもとに試算)
注: 利用可能量は、平成25年度の配合飼料生産量に配合可能割合を乗じて算出。

全国生産者団体による飼料用米の集荷・流通体制



(2) 飼料用米の需要量について

- 畜産側の平成27年産に係る飼料用米の需要量は、
 - ① 全農グループ飼料会社：年間60.0万トン（使用可能数量：MA米・備蓄米含む）、
 - ② (協)日本飼料工業会組合員工場：年間40.8万トン（MA米・備蓄米を含まない）、
 - ③ 畜産農家の新規需要量：173件、3.6万トン（平成27年1月30日現在の報告分。追加情報は随時更新）
- 上記の地域別内訳、問い合わせ先は別表1・2・3のとおり。

別表1 全農グループ飼料会社の飼料用米の使用可能数量(平成26年12月現在)

地区	年間使用可能数量(千トン)	備考
北海道	88	ホクレンくみあい飼料
東北	82	J A 全農北日本くみあい飼料
関東	89	J A 東日本くみあい飼料・科学飼料研究所
北陸	24	J A 東日本くみあい飼料
東海	27	〃
近畿・中国	46	J A 西日本くみあい飼料
四国	32	〃
北九州	49	ジェイエイ北九州くみあい飼料
南九州	162	南日本くみあい飼料・科学飼料研究所
計	600	

※使用可能数量は、MA米、備蓄米を含み、製造工程・能力から試算した数量。

※実際の使用にあたっては搬入方法等により制限される可能性がある。

※問い合わせ先：J A 全農 営農販売企画部飼料用米対策課 TEL:03-6271-8279

別表2 日本飼料工業会組合員の工場の飼料用米需要量（平成26年3月調査）
 （飼料用米に関する日本飼料工業会のメッセージ（平成26年5月23日公表））
 （http://www.jafma.or.jp/pdf/esamai/rice_message140522.pdf）

都道府県	地区	需要量 (千トン：単年度)	(参考) 中長期需要量 ^{注3} (千トン：単年度)
北海道	釧路・紋別	9	46
	十勝	0	34
	苫小牧・小樽	44	67
青森県	八戸	65	147
岩手県	釜石	9	57
宮城県	石巻・仙台	22	101
茨城県	鹿島	50	360
千葉県	千葉	0	41
静岡県	清水	0	4
愛知県	名古屋・豊橋	27	204
岐阜県	岐阜	0	3
三重県	松坂	0 ^{注2}	0
兵庫県	神戸	11	49
岡山県	水島	38	214
広島県	広島	8	8
香川県	坂出	6	6
福岡県	門司	21	61
熊本県	八代	1	32
鹿児島	鹿児島	96	530
計		408	1,964

注1) 輸入トウモロコシ価格以下であることが前提の需要量

注2) 三重県については200トンの需要がある。

注3) 新たな設備投資等を含め、中長期的にみた日本飼料工業会組合員飼料メーカーの需要量。

注4) 上記の需要量には、MA米、備蓄米は含まない。

※(協)日本飼料工業会は「飼料用米ダイヤル」を設置し、飼料用米を生産して売りたい産地の生産者や集荷業者、JA、飼料用米を使用したい傘下の全国の飼料メーカー(工場)との仲介を実施。

※問い合わせ先：「飼料用米ダイヤル」TEL:03-3583-8031 E-mail:Esamai@jafma.or.jp

別表3 畜産農家の新規需要量調査(平成27年1月30日現在)

都道府県	件数	数量(トン)
北海道	5	1,241
宮城県	2	3,400
茨城県	30	1,628
栃木県	5	1,060
群馬県	6	1,510
千葉県	4	1,348
山梨県	13	629
静岡県	2	350
愛知県	11	1,524
京都府	1	120
兵庫県	7	4,144
奈良県	3	430
島根県	8	693
広島県	8	3,000
徳島県	2	24
香川県	4	1,340
愛媛県	20	2,276
福岡県	5	223
佐賀県	2	700
長崎県	3	400
熊本県	2	1,400
大分県	6	2,433
宮崎県	21	3,914
鹿児島県	1	1,800
沖縄県	2	21
計	173	35,608

※ 供給先が確保されていない新たな需要について、都道府県から報告のあった件数・数量を記載(現在とりまとめ中の都道府県もあり)

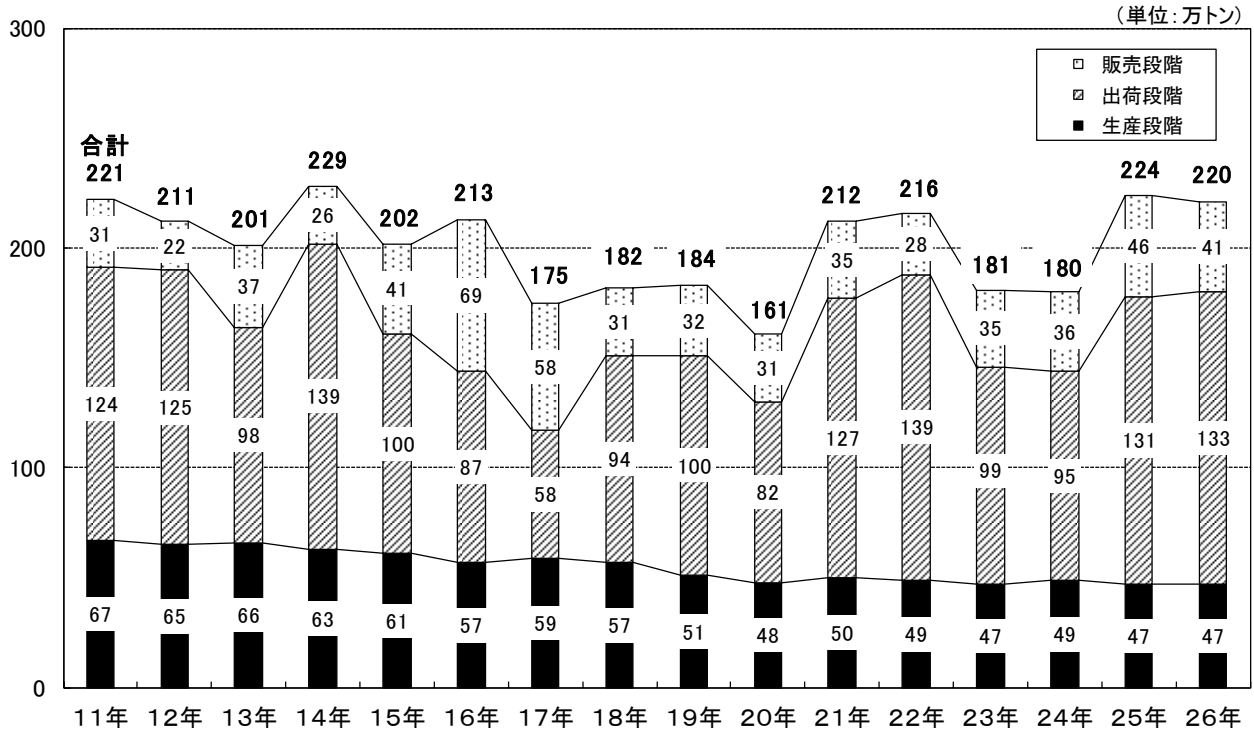
※ 追加の希望があれば随時更新

※ 平成26年12月19日以降にマッチング済の件数・数量も含む(2件、310t)

※ 問い合わせ先: 生産局畜産部畜産振興課 TEL:03-3502-5993

VI 主食用米等の需給見通し（平成26年11月の米の基本指針(平成26年11月28日)）

(1) 民間流通における6月末在庫の推移



注: 1 うるち玄米及びもち玄米の値である。

2 各年の民間在庫量において、

① 平成16年以降については、年間玄米取扱数量500トン以上の業者（販売・出荷段階）の数量である。

② 平成15年については、販売段階の在庫量は、旧登録卸売業者の年間玄米取扱数量500トン以上、旧登録小売業者の1,000トン以上の業者の数量、出荷段階の在庫量は、年間玄米取扱数量500トン以上の業者の数量である。

③ 平成14年以前については推計値であり、販売段階の在庫量は、卸在庫量に小売在庫量（推計）を加えた数量、出荷段階の在庫量は、系統在庫量に非系統在庫量（推計）を加えた数量である。

なお、生産段階の在庫量は、「生産者の米穀現在高等調査」（平成22年以降は「生産者の米穀在庫等調査」）を基に算出した在庫量から精米在庫量（推計）を控除した玄米在庫量である。

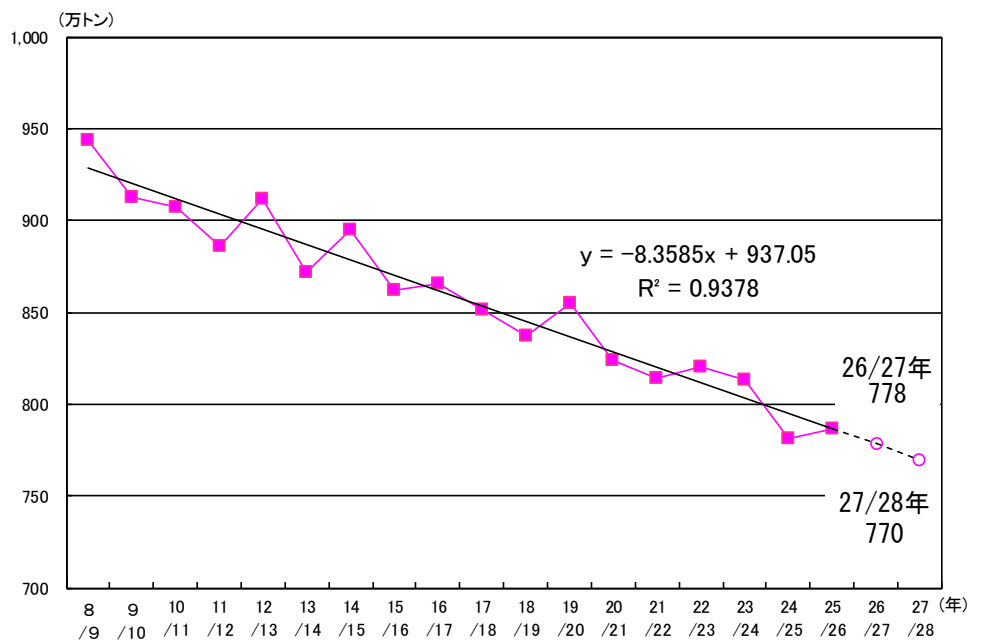
3 平成26年の出荷段階の在庫量は、米穀機構の買入数量35万トンを含んでいない。

4 ラウンドの関係で計と内訳が一致しない場合がある。

(2) 主食用米等の需要実績の推移

(単位: 万トン)

年	x	需要量(y)
8/9	1	943.8
9/10	2	912.9
10/11	3	907.3
11/12	4	885.9
12/13	5	911.5
13/14	6	872.1
14/15	7	894.7
15/16	8	861.6
16/17	9	865.4
17/18	10	851.7
18/19	11	837.5
19/20	12	854.5
20/21	13	823.6
21/22	14	814.1
22/23	15	820.0
23/24	16	813.3
24/25	17	781.1
25/26	18	786.6
26/27	19	778.2 (推計値)
27/28	20	769.9 (推計値)



(3) 平成26年7月から平成27年6月の主食用米等の需給見通し

(単位:万トン)

		主食用米等
平成26年6月末民間在庫量	A	220
平成26年産主食用米等生産量	B	789
平成26/27年主食用米等供給量計	C = A + B	1,009
平成26/27年主食用米等需要量	D	778
平成27年6月末民間在庫量	E = C - D	230

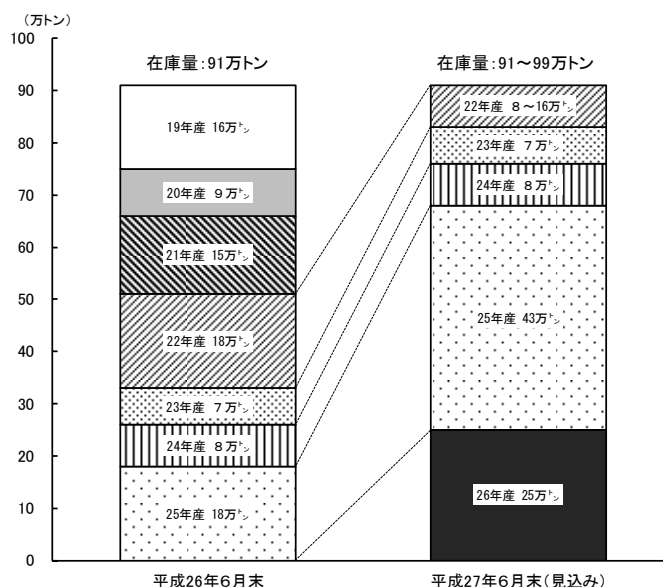
- 注1: 平成26年産米のふるい下米や青死米等は、天候不順の影響に伴う登熟不良等により例年に比べ多く発生している状況にあることから、実際に主食用米等として流通する量は、例年よりも17~20万トン程度減少し、これにより平成27年6月末民間在庫量も減少する可能性がある。
- 注2: 平成26年産主食用米等生産量は、平成26年10月15日現在の平成26年産水稻の予想収穫量(主食用)である。
- 注3: ラウンドの関係で計と内訳が一致しない場合がある。

(4) 平成26/27年の備蓄運営、政府備蓄米の在庫状況

平成26/27年の備蓄運営

(単位:万トン)

平成26年6月末備蓄量	A	91
平成26年産米買入契約数量	B	25
平成26/27年非主食用販売量	C	17~25
平成27年6月末備蓄量	D=A+B-C	91~99



(5) 平成27年産米の生産数量目標(全国)

近年の生産数量目標の推移

(単位:万トン)

年産	21	22	23	24	25	26	27
生産数量目標 (自主的取組参考値)	815	813	795	793	791	765	751 (739)
前年差	±0	▲2	▲18	▲2	▲2	▲26	▲14 (▲26)

注: 平成27年産米については、生産数量目標の設定に併せ、仮にこれだけ生産すれば、平成28年6月末の民間在庫が過去の平均水準(199万トン)に近づくこととなるものとして、全国の自主的取組参考値739万トンを設定しました。

【参考】

米穀の需給に関する詳細は、「米穀の需給及び価格の安定に関する基本指針」に掲載しています。
 農林水産省ホーム > 組織・政策 > 審議会 > 食料・農業・農村政策審議会 > 食糧部会 >
 食料・農業・農村政策審議会食糧部会 資料(26年11月28日開催)
<http://www.maff.go.jp/j/council/seisaku/syokuryo/141128/index.html>

表 平成27年産米の都道府県別の生産数量目標等

(単位:トン、ha)

都道府県	生産数量目標	自主的取組		
		面積換算値	参考値	面積換算値
北海道	547,330	101,920	538,580	100,290
青森	242,460	41,520	238,580	40,850
岩手	271,210	50,880	266,880	50,070
宮城	348,620	65,780	343,050	64,730
秋田	417,540	72,870	410,860	71,700
山形	344,500	58,000	338,990	57,070
福島	339,550	63,230	334,130	62,220
茨城	337,370	64,630	331,980	63,600
栃木	298,690	55,310	293,920	54,430
群馬	75,670	15,320	74,460	15,070
埼玉	151,270	30,870	148,850	30,380
千葉	246,490	46,070	242,550	45,340
東京	770	190	760	180
神奈川	14,400	2,920	14,170	2,870
新潟	521,290	96,540	512,960	94,990
富山	185,650	34,570	182,680	34,020
石川	123,630	23,820	121,650	23,440
福井	125,460	24,170	123,460	23,790
山梨	27,430	5,010	26,990	4,930
長野	194,000	31,240	190,900	30,740
岐阜	111,270	22,800	109,490	22,440
静岡	82,920	15,920	81,600	15,660
愛知	134,970	26,620	132,820	26,200
三重	143,510	28,700	141,210	28,240
滋賀	160,450	30,970	157,880	30,480
京都	75,930	14,860	74,720	14,620
大阪	26,220	5,300	25,800	5,210
兵庫	180,440	35,800	177,560	35,230
奈良	41,690	8,130	41,030	8,000
和歌山	34,850	7,040	34,290	6,930
鳥取	66,110	12,860	65,060	12,660
島根	90,000	17,680	88,560	17,400
岡山	158,550	30,140	156,020	29,660
広島	129,970	24,850	127,890	24,450
山口	108,760	21,580	107,020	21,230
徳島	58,540	12,350	57,600	12,150
香川	70,240	14,080	69,120	13,850
愛媛	73,920	14,840	72,740	14,610
高知	50,070	10,880	49,270	10,710
福岡	182,470	36,570	179,550	35,980
佐賀	138,420	26,520	136,210	26,090
長崎	62,850	13,150	61,840	12,940
熊本	189,310	36,760	186,290	36,170
大分	117,690	23,400	115,810	23,020
宮崎	93,600	18,830	92,100	18,530
鹿児島	111,070	23,000	109,290	22,630
沖縄	2,860	930	2,820	910
全国計	751万トン	142万ha	739万トン	140万ha

Ⅶ 備蓄米及びMA米の動向

(1) 国内産政府備蓄米の買入予定数量及び買入入札の結果

① 平成27年産政府備蓄米の都道府県別優先枠及び買入入札の結果

(単位：トン)

買入対象米穀 の産地	都道府県別 優先枠	買入入札の結果			27年産 落札 合計数量
		落札数量			
		第1回 平成27年1月27日実施	第2回 2月10日実施	第3回 2月24日実施	
北海道	14,080	1,125	1,060	11,895	14,080
青森	20,450	14,696	5,754	0	20,450
岩手	8,000	8,000	0	0	8,000
宮城	11,000	246	10,754	0	11,000
秋田	25,500	23,279	2,221	0	25,500
山形	13,530	13,530	0	0	13,530
福島	20,000	20,000	0	0	20,000
茨城	1,480	625	855	0	1,480
栃木	11,170	11,170	0	0	11,170
群馬					
埼玉	640	90	550	0	640
千葉	2,830	949	509	46	1,504
東京都					
神奈川県					
新潟	32,400	32,400	0	0	32,400
富山	12,840	12,840	0	0	12,840
石川	4,020	4,020	0	0	4,020
福井	640	640	0	0	640
山梨					
長野	770	770	0	0	770
岐阜	740	10	730	0	740
静岡	100	30	20	0	50
愛知	1,810	0	400	0	400
三重	810	810	0	0	810
滋賀	1,600	97	1,503	0	1,600
京都					
大阪					
兵庫県	560	30	270	9	309
奈良	30	0	0	0	0
和歌山					
鳥取	1,320	0	1,320	0	1,320
島根	100	100	0	0	100
岡山	3,170	3,170	0	0	3,170
広島	1,010	0	300	0	300
山口	340	0	340	0	340
徳島	1,520	20	300	232	552
香川	530	0	0	0	0
愛媛	340	10	330	0	340
高知	80	0	0	0	0
福岡	460	0	328	0	328
佐賀	830	0	0	0	0
長崎	80	0	30	15	45
熊本	590	206	384	0	590
大分	240	0	240	0	240
宮崎					
鹿児島					
沖縄					
都道府県別枠計	195,610	148,863	28,198	12,197	189,258
指定なし	54,390	54,390	0	0	54,390
合計	250,000	203,253	28,198	12,197	243,648

② 国内産備蓄米の買入入札の結果（落札結果）（平成23～26年産）
（単位：トン）

買入対象米穀 の産地	23年産	24年産	25年産	26年産
北海道	7,000	5,768	14,058	14,080
青森		2,388	20,028	20,450
岩手	5,683	5,149	7,600	8,000
宮城		3,952	7,428	11,000
秋田	11,274	9,595	25,411	25,500
山形	3,900	7,690	12,500	13,530
福島		52	11,074	20,000
茨城		90	1,478	1,480
栃木		1,848	11,163	11,170
群馬				
埼玉			600	640
千葉		99	2,650	2,830
東京				
神奈川				
新潟		9,614	30,948	32,400
富山	6,200	7,920	12,831	12,840
石川		810	4,000	4,020
福井		1,300	632	640
山梨				
長野		93	758	770
岐阜			735	740
静岡			62	100
愛知			1,803	1,380
三重		699	807	810
滋賀			1,572	1,600
京都				
大阪				
兵庫			554	435
奈良			30	
和歌山				
鳥取			1,320	1,320
島根			95	100
岡山		150	2,974	3,170
広島	1,017	603	1,002	1,010
山口	3,003	785	336	340
徳島			1,443	1,520
香川	585		500	530
愛媛	422	345	336	340
高知			76	68
福岡	120	120	454	386
佐賀	188	190	830	830
長崎			80	20
熊本			583	590
大分			240	240
宮崎				
鹿児島				
沖縄				
都道府県別総計	39,392	59,260	178,991	194,879
指定なし	28,246	24,130	4,101	55,121
合計	67,638	83,390	183,092	250,000

(2) MA米（一般・SBS）の動向

① MA米の輸入数量（輸入先国別及び輸入方式別）

（単位：万玄米トン）

	米 国	タ イ	中 国	オースト ラリア	その他	合 計	うち	
							一般輸入	SBS輸入※
平成7年度	19	11	3	9	1	43	42	1
平成8年度	23	14	4	9	1	51	49	2
平成9年度	29	15	5	9	2	60	54	6
平成10年度	32	15	8	11	2	68	55	12
平成11年度	34	16	9	11	2	72	59	12
平成12年度	36	17	10	12	2	77	63	12
平成13年度	36	15	14	11	1	77	66	10
平成14年度	36	15	11	10	5	77	71	5
平成15年度	36	15	11	9	5	76	65	10
平成16年度	36	19	10	2	10	77	66	9
平成17年度	36	19	9	2	11	77	66	10
平成18年度	36	18	8	5	10	77	66	10
平成19年度	36	25	8	-	1	70	59	10
平成20年度	43	27	7	-	0	77	66	10
平成21年度	36	33	7	-	1	77	66	10
平成22年度	36	35	2	4	0	77	72	4
平成23年度	36	24	6	7	4	77	66	10
平成24年度	36	28	5	6	1	77	66	10
平成25年度	36	35	0	4	1	77	70	6
平成26年度 (3月3日現在)	34	27	6	1	0	69	68	1

資料： 農林水産省「米をめぐる関係資料」

※SBS輸入数量の単位は万実トン。

注： 1 各年度の輸入契約数量の推移。

2 ラウンドの関係で合計が一致しないことがある。

3 実トンと玄米トンのため合計は一致しないことがある。

(参考) MA米以外で、枠外税率を支払って輸入されるコメの数量は、毎年0.1~0.2千トン程度

② 加工原材料用に係る政府所有MA米の見積合わせ結果(平成26年度)

(単位:トン)

販売期間	うるち	販売期間	もち		
平成26年4～6月分	23,050	平成26年4～7月分	2,839		
4月分	521	平成26年8～11月分	3,404		
5月分	743	/			
6月分	662				
7～9月分	18,897				
7月分	476				
8月分	853				
9月分	1,160				
10～12月分	16,539				
10月分	927				
11月分	452				
12月分	471				
小計	64,751			小計	6,243
合計	70,994				

資料:農林水産省「加工原材料用に係る政府所有ミニマム・アクセス米の見積合わせ結果の概要について」

③ SBS輸入米の見積合わせ結果(平成26年度)

(単位:トン)

		アメリカ		タイ		中国		その他		合計
		うるち	もち	うるち	もち	うるち	もち	うるち	もち	
第1回 (平成26年9月19日)	一般米	0	0	36	0	0	0	0	0	36
	砕精米	0	0	100	144	0	0	0	0	244
第2回 (平成26年10月29日)	一般米	204	606	1,160	0	0	0	243	0	2,213
	砕精米	0	108	100	108	300	0	0	0	616
第3回 (平成26年11月19日)	一般米	36	640	436	0	0	0	246	0	1,358
	砕精米	0	200	500	0	0	0	100	0	800
第4回 (平成26年12月18日)	一般米	234	180	296	72	40	0	202	0	1,024
	砕精米	0	208	100	0	200	0	0	0	508
第5回 (平成27年1月14日)	一般米	36	388	512	0	40	0	260	0	1,236
	砕精米	0	108	700	0	100	0	0	0	908
第6回 (平成27年2月3日)	一般米	76	564	90	0	0	0	165	0	895
	砕精米	0	0	500	0	0	0	0	0	500
第7回 (平成27年2月17日)	一般米	0	40	162	0	0	0	210	0	412
	砕精米	0	100	540	0	0	0	0	0	640
第8回 (平成27年3月3日)	一般米	76	0	40	0	0	0	0	0	116
	砕精米	0	0	0	0	100	0	0	0	100
合計	一般米	662	2,418	2,732	72	80	0	1,326	0	7,290
	砕精米	0	724	2,540	252	700	0	100	0	4,316
平成22年度計 (参考)	一般米	2,904	2,228	1,880	120	2,936	0	538	0	10,606
	砕精米	16,438	640	9,010	0	532	0	0	0	26,620
平成23年度計 (参考)	一般米	7,490	5,324	2,038	80	50,463	0	17,155	0	82,550
	砕精米	10,124	990	2,320	3,384	632	0	0	0	17,450
平成24年度計 (参考)	一般米	34,076	2,290	1,536	72	27,640	0	24,386	0	90,000
	砕精米	4,032	576	2,898	364	524	0	1,606	0	10,000
平成25年度計 (参考)	一般米	14,686	4,396	3,346	144	174	0	17,993	0	40,739
	砕精米	576	388	7,375	308	540	0	10,913	0	20,100

資料:農林水産省「輸入米に係るSBSの結果の概要」の平成22～26年度

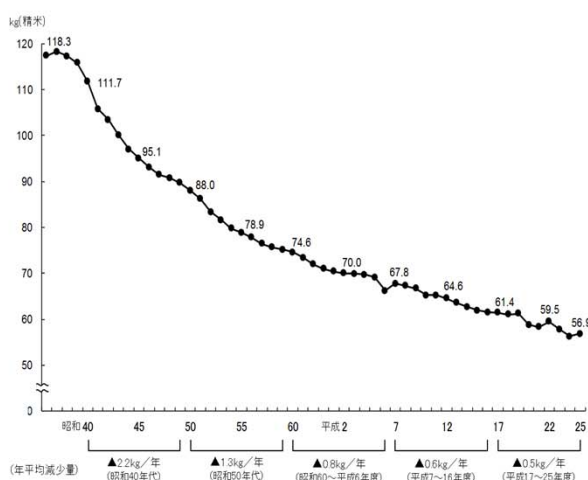
米をめぐる状況について

平成27年3月

米の消費に関する動向

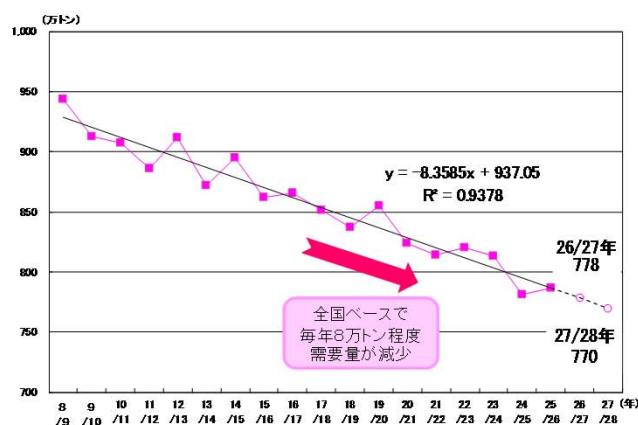
- 米の1人当たりの年間消費量は、昭和37年度をピークに一貫して減少傾向にある。具体的には、37年度には118kgの米を消費していたのが、平成25年度には、その半分程度の57kgにまで減少している。
- また、米の需要量は毎年約8万トンずつの減少傾向にある。

○米の年間1人あたり消費量の推移



資料:農林水産省「食料需給表」
注:1人1年当たり供給純食料の値である。

○米の需要量の推移



資料:農林水産省「米穀の需給及び価格の安定に関する基本指針」(H26.11)

1

資料「米をめぐる状況について」(平成27年3月)の全体版は、
農林水産省ホームページに掲載しています。

[ホーム > 組織・政策 > 生産 > 米と麦 > 米をめぐる参考資料]

26年産米のナラシ対策の

「標準的収入額の相対取引価格換算値」(60kg当たり)

を公表しています！

〔ホーム > 組織・政策 > 経営 > 経営所得安定対策、担い手と集落営農 > トピックス(経営所得安定対策) > 平成26年産米の収入減少影響緩和対策(ナラシ対策)について〕

【26年産米のナラシ対策について】

ホーム > 組織・政策 > 経営 > 経営所得安定対策、担い手と集落営農 > トピックス(経営所得安定対策) > 平成26年産米の収入減少影響緩和対策(ナラシ対策)について

更新日:平成26年9月26日
担当:経営局経営政策課

平成26年産米の収入減少影響緩和対策(ナラシ対策)について

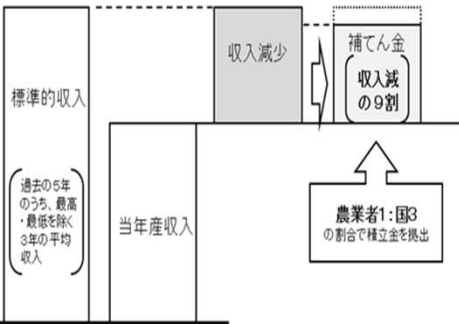
平成26年産米のナラシ対策の発動基準となる標準的収入額(10a当たり)から、26年産米の「標準的収入額の相対取引価格換算値」(包装代、消費税、流通経費を含む。)を試算しました。

ナラシ対策の概要

収入減少影響緩和対策(ナラシ対策)は、米、麦、大豆、てん菜、でん粉原料用ばいりしよの当年産収入額の合計が、過去5年加入者と国が1対3の割合で拠出した積立金から、補てんするものです。

<ナラシ対策イメージ図>

(都道府県等地域単位で算定)



平成26年産米の「標準的収入額の相対取引価格換算値」

平成26年産米のナラシ対策の発動基準となる標準的収入額(10a当たり)は、平成26年5月22日に告示したところですが、10a当たりから「標準的収入額の相対取引価格換算値」(包装代、消費税、流通経費を含む。)を別紙のとおり試算しました。

注) ナラシ対策の実際の補てんは、各地域別の前年産米数量と今年産米の出回りから来年度3月までの標準的収入額(相対取引価格から包装代、消費税を除く)と(平成26年産米の標準的収入額)を下回った場合に、その差額の9割(うち農業者拠出:1割)となります。詳しくは、「平成26年産米の相対取引価格換算値」<添付資料>の添付ファイルは別ウィンドウで開きます。)

- 別紙1「平成26年産米の標準的収入額の相対取引価格換算値(北海道)」(PDF:37KB)
- 別紙2「平成26年産米の標準的収入額の相対取引価格換算値(北海道)」(PDF:114KB)
- 別紙3「平成26年産米の地域等区分(青森県)」(PDF:45KB)
- 別紙4「平成26年産米の地域等区分(新潟県)」(PDF:45KB)
- 別紙5「平成26年産米の地域等区分(石川県)」(PDF:39KB)
- 別紙6「平成26年産米の標準的収入額の相対取引価格換算値(愛知県)」(PDF:68KB)
- 別紙7「平成26年産米の地域等区分(兵庫県)」(PDF:37KB)
- 別紙8「平成26年産米の標準的収入額の相対取引価格換算値(鳥取県)」(PDF:57KB)
- 別紙9「平成26年産米の地域等区分(高知県)」(PDF:52KB)
- 別紙10「平成26年産米の地域等区分(福岡県)」(PDF:49KB)
- 別紙11「平成26年産米の地域等区分(佐賀県)」(PDF:40KB)
- 別紙12「平成26年産米の地域等区分(熊本県)」(PDF:45KB)
- 別紙13「平成26年産米の地域等区分(宮城県)」(PDF:48KB)
- 別紙14「平成26年産米の地域等区分(鹿児島県)」(PDF:37KB)
- 「平成26年産米の標準的収入額の相対取引価格換算値を参考にするに当たっての注意点」(PDF:102KB)

平成26年産米のナラシ対策の補てんイメージ図(道府県別)

以下リンク先ページをご参照ください。

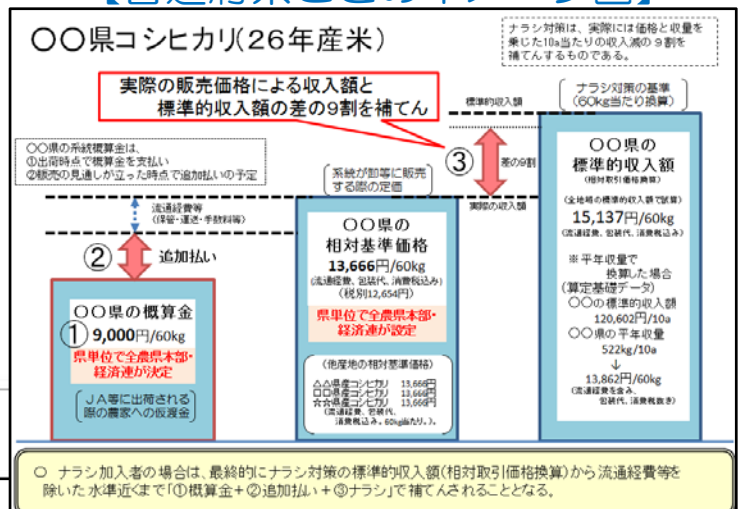
<http://www.maff.go.jp/seisaku/zei/kaifu/soukaku/narashi.html>

【都道府県ごとの一覧表】

平成26年産米の標準的収入額の相対取引価格換算値

都道府県・地域等区分	平成26年産米の標準的収入額 (10a当たり、包装代、消費税は含まない。)	平成26年産米の平均収量	(参考値)	
	① (円/10a)	② (kg/10a)	標準的収入額の60kg当たり換算値 (60kg当たり、包装代、消費税は含まない。)	標準的収入額の相対取引価格換算値 (60kg当たり、包装代(154円)、消費税(8%)を含む。)
			①÷②×60 (円/60kg)	③+154×1.08 (円/60kg)
北海道			別紙1を参照	
青森県			別紙2を参照	
青森地域	122,804	570	12,927	14,127
津軽地域	131,038	609	12,910	14,109
南部・下北地域	116,595	540	12,955	14,158
岩手県	121,249	533	13,649	14,907
宮城県	123,419	530	13,972	15,256
秋田県	130,754	573	13,692	14,954
山形県	134,487	594	13,585	14,838
福島県	123,219	537	13,767	15,035
茨城県	120,602	522	13,862	15,137
栃木県	124,199	540	13,800	15,070
宮崎県			別紙13を参照	
広域沿海・早期栽培	116,769	480	14,596	15,930
広域沿海・普通期栽培	114,728	473	14,553	15,884
広域霧島・普通期栽培	128,205	531	14,486	15,811
西北山間・普通期栽培	116,430	490	14,257	15,564
鹿児島県			別紙14を参照	
早期栽培	104,285	443	14,124	15,420
普通期栽培	115,917	495	14,051	15,341
沖縄県	65,598	309	12,737	13,922

【各道府県ごとのイメージ図】



(参考3) 麦・大豆の需要情報

(1) 27年産麦の産地別銘柄別入札結果

27年産国内産麦の入札の結果、取引の基準となる指標価格（加重平均）（税込）は、麦種別平均で、小麦49,770円/トン、小粒（六条）大麦47,595円/トン、大粒（二条）大麦45,740円/トン、はだか麦47,712円/トン。

（単位：円、トン）

麦種	産地	銘柄	地域区分	税込			税別				上場数量 (6)	申込数量 (7)	落札数量	落札 残数量	申込倍率 (7)÷(6)
				基準価格 (1)	指標価格 (加重平均) (2)	対比 (2)÷(1)	基準価格 (3)	指標価格 (4)	前年産 指標価格 (5)	前年産 対比 (4)÷(5)					
小麦	北海道	春よ恋	全地区	60,053	54,116	90.1%	55,605	50,107	55,884	89.7%	12,060	1,700	1,700	10,360	0.1
小麦	北海道	キタノカオリ	全地区	61,271	55,429	90.5%	56,732	51,323	57,017	90.0%	2,780	1,040	1,040	1,740	0.4
小麦	北海道	きたほなみ	全地区	48,670	50,266	103.3%	45,065	46,543	45,291	102.8%	142,350	238,990	142,350	0	1.7
小麦	北海道	ゆめちから	全地区	50,062	46,167	92.2%	46,354	42,747	46,587	91.8%	17,350	4,520	4,520	12,830	0.3
小麦	北海道	はるきり	全地区	50,962	45,904	90.1%	47,187	42,504	47,424	89.6%	1,570	1,160	1,160	410	0.7
小麦	岩手	ゆきちから	全地区	37,237	35,823	96.2%	34,479	33,169	34,652	95.7%	900	800	750	150	0.9
小麦	宮城	シラネコムギ	全地区	36,078	33,903	94.0%	33,406	31,392	33,574	93.5%	620	710	510	110	1.1
小麦	茨城	さとのそら	全地区	32,410	34,433	106.2%	30,009	31,882	30,160	105.7%	3,420	5,720	3,420	0	1.7
小麦	栃木	さとのそら	全地区	39,725	35,777	90.1%	36,782	33,127	36,967	89.6%	640	320	320	320	0.5
小麦	群馬	つるびかめ	全地区	50,032	52,113	104.2%	46,326	48,253	46,559	103.6%	1,200	2,020	1,200	0	1.7
小麦	群馬	さとのそら	全地区	45,419	41,819	92.1%	42,055	38,721	42,266	91.6%	5,120	3,620	3,620	1,500	0.7
小麦	埼玉	さとのそら	全地区	41,067	37,708	91.8%	38,025	34,915	38,216	91.4%	4,830	3,980	3,840	990	0.8
小麦	岐阜	農林61号	全地区	50,274	50,589	100.6%	46,550	46,842	46,784	100.1%	1,140	1,640	840	300	1.4
小麦	岐阜	イワイノダイチ	全地区	47,806	49,232	103.0%	44,265	45,585	44,487	102.5%	1,080	2,310	1,080	0	2.1
小麦	愛知	農林61号	全地区	52,370	50,115	95.7%	48,491	46,403	48,735	95.2%	910	1,360	910	0	1.5
小麦	愛知	きぬあかり	全地区	51,291	48,576	94.7%	47,492	44,978	47,731	94.2%	5,280	5,140	3,740	1,540	1.0
小麦	滋賀	農林61号	全地区	58,896	54,351	92.3%	54,533	50,325	54,807	91.8%	3,900	3,120	2,260	1,640	0.8
小麦	滋賀	ふくさやか	全地区	54,971	54,588	99.3%	50,899	50,544	51,155	98.8%	1,120	1,730	1,120	0	1.5
小麦	兵庫	シロガネコムギ	全地区	48,621	51,569	106.1%	45,019	47,749	45,245	105.5%	650	1,220	650	0	1.9
小麦	香川	さぬきの夢2009	全地区	72,832	69,423	95.3%	67,437	64,281	67,776	94.8%	1,430	2,980	1,430	0	2.1
小麦	福岡	シロガネコムギ	全地区	54,174	53,063	97.9%	50,161	49,132	50,413	97.5%	6,010	5,380	4,290	1,720	0.9
小麦	福岡	チクゴイズミ	全地区	66,960	52,678	78.7%	62,000	48,776	62,312	78.3%	5,710	1,700	1,700	4,010	0.3
小麦	福岡	ミナミカオリ	全地区	61,916	50,982	82.3%	57,330	47,206	57,618	81.9%	1,950	910	910	1,040	0.5
小麦	佐賀	シロガネコムギ	全地区	49,554	50,952	102.8%	45,883	47,178	46,114	102.3%	6,470	7,760	6,470	0	1.2
小麦	佐賀	チクゴイズミ	全地区	62,880	56,593	90.0%	58,222	52,401	58,515	89.6%	4,320	1,980	1,980	2,340	0.5
小麦	大分	チクゴイズミ	全地区	61,072	55,131	90.3%	56,548	51,047	56,832	89.8%	1,200	430	430	770	0.4
—	—	—合計—	—	49,257	49,770	101.0%	45,608	46,083	45,837	100.5%	234,010	302,240	192,240	41,770	1.3
小粒(六条)大麦	宮城	シュンライ	全地区	39,301	39,301	100.0%	36,390	36,390	36,390	100.0%	540	530	440	100	1.0
小粒(六条)大麦	宮城	ミノリムギ	全地区	40,162	40,162	100.0%	37,187	37,187	37,187	100.0%	220	370	220	0	1.7
小粒(六条)大麦	茨城	カシマムギ	全地区	47,319	47,319	100.0%	43,814	43,814	43,814	100.0%	550	560	550	0	1.0
小粒(六条)大麦	茨城	カシマゴール	全地区	44,953	44,953	100.0%	41,623	41,623	41,623	100.0%	1,060	1,060	1,060	0	1.0
小粒(六条)大麦	栃木	シュンライ	全地区	40,448	40,580	100.3%	37,452	37,574	37,452	100.3%	1,250	2,030	1,250	0	1.6
小粒(六条)大麦	群馬	シュンライ	全地区	40,923	40,975	100.1%	37,892	37,940	37,892	100.1%	460	970	460	0	2.1
小粒(六条)大麦	富山	ファイバースノウ	全地区	50,754	50,754	100.0%	46,994	46,994	46,994	100.0%	2,410	2,940	2,410	0	1.2
小粒(六条)大麦	石川	ファイバースノウ	I地区	48,021	48,021	100.0%	44,464	44,464	44,464	100.0%	590	1,260	590	0	2.1
小粒(六条)大麦	福井	ファイバースノウ	全地区	51,076	51,076	100.0%	47,293	47,293	47,293	100.0%	4,200	5,420	4,200	0	1.3
小粒(六条)大麦	長野	ファイバースノウ	全地区	42,085	42,317	100.6%	38,968	39,182	38,968	100.5%	300	1,020	300	0	3.4
小粒(六条)大麦	兵庫	シュンライ	全地区	44,990	45,149	100.4%	41,657	41,805	41,657	100.4%	350	410	350	0	1.2
—	—	—合計—	—	47,568	47,595	100.1%	44,044	44,069	44,044	100.1%	11,930	16,570	11,830	100	1.4
大粒(二条)大麦	茨城	ミカモゴールデン	全地区	30,322	30,872	101.8%	28,076	28,585	28,076	101.8%	760	570	550	210	0.8
大粒(二条)大麦	栃木	サチホゴールデン	全地区	32,419	32,271	99.5%	30,018	29,881	30,018	99.5%	720	520	520	200	0.7
大粒(二条)大麦	岡山	ミナルゴルド	全地区	50,388	52,222	103.6%	46,656	48,354	46,656	103.6%	300	380	300	0	1.3
大粒(二条)大麦	岡山	スカイゴールデン	全地区	50,608	51,542	101.8%	46,859	47,724	—	—	570	510	490	80	0.9
大粒(二条)大麦	佐賀	ニシノホシ	全地区	47,011	48,894	104.0%	43,529	45,272	43,529	104.0%	920	1,390	920	0	1.5
大粒(二条)大麦	佐賀	サチホゴールデン	全地区	44,636	47,462	106.3%	41,330	43,946	41,330	106.3%	4,350	7,450	4,350	0	1.7
—	—	—合計—	—	43,600	45,740	104.9%	40,370	42,352	37,150	114.0%	7,620	10,820	7,130	490	1.4
はだか麦	香川	イチバンボシ	全地区	50,101	46,871	93.6%	46,390	43,399	46,390	93.6%	780	910	780	0	1.2
はだか麦	愛媛	マンネンボシ	全地区	50,932	47,229	92.7%	47,159	43,731	47,159	92.7%	1,250	1,960	1,250	0	1.6
はだか麦	大分	トノカゼ	全地区	52,469	49,327	94.0%	48,582	45,673	48,582	94.0%	860	880	780	80	1.0
—	—	—合計—	—	51,128	47,712	93.3%	47,341	44,178	47,341	93.3%	2,890	3,750	2,810	80	1.3

資料：(一社)全国米麦改良協会「平成27年産民間流通麦の入札における落札決定状況(公表)」

注：1 基準価格及び指標価格は円/1㌧。当たりの価格であり、税込とは消費税(地方消費税を含む)相当額を含めた額である。

2 建値条件は、ばら、1等、産地倉庫在姿である。

3 基準価格及び指標価格の「合計」欄は、本年産の産地・銘柄毎の基準価格又は指標価格を落札数量で加重平均したものである。

4 小麦の基準価格は、前年産の指標価格に当該年産の第1回入札時点での輸入麦の政府売渡価格の変動率(0.995)を乗じた価格である。

(2) 26年産大豆の産地別銘柄別入札結果

- 26年産国産大豆の収穫量は225,600トン（「作物統計」（2月24日農林水産省統計部公表））で、前年産と比べ13%増加。地域別に見ると、北海道や東北、北陸では、好天に恵まれ、平均収量を上回ったが、佐賀県等で8月の多雨・日照不足等により生育が抑制され、不作だった前年産と同程度。
- （公財）日本特産農産物協会が開設する26年産の国産大豆の入札取引は、昨年11月から開始されており、2月末現在の入札結果は下表のとおり。

（北海道から千葉県まで）

（単位：俵、円/60kg（税抜き））

産地	粒別	品種銘柄	上場数量			落札数量			落札価格		
			普通大豆 計	特定加工 用大豆	合計	普通大豆 計	特定加工 用大豆	合計	普通大豆 計	特定加工 用大豆	合計
北海道	大粒	音更大袖振	2,142.0	495.0	2,637.0	2,142.0	495.0	2,637.0	14,897	13,510	14,637
	中粒	音更大袖振	3.0		3.0	3.0		3.0	12,000		12,000
	大粒	とよまさり	92,730.0	14,745.0	107,475.0	92,730.0	14,745.0	107,475.0	11,331	10,641	11,236
	大粒	[とよまさりトヨムスメ]	2,475.0	2,310.0	4,785.0	2,475.0	2,310.0	4,785.0	13,046	13,172	13,107
	大粒	[とよまさりトヨコマチ]	2,145.0	495.0	2,640.0	2,145.0	495.0	2,640.0	12,538	10,790	12,211
	大粒	[とよまさりユキホマレ]	84,130.0	11,940.0	96,070.0	84,130.0	11,940.0	96,070.0	11,256	10,146	11,118
	大粒	[とよまさりとよみづき]	3,980.0		3,980.0	3,980.0		3,980.0	11,189		11,189
	中粒	とよまさり	93.0	71.0	164.0						
	中粒	[とよまさりユキホマレ]	93.0	71.0	164.0						
	小粒	とよまさり	2.0	67.0	69.0						
	小粒	[とよまさりユキホマレ]	2.0	67.0	69.0						
	中粒	ハヤヒカリ	330.0		330.0	330.0		330.0	8,550		8,550
	小粒	スズマル	4,511.0	1,405.0	5,916.0	4,346.0	620.0	4,966.0	10,275	9,002	10,116
	極小粒	スズマル		330.0	330.0						
	小粒	ユキシズカ	22,798.0	660.0	23,458.0	13,876.0	495.0	14,371.0	9,618	9,060	9,599
	中粒	秋田	825.0		825.0	825.0		825.0	11,578		11,578
		その他	604.0	80.0	684.0	439.0	40.0	479.0	9,634	9,010	9,581
	(小粒) スズマル(小粒)	274.0	80.0	354.0	274.0	40.0	314.0	10,009	9,010	9,882	
	(小粒) ユキシズカ(小粒)	330.0		330.0	165.0		165.0	9,010		9,010	
青森	大粒	おおすず	8,359.0	1,155.0	9,514.0	8,359.0	1,155.0	9,514.0	12,188	10,440	11,975
	中粒	おおすず	145.0	494.5	639.5	145.0	494.5	639.5	11,200	9,370	9,785
岩手	大粒	ナンブシロメ	165.0	330.0	495.0	165.0	330.0	495.0	12,600	11,255	11,703
	中粒	ナンブシロメ	165.0	990.0	1,155.0	165.0	990.0	1,155.0	12,100	10,595	10,810
	小粒	ナンブシロメ		330.0	330.0		330.0	330.0	8,875	8,875	
	大粒	リュウホウ	5,115.0	165.0	5,280.0	5,115.0	165.0	5,280.0	12,032	11,220	12,007
宮城	大粒	ミヤギシロメ	3,630.0		3,630.0	3,630.0		3,630.0	12,321		12,321
	大粒	[ミヤギシロメ]	3,630.0		3,630.0	3,630.0		3,630.0	12,321		12,321
	中粒	ミヤギシロメ	6,323.5	660.0	6,983.5	6,323.5	660.0	6,983.5	12,142	12,650	12,190
	中粒	[ミヤギシロメ]	713.5	330.0	1,043.5	713.5	330.0	1,043.5	12,137	12,675	12,307
	中粒	[ミヤギシロメ大]	5,610.0	330.0	5,940.0	5,610.0	330.0	5,940.0	12,143	12,625	12,169
	大粒	タンレイ	7,260.0	330.0	7,590.0	7,260.0	330.0	7,590.0	12,012	11,400	11,986
	中粒	タンレイ	2,145.0	495.0	2,640.0	2,145.0	495.0	2,640.0	11,150	11,367	11,191
	小粒	タンレイ		191.0	191.0		191.0	191.0		10,060	10,060
	大粒	タチナガハ	12,045.0		12,045.0	12,045.0		12,045.0	12,072		12,072
秋田	大粒	リュウホウ	12,540.0	1,815.0	14,355.0	12,540.0	1,815.0	14,355.0	12,687	11,575	12,547
	中粒	リュウホウ	165.0	990.0	1,155.0	165.0	990.0	1,155.0	12,890	11,483	11,684
	小粒	リュウホウ		331.5	331.5		331.5	331.5		8,314	8,314
山形	大粒	里のほほえみ	4,290.0	165.0	4,455.0	4,290.0	165.0	4,455.0	12,384	12,300	12,381
	大粒	リュウホウ	1,155.0		1,155.0	1,155.0		1,155.0	12,149		12,149
	中粒	リュウホウ	495.0		495.0	495.0		495.0	10,950		10,950
	小粒	リュウホウ		179.0	179.0		179.0	179.0		9,500	9,500
	大粒	エンレイ	6,105.0		6,105.0	6,105.0		6,105.0	12,229		12,229
福島	大粒	タチナガハ	990.0		990.0	990.0		990.0	10,857		10,857
茨城	大粒	タチナガハ	5,115.0	495.0	5,610.0	5,115.0	495.0	5,610.0	11,978	10,947	11,887
	小粒	納豆小粒	3,156.5	201.5	3,358.0	330.0		330.0	10,985		10,985
	極小粒	納豆小粒	1,315.0	225.0	1,540.0	330.0		330.0	9,025		9,025
栃木	大粒	里のほほえみ	4,905.0	330.0	5,235.0	4,905.0	330.0	5,235.0	12,402	12,125	12,384
	大粒	タチナガハ	3,795.0	1,155.0	4,950.0	3,795.0	1,155.0	4,950.0	12,773	11,790	12,544
	中粒	タチナガハ	330.0		330.0	330.0		330.0	11,300		11,300
千葉	大粒	サチユタカ	330.0		330.0	330.0		330.0	12,810		12,810
	大粒	フクユタカ	330.0		330.0	330.0		330.0	14,395		14,395
	中粒	フクユタカ	330.0		330.0	330.0		330.0	14,115		14,115

(新潟県から熊本県まで)

(単位: 俵、円/60kg(税抜き))

産地	粒別	品種銘柄	上場数量			落札数量			落札価格		
			普通大豆 計	特定加工 用大豆	合計	普通大豆 計	特定加工 用大豆	合計	普通大豆 計	特定加工 用大豆	合計
新潟	大粒	エンレイ	8,910.0	8,910.0	17,820.0	8,910.0	8,910.0	17,820.0	13,475	12,914	13,195
	中粒	エンレイ		330.0	330.0		330.0	330.0		12,020	12,020
富山	大粒	エンレイ	3,465.0	9,735.0	13,200.0	3,465.0	9,735.0	13,200.0	13,856	13,063	13,271
	中粒	エンレイ		825.0	825.0		825.0	825.0		13,250	13,250
	小粒	エンレイ		330.0	330.0		330.0	330.0		12,505	12,505
	大粒	シュウレイ	1,320.0	1,320.0	2,640.0	1,320.0	1,320.0	2,640.0	12,189	11,808	11,998
	大粒	[シュウレイ]	1,320.0	1,320.0	2,640.0	1,320.0	1,320.0	2,640.0	12,189	11,808	11,998
	中粒	シュウレイ		165.0	165.0		165.0	165.0		11,580	11,580
	中粒	[シュウレイ]		165.0	165.0		165.0	165.0		11,580	11,580
石川	大粒	里のほほえみ		990.0	990.0		990.0	990.0		12,683	12,683
	大粒	エンレイ	330.0	1,650.0	1,980.0	330.0	1,650.0	1,980.0	13,235	12,811	12,882
	中粒	エンレイ	165.0	495.0	660.0	165.0	495.0	660.0	13,260	13,067	13,115
福井	大粒	里のほほえみ	2,475.0	1,650.0	4,125.0	2,475.0	1,650.0	4,125.0	12,506	12,794	12,621
	大粒	エンレイ		165.0	165.0		165.0	165.0		13,600	13,600
長野	大粒	ナカセンナリ	330.0		330.0	330.0		330.0	14,540		14,540
	中粒	ナカセンナリ	330.0		330.0	330.0		330.0	13,850		13,850
	小粒	ナカセンナリ	825.0		825.0	825.0		825.0	10,528		10,528
岐阜	大粒	フクユタカ	1,815.0		1,815.0	1,815.0		1,815.0	15,797		15,797
	中粒	フクユタカ	825.0		825.0	825.0		825.0	15,416		15,416
静岡	中粒	フクユタカ	165.0	165.0	330.0	165.0	165.0	330.0	13,100	14,600	13,850
愛知	大粒	フクユタカ	8,250.0	165.0	8,415.0	8,250.0	165.0	8,415.0	15,493	16,030	15,503
	中粒	フクユタカ	3,135.0		3,135.0	3,135.0		3,135.0	15,009		15,009
	小粒	フクユタカ	330.0	165.0	495.0	330.0	165.0	495.0	13,825	12,000	13,217
三重	大粒	フクユタカ	2,640.0		2,640.0	2,640.0		2,640.0	15,760		15,760
	中粒	フクユタカ	330.0		330.0	330.0		330.0	16,010		16,010
滋賀	大粒	オオツル	660.0	330.0	990.0	660.0	330.0	990.0	13,343	11,720	12,802
	中粒	オオツル	660.0	495.0	1,155.0	660.0	495.0	1,155.0	13,350	11,100	12,386
	大粒	タマホマレ	330.0		330.0	330.0		330.0	13,750		13,750
	中粒	タマホマレ		330.0	330.0		330.0	330.0		13,800	13,800
	大粒	ことゆたか	5,388.0	495.0	5,883.0	5,388.0	495.0	5,883.0	12,547	12,200	12,518
	中粒	ことゆたか	1,707.0	495.0	2,202.0	1,707.0	495.0	2,202.0	12,540	12,093	12,440
	小粒	ことゆたか		330.0	330.0		330.0	330.0		10,310	10,310
	大粒	フクユタカ	1,650.0	330.0	1,980.0	1,650.0	330.0	1,980.0	15,706	15,630	15,693
	中粒	フクユタカ	1,320.0	330.0	1,650.0	1,320.0	330.0	1,650.0	15,430	15,430	15,430
	小粒	フクユタカ		330.0	330.0		330.0	330.0		12,050	12,050
鳥取	大粒	サチユタカ	330.0	330.0	660.0	330.0	330.0	660.0	12,855	12,295	12,575
	中粒	サチユタカ		165.0	165.0		165.0	165.0		13,280	13,280
島根	中粒	タマホマレ	165.0		165.0	165.0		165.0	12,900		12,900
	中粒	サチユタカ	495.0		495.0	495.0		495.0	13,853		13,853
	中粒	フクユタカ		330.0	330.0		330.0	330.0		14,145	14,145
山口	大粒	サチユタカ	825.0		825.0	825.0		825.0	14,024		14,024
	大粒	フクユタカ	495.0		495.0	495.0		495.0	14,517		14,517
	中粒	フクユタカ	165.0		165.0	165.0		165.0	13,660		13,660
福岡	大粒	フクユタカ	2,970.0	165.0	3,135.0	2,970.0	165.0	3,135.0	16,611	15,800	16,568
	中粒	フクユタカ	3,605.0	495.0	4,100.0	3,605.0	495.0	4,100.0	16,843	14,993	16,619
	小粒	フクユタカ	9,805.0		9,805.0	9,805.0		9,805.0	15,142		15,142
佐賀	大粒	むらゆたか	800.0		800.0	800.0		800.0	14,984		14,984
	中粒	むらゆたか	495.0		495.0	495.0		495.0	17,720		17,720
	小粒	むらゆたか	960.0		960.0	960.0		960.0	13,567		13,567
	大粒	フクユタカ	3,630.0		3,630.0	3,630.0		3,630.0	16,150		16,150
	中粒	フクユタカ	5,445.0		5,445.0	5,445.0		5,445.0	16,807		16,807
	小粒	フクユタカ	7,035.0		7,035.0	7,035.0		7,035.0	14,829		14,829
長崎	小粒	フクユタカ	165.0		165.0	165.0		165.0	13,820		13,820
熊本	大粒	フクユタカ	1,140.0		1,140.0	1,140.0		1,140.0	15,876		15,876
	中粒	フクユタカ	3,935.0		3,935.0	3,935.0		3,935.0	16,559		16,559
	小粒	フクユタカ	825.0	330.0	1,155.0	825.0	330.0	1,155.0	14,900	14,970	14,920
大分	大粒	フクユタカ	165.0		165.0	165.0		165.0	16,120		16,120
	中粒	フクユタカ	165.0		165.0	165.0		165.0	17,360		17,360
全 国			305,707.0	61,220.5	366,927.5	292,548.5	59,336.0	351,884.5	12,612	11,966	12,503

